大正十年十月廿七日印刷納本大正七年十二月二十五日第三種郵便物認可
大正十年十一月一日發行（毎月一回一日發行）

處女の友

第四巻　十一月　第十一號

4巻11号

處女會中央部發行

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

主婦は讀むべし

臺所に無くてならぬ品

お使ひ遊したら……キット

■大變お美味しかつた……

■非常に便利である！

■全く他の調味料よりも德である、と

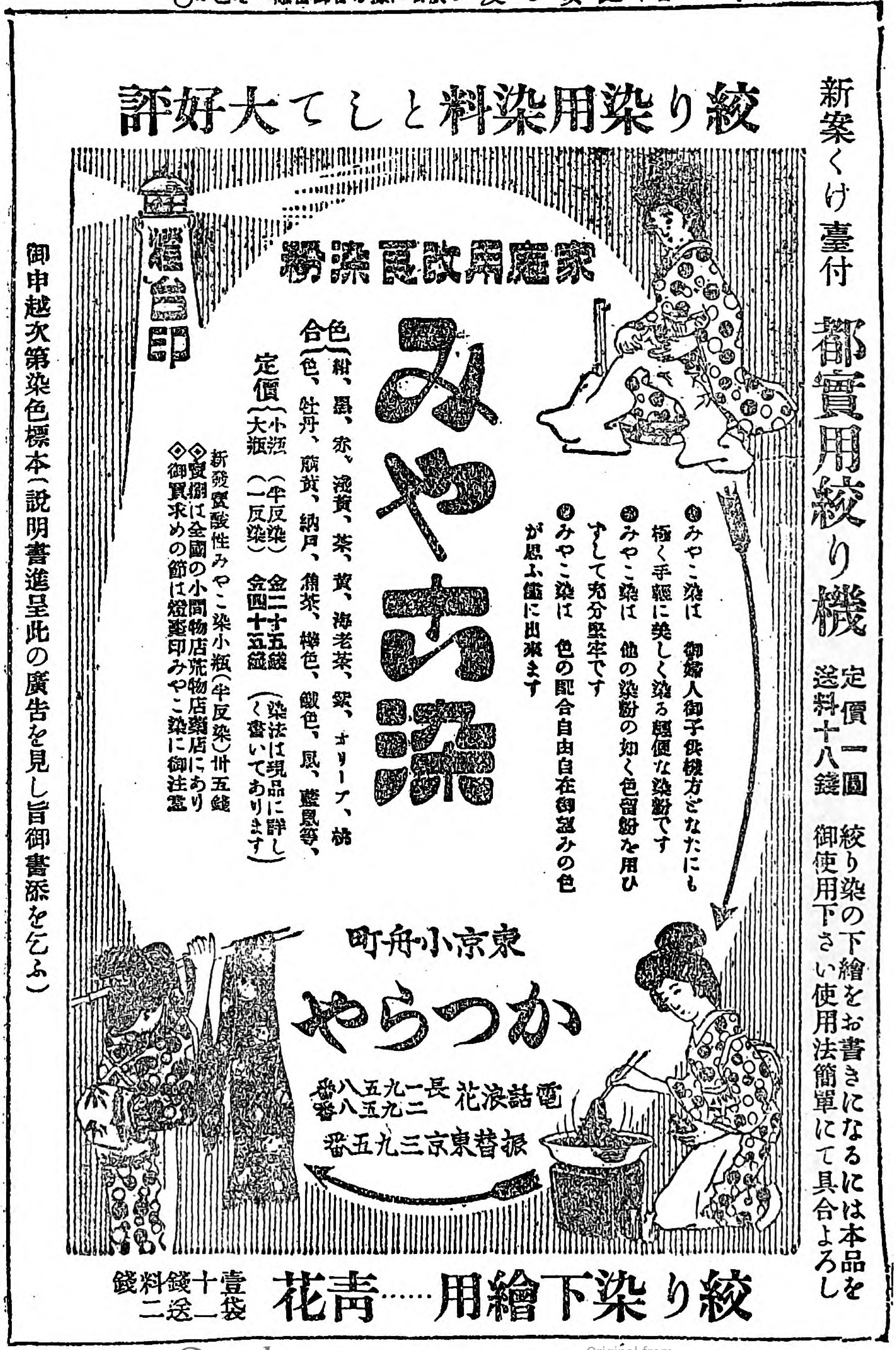
思召すに違ひありません

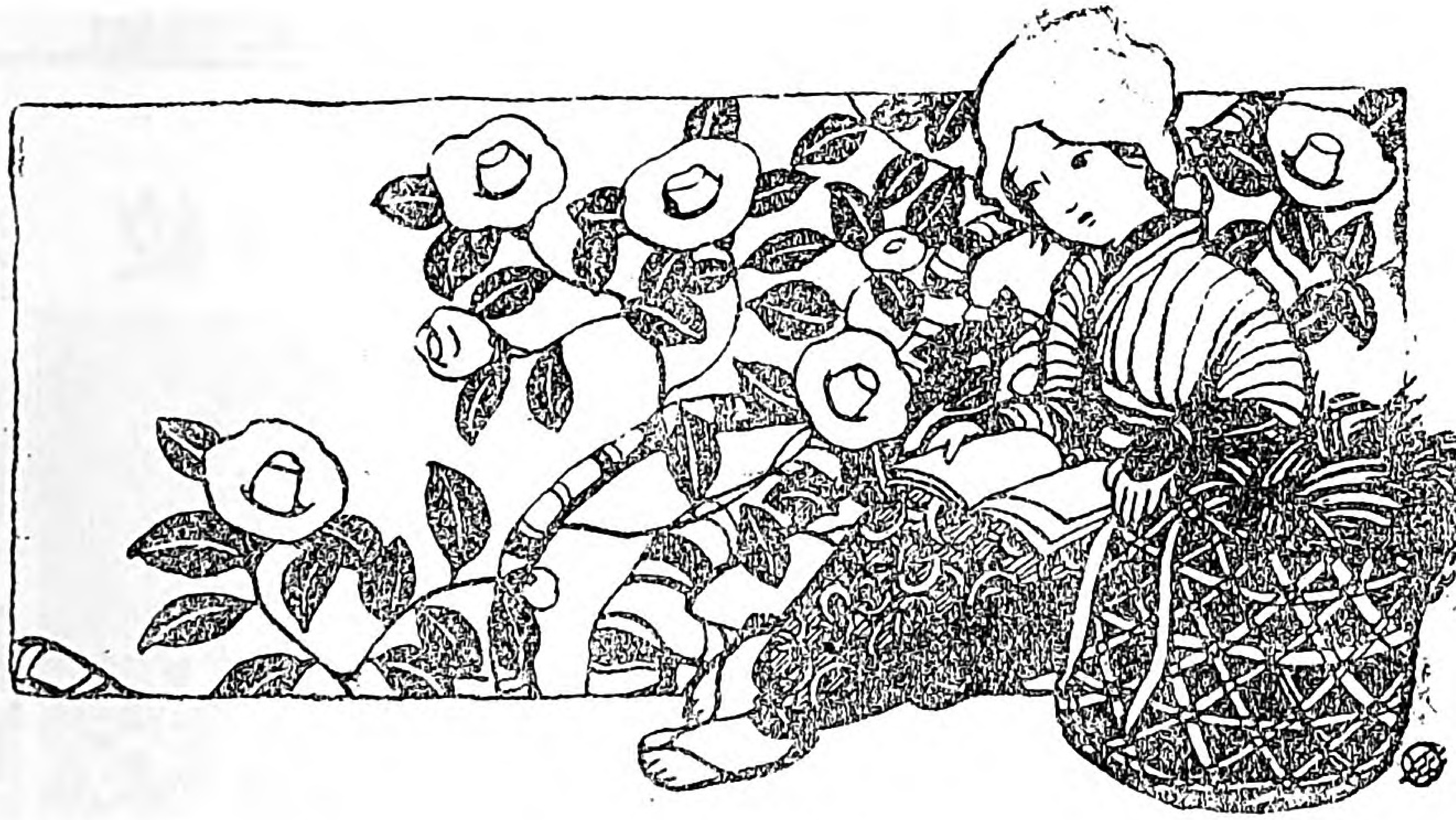
原料は小麥の蛋白質

味の素

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN


紋り染用染料として大好評
新案くけ臺付
都實用絞り機
定價一圓
送料十八錢
絞り染の下繪をお書きになるには本品を御使用下さい使用法簡單にて具合よろし
燈臺印
家庭用改良染粉
みやこ染
色合（紺、黒、赤、淺黄、茶、黄、海老茶、紫、オリーブ、桃色、牡丹、萠黄、納戸、鶯茶、樺色、鐵色、鼠、藍鼠等、
定價（小瓶（半反染）金二十五錢
大瓶（一反染）金四十五錢（染法は現品に詳しく書いてあります）
●みやこ染は 御婦人御子供様方どなたにも極く手軽に美しく染る簡便な染粉です
●みやこ染は 他の染粉の如く色留粉を用ひずして充分堅牢です
●みやこ染は 色の配合自由自在御望みの色が思ふ儘に出來ます
新發賣酸性みやこ染小瓶（半反染）卅五錢
◇賣捌は全國の小間物店荒物店藥店にあり
◇御買求めの節は燈臺印みやこ染に御注意
御申越次第染色標本（説明書進呈此の廣告を見し旨御書添を乞ふ）
東京小舟町
かつらや
電話浪花 長一九五八番 二九五八番
振替東京三九五番
紋り染下繪用……青花
壹袋十錢 一送料二錢



處女の友

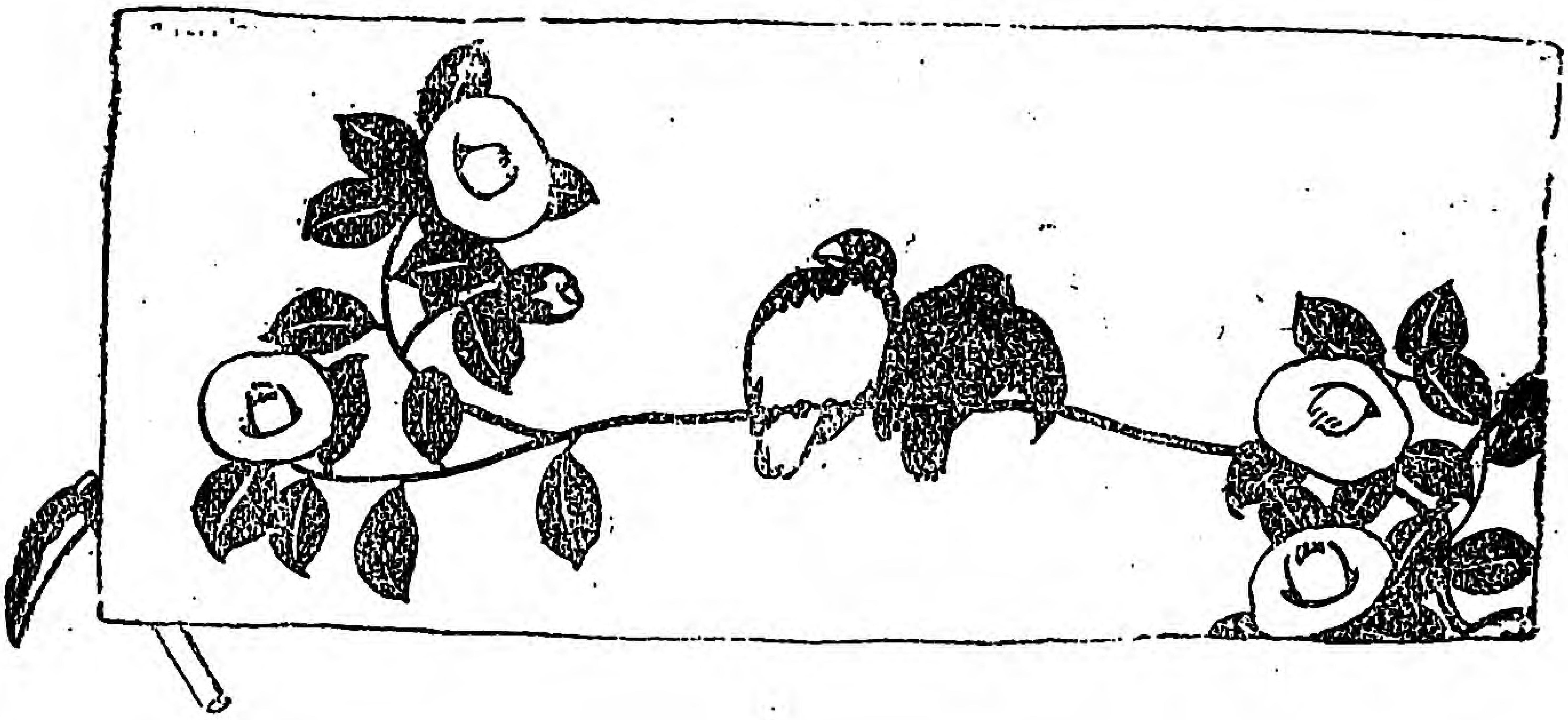
第四卷十一號
大正十年十一月號

○表紙　世の荒波と平和の村……田代栄光筆
○口繪
故天野藤男氏肖像
故天野藤男氏絕筆
第一回全國處女會指導者講習會
中央亭に於ける協議會

◎記事◎

◎卷頭　（有難き思し召し）……一
▽宮城並びに御養蠶室拜観記……二
▽懸賞工夫文……六一
▽天才天野藤男君……國府種德…四
▽處女文壇……六三
▽故天野藤男君……田子一民…七
▽處女俳壇…▽處女歌壇……六四
▽逝ける天野藤男君……田所楠猪…一〇
▽誌友くらぶ……六九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



▽處女會の幹部養成……山本瀧之助…一三

▽編輯だより ▽考へ物……七七

▽處女會指導の要諦……天野藤男…一八

▽不思議に治る心理治療法……小林まさ子…二四

▽第一回全國處女會指導者講習會……二七

▽第一回全國處女會指導者講習會員名簿……三〇

▽紅葉と落葉……三五

▽中央亭に於ける協議會……三七

▽見た事聞いた事……三九

▽あはれなおしづさん……四〇

▽古都の一日……靖子…四一

▽日本一づくし……四六

▽藤原定家と其歌……ひろの…四六

▽十一月の家庭暦……五〇

▽天野藤男氏の葬式にのぞみて……五四

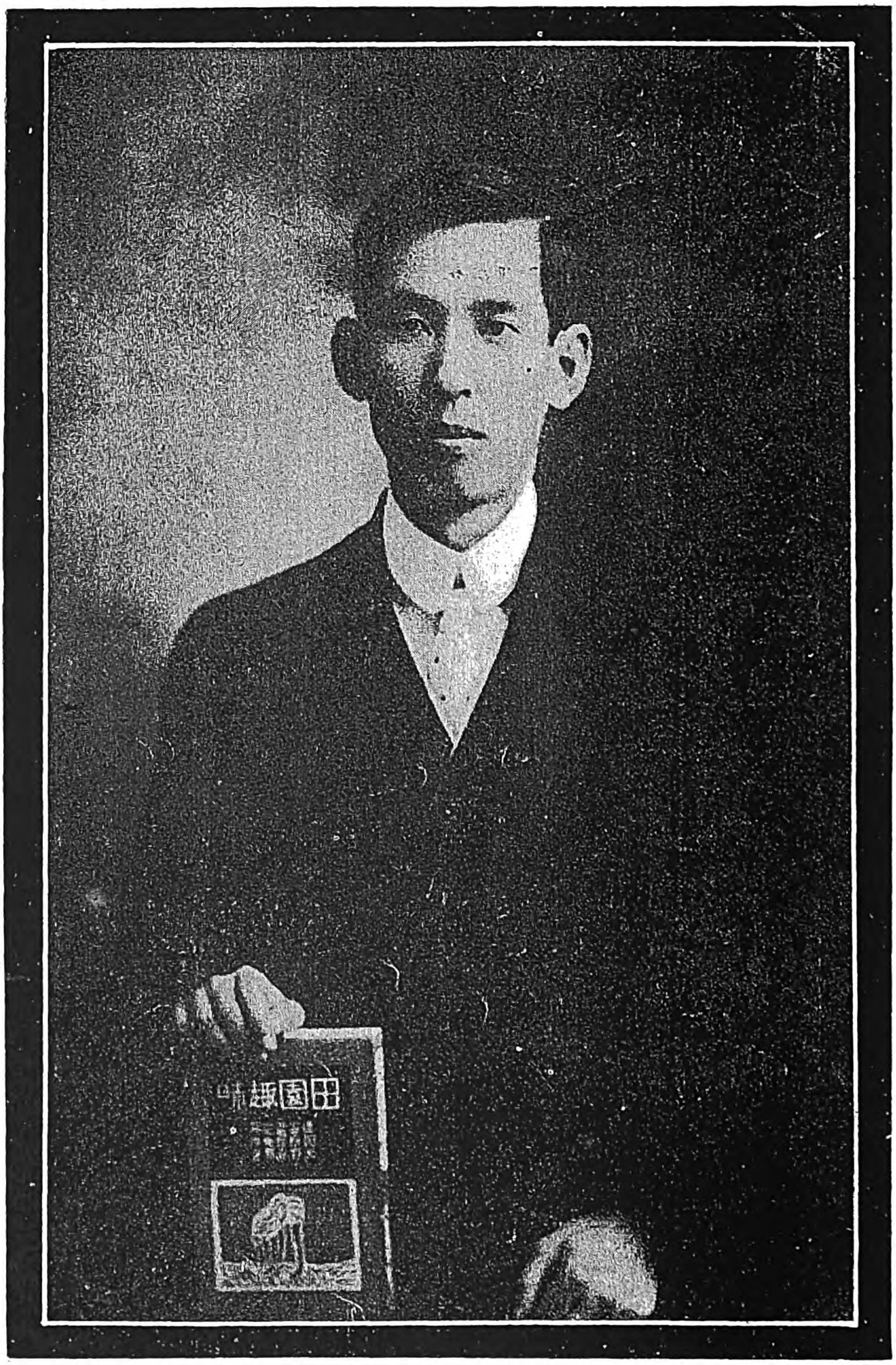
▽地方通信……五六

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

日本で初めて出來た

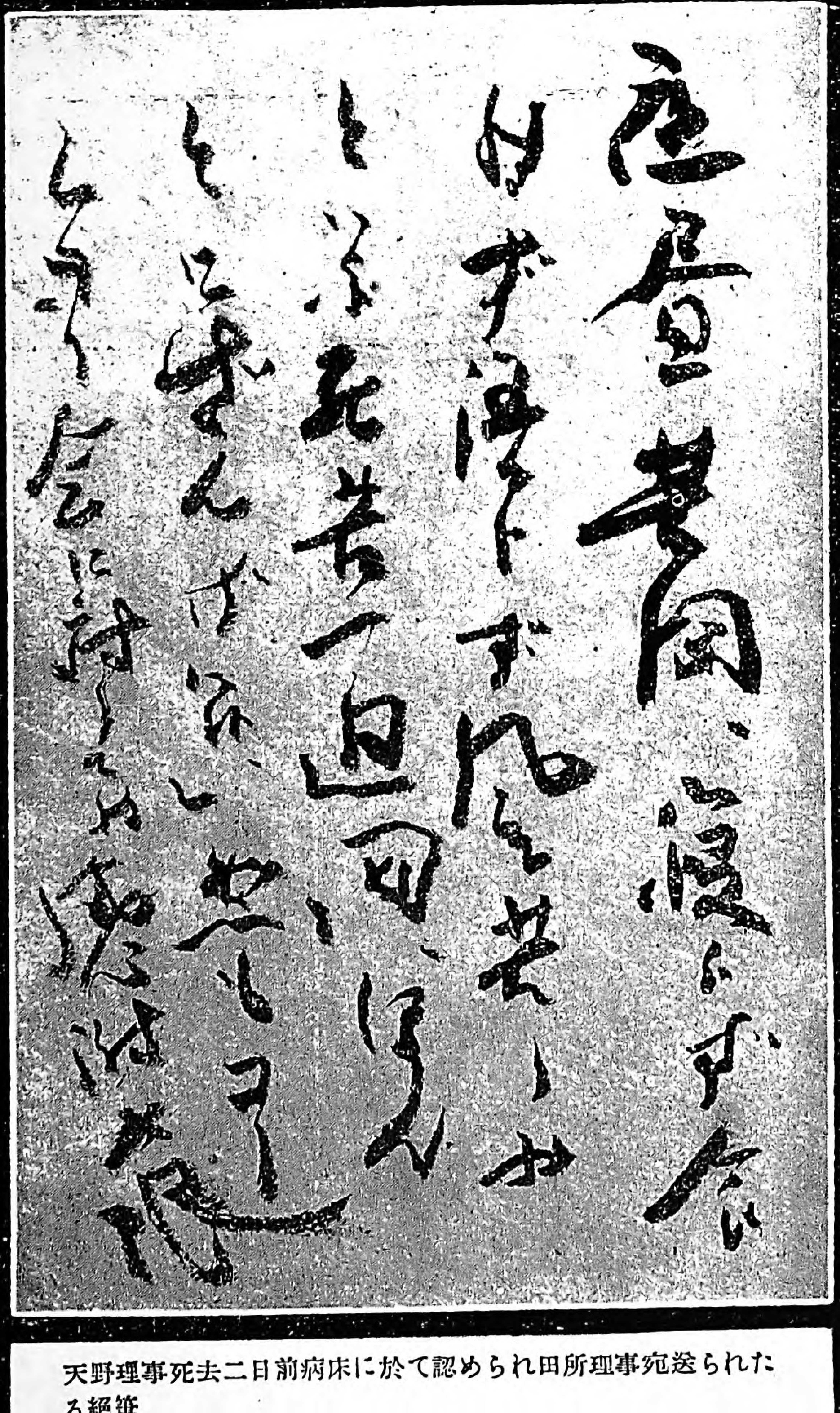
本品は過酸化水素が皮膚を美白ならしめ日焼けにきびを防くと云ふ學説に基き更に一歩を進め化粧石鹼として研究製造せられたれば泡立細かに芳香よく使用後爽快を覺ゆ一般家庭向として到る處好評なり

故天野藤男氏



（自著「田園趣味」を手にして撮影せしもの五十四頁參照）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



天野理事死去二日前病床に於て認められ田所理事宛送られたる絶筆
(夜晝苦悶、寢らず食はず語らず凡そ苦しみといふ死苦一週間ほんとに殘念に候、然もコーシユー會に對しては感謝無限)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

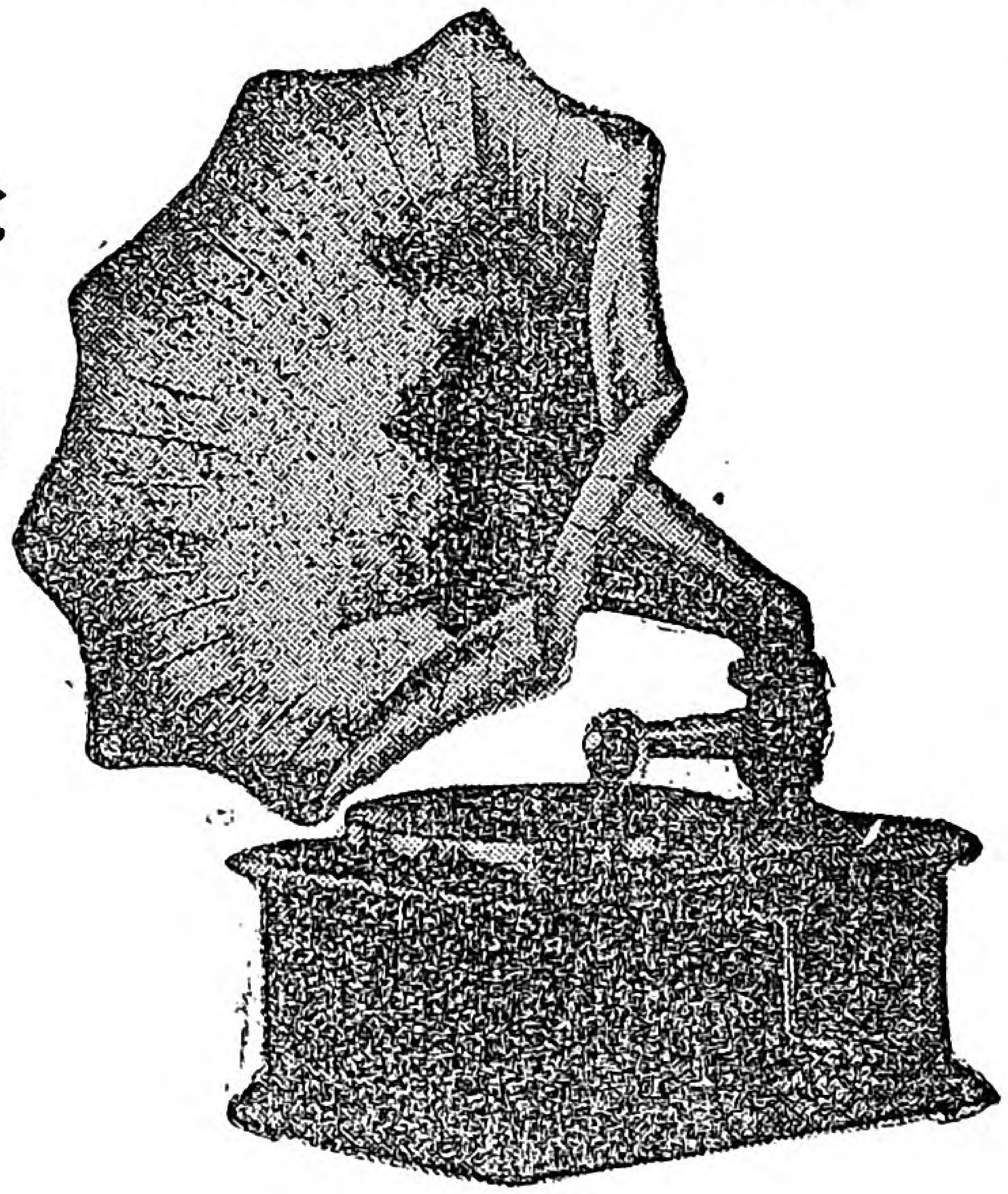
最新式兩用蓄音器

一、處女會の歌(野の幸)……唱歌者 長坂好子

一、帝國青年の歌……同 ピアノ伴奏 梁田貞 弘田龍太郎

「處女會の歌のレコードがあります」

喇叭を取り附けたる圖



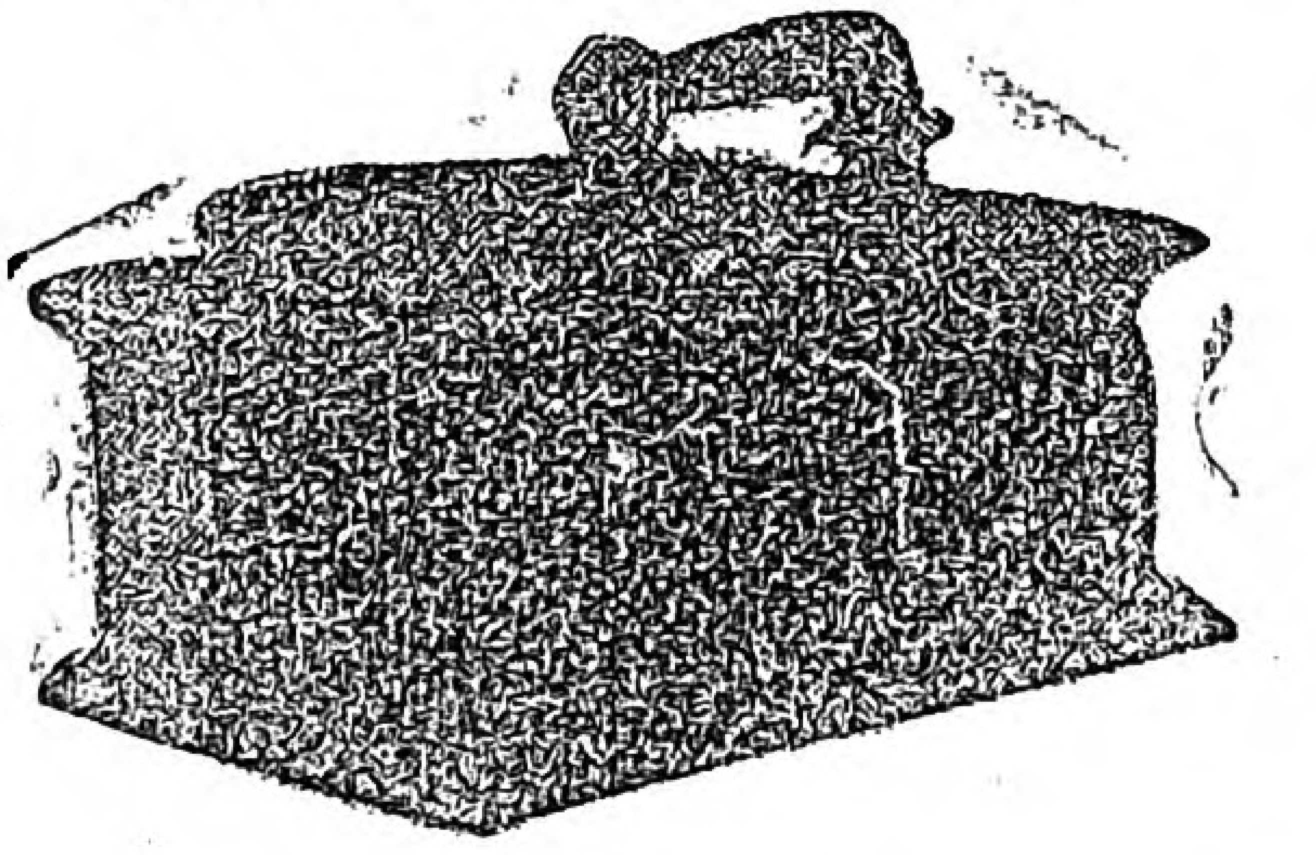
説明

一、無喇叭の蓄音機を買はれ「如何にも發音が小さくて聞き憎い」と不滿足に思はるゝ方、又喇叭附を買はれて「喧し過ぎる計りではない、喇叭が邪魔になるとか、乃至旅行用に不便だ」とか御仰せらるゝお方の爲双方の缺點を補ふ事が出來る、日本最新の發明兩用蓄音器と云ふのを作りました、つまり一つの器械で無喇叭とも喇叭附ともなるのです。

一、原動機は歐米最新型中の粋を抜き、簡單で堅牢を主とし、發音器(サウンドボックス)も亦精良で發音明断です。其他發條、外箱、喇叭等孰れも現代に於て尤も進歩した蓄音器であります。

◇弊社が有力に代表し居られざる地方に代理店を新設又は増設す、希望者は申込まれよ。

無喇叭にしたる圖



値段

(値段に二通りあります)

定價 金五拾八圓也	無喇叭のみの場合
同 金六拾八圓也	兩用の場合

富士山印東京レコード發賣元

東京蓄音器株式會社

東京日本橋區新右衛門町

電話本局五〇二・四二四四番

振替東京一九四九番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

前共立女子職業學校教師 遠藤鋌子、高田久子共著（中卷愈々出來）

最新刊

新編裁縫全書（羽織袴之卷）中

▽和裝菊判 全三冊 上（着物の卷）中卷 定價各金貳圓卅錢 送料金十八錢 下卷（近刊）

曩に上卷を發行するや各方面より多大の歡迎を受け注文殺倒せり、是れ實に本書が初心者は勿論一般裁縫を習得せんとする人々に懇切なること手に取るが如く解り易きが故なり。今又中卷（羽織袴の卷）を發行す。內容は羽織袴の外に被布合羽コート及び夫等に對する飾紐結び等を最も會得し易く圖解せり又袴は本裁小裁とも裁ち方により其襞取等を一々圖解し殊に時勢に適する樣改良を加へ身輕に運動の出來得る女兒用袴の仕立方をし記載せり上卷（着物の卷）は總論基礎縫共通要項着物一般帶類及び衞生と經濟とを兼ねたる輕便なる男女兒改良服を記載し又其の他一般に通じて大幅物の裁ち方等を示したり。各裁縫學校の好參考書たるのみならず、一般裁縫を習はるゝ諸姉の良師たり。敢て御購讀を乞ふ。

誰にも會得し易く親切で新研究もある良裁縫書を備へられよ!!

第五版

改訂實用

伊澤峰子著

小兒洋服裁縫全書

（洋裝菊判布表製）

定價金貳圓卅錢 書留送料金拾八錢

東京日本橋通一丁目角 大倉書店發行 振替口座東京二三八番 電話本局二四〇四・四一四番

處女會中央部主催第一回全國處女會指導者講習會

右圖壇上に立てるは山脇理事長

左圖聽講中の會員諸氏

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

中央亭に於ける協議會

向つて右より國府理事、嘉悦理事、山脇理事、大野評議員、吉岡理事
後列向つて右福島理事、左田所理事
向つて左より松崎ひろの、吉川評議員、乘杉評議員、高野理事

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

簞笥、長持
御婚禮用具
調製

東京市内製造業者直營

中央簞笥工販賣所

電話淺草三〇三四番

弊所は淺草駒形町停留所前にて電車(乘り降り)も御便利に御座候觀音へ御參詣之節は御買上の有無に拘はらず是非〳〵當陳列所へ御立寄被下製造品各種御高覽の上にて他店製品と比較御高評を願上候

但御注文品市内無料配達いたします
地方へ御送品類は入念荷作りいたします
荷造及送賃は實費申受けます

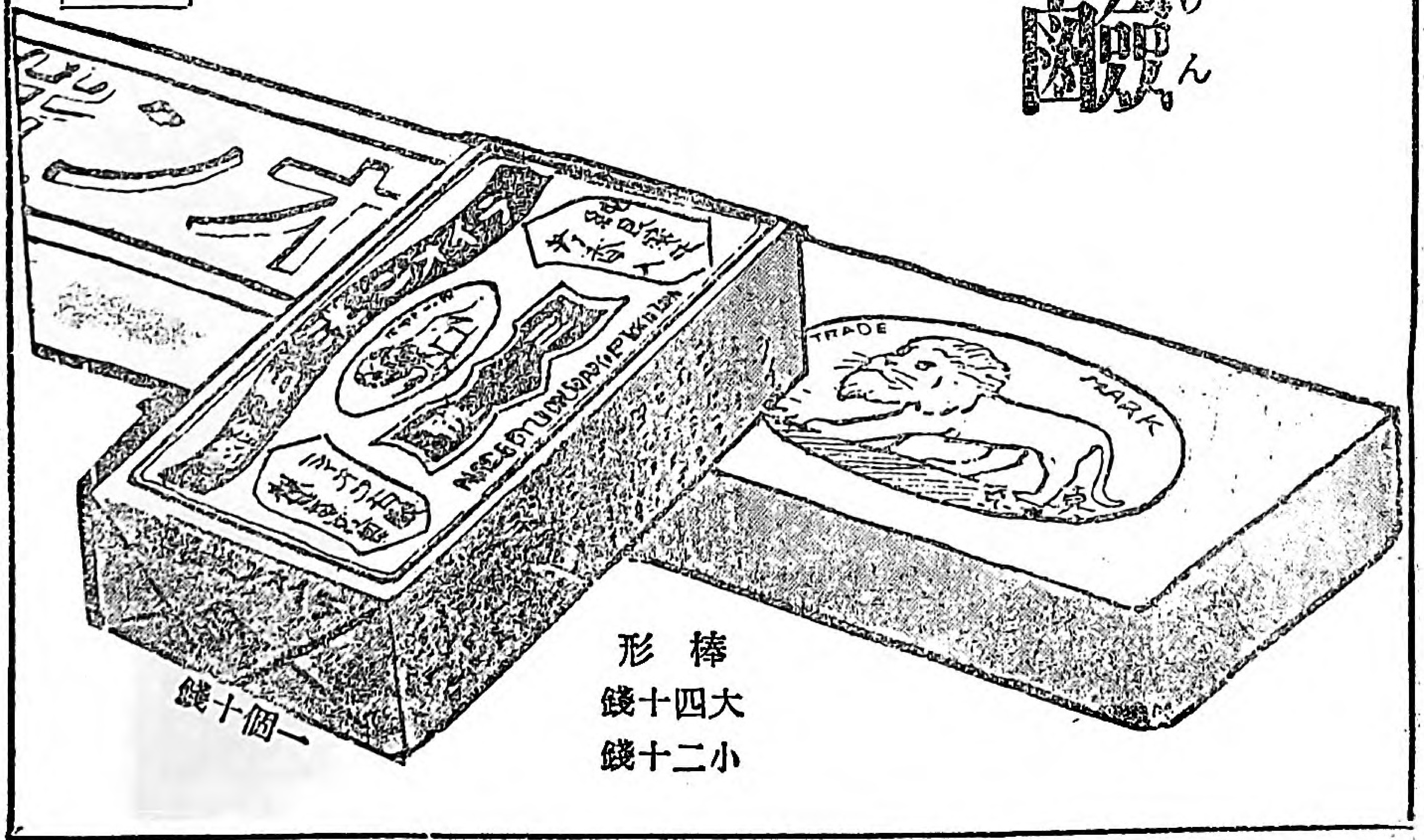
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ライオン洗石鹸

泡立よく

垢落が早うございますから、お洗濯を捗らせること驚くばかりです。且つ布地も傷めず、手も荒らさず、減りも遅うございますから、是程使ひよい、お徳用な石鹸はございません。

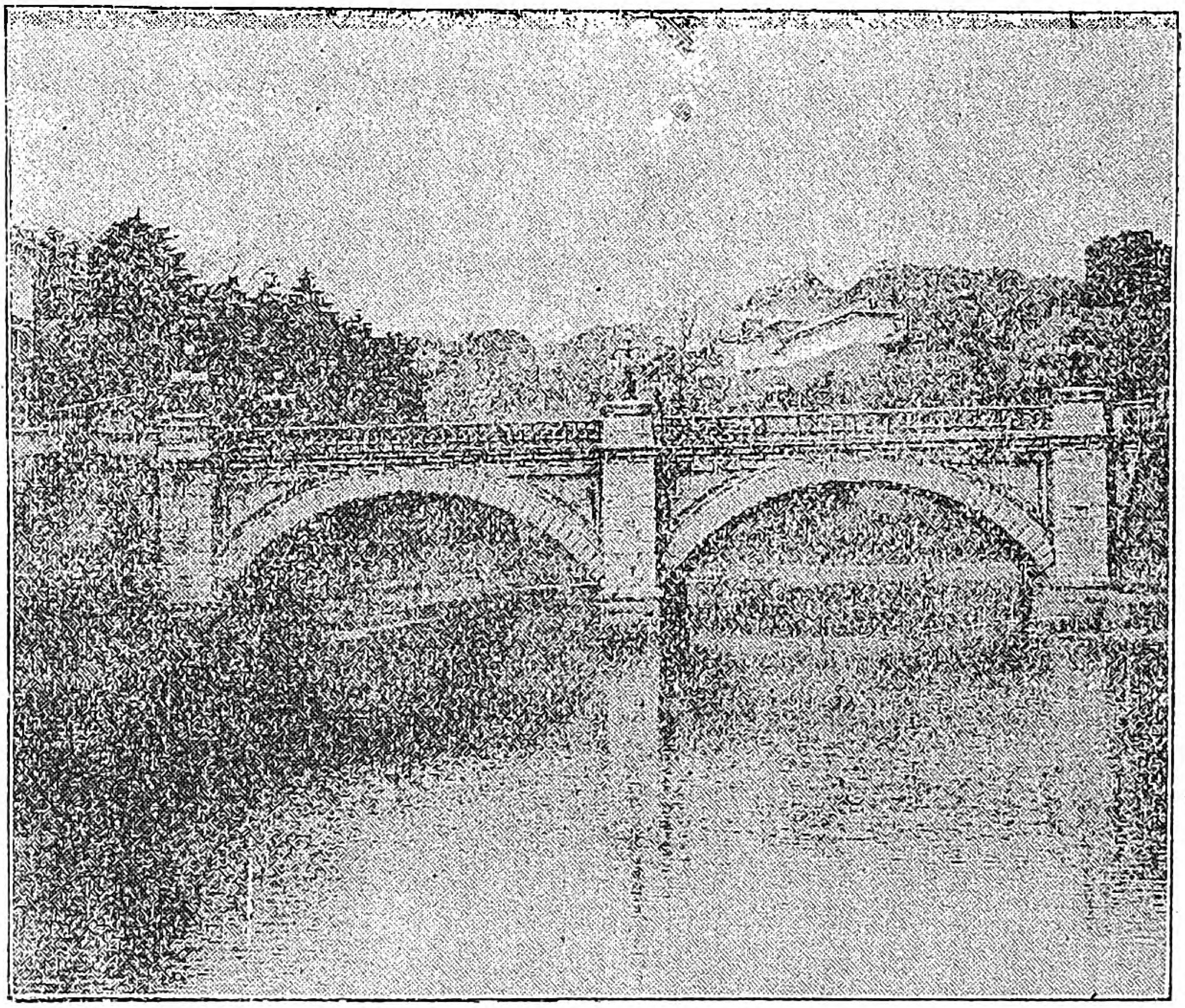
ライオン石鹸株式會社
東京市本所區向島須崎山
小賣部 日本橋區馬喰町一ノ廿



棒形
大四十錢
小二十錢

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

處女の友　十一月號



有難き御沙汰

處女會中央部にては全國より參集する指導者講習會員に宮城拜觀新宿御苑拜觀の儀を願出づると共に尚特別を以て宮城內御養蠶室拜觀の御許可を受くるを得ば一層の光榮あるべき旨內務省を經而兼ねて出願し置きたるに數日後何れも御許可の通知あり尚去る二十七日大森皇后宮太夫より理事長山脇房子女史に御養蠶室の拜觀御許可は特別の思召に出でたるものなることを告げられ尚左の意味の有難き御沙汰を傳へられたり

皇后陛下には處女會指導者の講習會を時宜に適したる有益の事業と思召され關係諸員が熱心力を盡して完全なる成績をあげんことを望ませらる尚其の會創立の際より熱心盡力せる天野理事病氣の趣聞し召されよく慰め遣はせとの御言葉に添へて御菓子の御下賜ありたり。（大正十年九月三十日謹記）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

宮城並びに御養蠶室拜觀記

大正十年十月九日、處女會指導者講習員は、處女會中央部役員と共に宮城拜觀の光榮に浴しました。當日朝から烈しい風雨の中に敬虔の念を以て乾門より徐々入門し、御案内に從ひ、豐明殿、千種の間、東溜りの間、葡萄の間、先帝陛下の御志によりて設け遊ばされた振天府など御案内係より親しく拜聽致し、畏れ多い感じに打たれました。

賢所の御門前にて賢所、神殿、皇靈殿に最敬禮をいたし、九重の奥深き御苑を拜觀し、再び宮内省の側より進んで、紅葉山の御養蠶室を拜觀いたしました。

打惡しく烈風、大雨にぬれねずみの姿したる一同は、畏れ多くて御養蠶所の上に上り得ぬ程でありました。

やがて大森皇后宮大夫雨中をもお厭ひなく御臨場下さいまして、同大夫皇后陛下の御坤德の一端を拜聽するの光榮を得ました。

皇后陛下には、御養蠶に御趣味を御持ち遊ばさるゝは勿論の事でありますが、特に地方人の上に御心を注がせられ、すべてに御見識深くあらせらるゝ事は、我々御側に仕へ奉る者も恐れ入る程でありますそして農村の狀態には特に御心を寄せさせられ、畏き御身を以て、先づ養蠶業に御手づから從はせられ養蠶は我國の產業中最も重要なものであるから、國民全體が蠶業に努力するやうに、模範を示させ給はんとの深き思召より出でさせられたるものと拜察致します。

そしてこの御養蠶にも深く御研究遊ばされ、上簇の繭などよく御識別遊ばされ、御所内では主として、養蠶ばかりで、製糸の方は極く少量を御研究のため遊ばさるゝばかりで、御養蠶の際は、蠶糸專門學校から二名の技手を御傭ひになり、農林學校、農業學校の優等生を年々御寄せ遊ばされ、御養蠶室の側に寄宿舍を設けられ、其等の人々が御仕へ申す事になつてゐます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

御養蠶の事は明治七年英照皇太后が群馬縣下に行啓の節富岡製絲場へ親臨あらせられ、養蠶製糸の事を御覽遊ばされてより、宮中にても青山御所で遊ばさるゝやうになり、續いて照憲皇太后も御熱心に御研究遊ばされ、當御代になり宮中紅葉山に御養蠶室を御新築あそばされたわけであります。

御養蠶室は舊式と新式とありまして、新式の方は改良された方法で、舊式の方は在來の農家で行はるゝ通りのもので、年々の御收穫の繭高十八石であります。御養蠶の間は皇后陛下には、日々御養蠶室に成らせられ、數時間御立通しの御有樣で、あまり畏れ多いので、昨年側に御休所を設けられ、蠶神をまつらせてあります。

皇后陛下の御日常といふものは、すべて御儉素に渡らせられ、下々の考へて居らるゝとは大變な相違で、御日常の御調度品に至るまで、實に恐れ入る位、御質素にあらせられます。

又陛下には、日常いろ〳〵御日定の御忙がしき暇々も必ず御書見遊ばされまして御修養の資に充てさせられ、無味乾燥の嫌ある統計表の如きものにても、深く御注目遊ばされる事は全く驚き入る斗りで從つて各種方面の事でも御造詣深く入らせられ、時々我々に御下問あらせらるゝ際にも、御答へ申し上ぐるに窮すること、度々であります。

このやうに皇后陛下が御儉素の美風をお示し遊ばさるゝ事を、今の成金の豪奢を極むる人々に知らせたら、必ずや愧死するでありませう」

大森皇后宮大夫が日頃皇后陛下に御仕へ申し上げての實際談に一同感激して、室の隅々より感泣の聲さへ聞え會員の答辭にも

「皇后陛下には聖上陛下御不例のため、日夜御軫念深くあらせらるゝ中に、我等のために、御養蠶室拜觀を許されて……」

といふ言葉の中に、尊王の至誠あふれて、室內暫く歔欷の聲烈しく、天晴れ皇國の眞髓現はれて、世にも貴く思はれました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

天才天野藤男君を送る

國府種德

◎なんだか本當にならないほど、無雜作に人間世界を見棄たものです。病苦に惱んだ日も、割合に短かゝつたが、愈病氣とお話が極まるまて、御自分ては病氣などが　とくから身體に宿つて居るなどとは、兎の毛ほども考へて居られなかつたのてございます。さうして隨分、夜の目も合さないて、著作に耽られたことも度々の事てあつたのでございます。

◎氣の婉しい方ではあつたけれども、中々意志の强い所のあつた方で、思ひ立つた事でありましたら、一歩も後方へは引かぬといふ意氣地の强い、氣に張のある方でありましたので、少なからぬ無理を通すことも、大分數が重なつたやうでございます。虛弱であるといふことは、自からも承知はして居られたものゝ、身體の弱いなどといふ事などは、初めから意にも留めないで、少し病氣に罹つた所で、太したほどの事でもないといふのが、段々に積り積つて、遂に不治の病を釀すやうになつたのでございます。言ば自分で自分の病氣を、無頓著の中から產み出したといふ次第でございます。

病氣と相場が極まつて

からも、まだ人間といふものは、身體の惡い位で死ぬるものであるなどゝいふことを感じて居られぬやうでございました。是が天野君の特長で、所謂持て生れた病であつたやうにも考へられるのでございます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

◎何事も無雜作を極めたものであつたけれども、其れは外から見ると、さう見えたまでゞ、御當人は決して左程無雜作な譯ではなかつたのでございます。何事にも隨分お可笑いほど心配をして、優しい所のある中に、極めて生な所のあつた方でございます。ですから御當人には、少なからぬ心配をしてやつた事でも、他の人にも無雜作なやうに見えたのでございます。可なり多くの冊子をも著はして居られるが、何れも皆人知らぬ勦勞を集注した結晶でないものはないのでございます。好きな道には上手と申すこともございます通りで、筆を走らせ自分の思ふ存分を書きつくして見るのを、何よりの樂として居られたので、想像以上の勦勞でも、著述をするためといふ上は、少しも苦痛などを感じなかつたのでございます。其れが爲に何事でも、無雜作なやうに見えたのでございます。人間の世の中を棄てるのにも、やはり同じやうな無雜作振であつたのでございます。

◎この點が天才にだけ與へられた特權の一つであつたのでございます。此特權を振り廻はして、澤山な著述も出來るし、遂には處女會中央部も出來あがつたのでございます。

無雜作に出來るもののやう

に考がへて、何でも思ひ立た事に、全力を傾け注ぐのが、天野君の特色であつたのですから、矢張天才の部類に屬するほどの特權享有者であつたのでございます。生な爲に、この無雜作が何時でも、人の心を引き付けるだけの力を持つて居つたやうでございます。

◎『東家の老翁は虎の患を防ぎしに、虎は夜室に入て其頭を啣めり。西家の兒童は、虎を知らず、竿を取りて虎を驅ること牛を驅るが如しと、王陽明の詩にもございます通り、生で無邪氣な所から、何人に對しましても又何事に出逢ひましても、如何にも無雜作にやつて退けることが出來たのでございまして、これが同君の美德とでも申すべきもののやうに考へられるのでございます。さうして一生を無雜作に突き通して、無雜作に人間世界を捐てゝ仕舞つたのでございます。

◎田園の趣味を皷吹すること、農村の振興を圖ること、それから農村青年の修養を追めること、さうして其青年と車の兩輪とも、鳥の兩翼とも申すべき、農村處女の訓練と申すことにまで推及ぼし、段々と順序を追つて、思ひ切つて全力を其方に傾注して行くといふのが、君の特色であつたのでございます。殊に其最後の努力を傾注せられた。

農村處女の訓練

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

と申す點に就きましては、殆んど普通の人には想像も付かぬほどの意氣込みで奔走盡力をせられたので、何人も皆その誠意に動かされぬものはなかつたのでございます。自動車や自轉車や人力車で飛び廻ることの流行る世の中でございますのに、輕快な親讓の自動車で、テク〳〵駈け廻られたのでございます。さうして總ての人を感動せしめられた、一種の魔力は、君が背水の陣を張つて、一身を犧牲に供することを覺悟して居つた所から、愈々加はつて來たやうに考へられるのでございます。

◎さうして處女會中央部が出來まして、全國の處女に、一身を捧げるの決心を、益々固うせられたのでございます。仁を求めて仁を得たりで、君の無雜作に人間世界を捐て去つたのが、君には豫定の筋書通りになつたものと考へなければなりませぬ。君には何の恨みもないことゝ信ずるのでございます。

◎全國の處女、花の如く雪の如き、奇麗な處女を後に殘して一體、天野君は何處へ行つたのであらうか。どこにもゆくべき處がないはずである。矢張り處女の世界を護るがために、英魂を長く、全國處女の身の上に留めて居らるゝことと信じます。ですから何處へも行かれた譯ではなく。

全國處女の身に宿つて

居られることでございますから、別段君をお見送りすることもいらない筈でございます、けれども君の空骸は茶毘に付せられて、白骨となつて仕舞つたのでございますから、君の身體は何れかへ失せ去つて仕舞つたのでございます、ですから今君の身體の何處かへ行かれたのをお見送りするといふだけのことでございます。

◎處女會のための犧牲者、全國處女の身代り者たる天野藤男君の御魂と身體とが、離ればなれとなつて仕舞つて、御魂は長へに全國處女の身に宿つて居ると申すことに相成りました。御魂は何時でも吾等の身を離れられぬことは信じますけれども、君の御身體には、再び御目に掛れません。さう考へて見ますると、何となく淋しいやうな、悲しいやうな感じに堪えないのでございます。せめては無雜作に見えた君との永遠の別れに當りまして、いさゝかな餞けにまで、無雜作にこの一言を捧げます。

（十月十四日、瀬戸内海巡航の途上、大阪の旗亭にて記ろす）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

◎天野藤男氏

田子一民

この秋、何ぞ涙多き、天野君は三十五才を一期として、はかなくむなしき人となられた。

斷膓、悲痛、言葉もない、筆のすべもない、

凡ては空、一切は夢、天野君は死んだのである。

天野君と私とは別に私交上親しかつた譯でもない、日夕往徠して談論した譯でもない、君は多く友と交り多く談論する人ではなかつた、しかし私は最もよく、天野君の心事を諒解し、最もよく君の志す所を知つて居たと思ふ、その點より、誠に君の死の壯烈にして、如何にも悲痛、哀痛きはまりなきを感ぜずに居られない。

十月十日附代筆の端書を以て、私の過般來の病狀を見舞つて來られた。筆とることも叶はぬ君が、代筆を以て私の病狀を見舞はれたその夕は、君は靜かに永への死の途へ上るのであつた。

顧れば君は海上ビルデング中央亭の一室に結婚披露の淸宴を開かれたのは、正しく昨大正九年十月十六日であつた「首途」なる小さき挨拶狀には

「今私どもは遙けき旅路の首途にあります、望みは多く、ゆく手は遠うございます。希くはこの力弱い二人の旅人のために、御同情と御鞭撻とを垂れ給はんことを、謹んで皆樣にお願ひ致すのでございます」と述べられてあつた。君の屢々謂はれてある如く君の三十幾年の歷史は、たしかに血と涙の歷史であつた。

嘗て安逸を貪らず、勇猛心を振起して、一意、青年團と處女會とのために心血を濺がれたのであつて、而も、孤影煢然たる形で、私達はそのあまりに痛々しく、餘りに奮鬪生活を打ち繼けるに、蔭ながら胸を痛めることもあつた。昨秋の結婚は正しく君の生活には秋蕭條の裡の悠々たる春光を迎へた感があつた。これから君の生活に溫かみを持ち來すものと思つた。

同人は一方ならず之を祝したのであつた。その後僅かに一年の時の流れを見た丈けで、はかなくも空しく

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

なられたのは、遙けき旅に望みも絶えた感がある。君もまだまだなすべき多くをもつて居たので
これを思ふと君の志を悲しくも哀れに感ぜざるを得ない。
ある。あゝ殘念の極みである。

天野君を知つたのは、內務省に於てゞある。君は故山靜岡に居られて、國府犀東氏の知を辱くされ、始めて東京に出て、內務省地方局に勤務され、役人としての地位は別に高位高官と云はれる地位には居られなかつたが、君の文才的な、獨創的な考察は、地方改良、青年團、處女會、田園趣味の鼓吹、農村娯樂等に獨特の意見を有して居られ。その著述は數ふるに遑あらざる程ある。その方面に於ては、鬱然たる大家の地歩を占めて居た。

君は青年を愛し、處女を導くに特別の熱心をもつて居た。殆んど熱狂的であり、宗教的とでも謂ひたい位で、世上往々青年團の指導とか、處女會の指導と云ふことを謂ふが、これは根本的の誤りで、指導でなく、愛導でなければならないとは君の唱ふる所であつた。

そして君はたしかに此等の愛導者であつた。私は處女會と云ふ名目は未婚を思はしめるもので、寧ろ女子青年團と謂ひたいと謂つたりするのに對し君は、處女會なる名目は決して私の謂ふ如く、結婚とか、性とか云ふ問題を含んで居らぬ。地方では處女會で何の不思議もなく通つて居る、斷じて改名は行かぬと云ふ趣旨の强硬に反對意見を述べ、常に處女會の爲めに熱烈に辯護された。

私は誠にその熱血を感ぜずには居られなかつた。昨年文部省に於て、講習會があり、その席上、私は講師の一人として、處女會指導には根本問題として、研究すべき幾多の事項のある事を指摘したが、之を傍聽して居た君は、私の處女會指導者の上に投ずる疑問をいまくしく感じ、今更ら研究の調査のと云ふ悠々閑々たるべきものでない。處女は求めて居る、待ち切れずに居る、それに冷たく枯れた研究などをして、その求めと期待とに背いてはならない。百尺竿頭一歩を進めなければならないと云ふ趣旨を繰り返し繰り返し說かれた。私などの女の行くべき道についての根本思想に確信が生れず、今一段の研究を遂げ樣とする態度に居ることをいたく、遺憾がられて居たことなどは、いかに亦君は處女會の研究に沒頭して熱心されたかを思ふに足りるのである。思へば、君の如きは實に處女會のために生れ、處女會の爲めに死なれたのであると謂ふべきである。

君は權力、富豪に阿附すると云ふことより寧ろ常に力と富とに反抗する樣の氣分をもつて居た。熱の半面には冷かな半面をもつて居て、時に冷殺、嘲殺を敢てした。甞て大正四年の內務、文部兩大臣の訓令を、內務省囑托の地位にありながら、批議を敢てし、之を新聞に公表し、その他、時々文筆を以て官僚の態度を批

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

許したりした。君の熱し來つての態度は何者も恐れない風があつて、時に同人の誤解を受けたが、その心術は公正なもので、君の天才的のひらめきはかゝる方面にも表はれるのであつた。

長身、白面、清癯、鶴の如き風格は君のいかなる場合でも人目を惹いた所である。文筆をとつては、王侯貴人を空しうする慨のある君は、衆人稠座の裡では、談論風發、四隣を動かすと云ふ風はなかつた。寧ろ、沈默の裡より時に意表に出てる樣子深刻な言葉を發するのが常であつた。君には胸中には燃ゆる樣な愛と、透徹力の樣な深刻な理智をもつて居たが、時に愛と理智との矛盾、調和をどうすることも出來ない程、情に燃ゆるのであつた。天才は鄕に入れられずと謂ふが、君はたしかに天才的の人であつて、鄕里では如何に解されて居たかを知らぬが、君の天才的文才と愛熱とをもつて、處女會、靑年團、地方改良、農村娯樂、田園趣味等の爲めに、貢献した點は、その文筆を以てして、廣く及ぼした事に於て、正に天下第一人者でなければならない。私はかく斷じて正に誤りないと信ずる。

天才的な天野君を生んだ靜岡縣庵原村は正しく、その村のよく名の知れて居る如く、天野君を永遠に記憶しなければならない。實に天野君は地方農村の爲めには多く見ざる功績者なのである。願くば、日本の天野君を故鄕靜岡縣に於ても充分に記憶し、尊敬しなければならぬと思ふ。

天野君は天壽に於ては短命であつた。しかし君の功業は、他人の永き生を以てしても、容易になし得ないものを克くなし遂げた。決してその功業に不足はない。國家社會に對する努力に缺くる所はない。否な他人の永い一生よりも更に大きな功をなし遂げたのである。

死しても死せず、形を滅して永へに滅し得ない偉大なものを建設し、創造して逝かれた。私は君のこの點に於ける偉大さを思ふとき決して君は滅しないと思ふ。

天野君とはその方面を異にして居るが、高山樗牛逝いて樗牛會起り、石川啄木死んで啄木會起り、若くして夭折した天才的の人物のあとには、その志をつぐ人は冥々裡に失れるものである。天野君は死して死せず滅して滅せないことを確信する。

天野君の心血を注いだ處女會中央部の如き、幾多名家女流と共に益々發達するであらう。又會員も同志も共鳴者も、增加して行くであらふと思ふ。私は處女會中央部は益々隆盛になつて、故天野君の靈と志とを益々擴大したいものと思ふ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

逝ける天野君

田所楠猪

□交遊

天野君年歯僅かに三十五才にして、客月十日午後六時五十分轉地療養先きなる、相州平塚杏雲堂分院にて遂に死去せらる實に哀悼の極である。君との交遊僅かに十有三年歳月敢て永からざるも、其の間君と相見ざる日は一日とてもあらざりしと云ふも誇張の言にあらざるを以て、會合の會數より打算すれば我家族以外今日迄かく會合の時間の多きこと、君を措いて他に一人もなかるべく、君が昨秋令閨を迎ふる迄は、君が寓居より程遠からぬ地理上の便宜ありたるにもよるべけれど、度々我が本郷なる住居に來たられ食事を倶にすること多かりき、家人は君を過するに所謂御客扱ひを以てせず、君亦性來の無頓着を發揮し互に隔意なく從て君は我が兒女に對しても、妹の如く常に親しみを以て臨まれたれば、君の來遊は常に家族一同の歡迎する處となりたり。

君の下宿生活は可なり永きに渉りたる爲にや、君が第一に舌皷して喜ばれたるは蔬菜物の食膳に上りたる時なりき、君亦常に要求し我家亦常に之を提供せしを以て、「これほどお互に仕合の事なしと」の笑話が繰返さるゝこと一再に止まらざりき。

□發病

君は本年七月九日の夜輕微なる感冒に犯され、爾來臥床醫藥に親しみ、傍ら清子夫人の熱誠なる周到なる看護も其の驗し少なく、病症捗しからざるを以て、其の月の終りには醫師より轉地療養の然るべき旨勸告を受けたるに、君は『なに何程の事かあるべき、最早數日にて快癒すべし』とは君が信じ又當然かく快復の日の速なるべきものとの確信より出でたる一言にてありき。越へて八月に入るも熱は三十九度を上下し疲勞

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

漸次加はりたるを以て、吾等同人は一日も早く轉地することこそ今後活動上の捷徑たるべきを切言したれば君も初めて然るべきかとの感を起せしにや、漸やく同意せしも如何にも慊焉たる表情の下に

□轉地

八月七日平塚に轉地することゝなれり、君の病症は快復までには多少の時日を要する旨醫師の注意を受けたる吾々は、神保町の寓居は此の際一先取拂ふことの却而田園氣分を味ふに於て妙計なるべき旨語りたれど君は『何に九月の末にも至らば歸京すべければ其の必要なし』との一語にて、此の問題も造作なく葬られたりき、爾來病症一進一退九月に入り月の初め第三回目の訪問に於て、我は君の再起は疑問の雲に包まれたるやの感を起し、心中頗る不安の念に驅られ後日の來院を約して辭去したり然かも君は依然として快復の期遠からざるを語り、一日も早く活動場裡に上り地方處女會の爲めに聊か貢献せんとの意を洩したるのみか十月三日より開催すべき講習會の件につきても種々の抱負を述べられたりき、九月廿七日の夜には彼の恩賜の御菓子を奉じて君が病床に到り有難き御言葉と御菓子とを傳達したる時、君は病床に端座して有難き思召を拜受すると同時に實に從來になき感激の頂上に達し此の優渥なる御思召に對しては、目下苦悶の狀態にあるも、如何にしても一日も早く快復して御恩の萬分の一に報ぜざるべからずとの決意、眉宇の間に顯はれ、其の悽愴の氣悚然たらざるを得ざりき。十月に入り君の病中常に念頭を去らざりし講習會も九日にて終了せし折柄突如翌十日午後危篤の電報に接せしを以つて、急遽平塚に赴きたるに、君は既に白玉樓中の人となりて靜かに安き眠りに就きたる後にてありき噫。

君と倶に君が鄕里なる庵原村に赴き、或は江尻の海水に浴し、或は三保の松原に羽衣の舊跡を探り、或は久能山に或は靜岡の名勝古剎に我が旅情を慰めんとて君が東道となりて、約一週間の愉快なる日を過せしは、實に大正六年の夏にてありき、然かも當時君は元氣旺盛にして、我は常に君に追隨し辛ふじて其の日程を了りたる程にてありき、今や五年を經たる今日再び此の地に來り君の鄕里に於て君の英靈を弔ふの止むなきに至る、天なる哉命なる哉、

（大正十年十月二十日天野君葬儀の翌日同氏生家にて記す）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女會指導の注意と幹部養成の注意

山本瀧之助氏講演

（一）

幾年前でありましたか、當地に全國に關する或講習會が催されたことがありました、其時私は講師として其演壇に立つたが、どうも其講演はよく出來ず、つまり失敗でありました、何故其時はかく失敗を招いたかと云ふとこれを今から回顧してみると講演についての用意の不充分であつたことも勿論ではあるが、演壇が高過ぎて加ふるに其机が長くして講演者の足が前へも後へも進退することが出來ませんでした、何となしに聽衆と間隔が出來て心持だけでも接近することが困難であつた、他の人にとつては壇の高低とか、聽衆との間隔などは問題ではあるまいが私にはどうもこれが非常の苦痛であつてこれが爲に何となしに氣のりがわるく遂にかく失敗に終つたのであるやうに思ひます。

故井上東京府知事が或地方の會に臨まれた時に「訓辭などを讀むのもよいが、お互に人間の聲で讀まうぢやないか」と言はれたことがありましたが實際高い演壇からの態とらしい朗讀、演說、などでは人間の聲は出ない、つまり、他所行の聲が出てしまふ。これでは親しみも何にもない、冷たい形式のみのものになつてしまひます。從つてこれには何の生命も力もないことになつてしまふ。

（二）

私はよく青年團幹部の講演に招聘されて行きますが最初に於ては其會員の中にも隨分ひどい言動を見うける事があります、多數青年の中には無作法な人もあつて或はねそべつて煙草を喫んだり、或は又不謹愼極る言語を用ゐたり隨分ヒドイ不始末を目擊することは度

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

く々であります。しかし私はまだ其人々に親密のない以上は何一つも小言がましい事を申ません。何となれば人と言ふものは互に親しみが生じない中は決して教訓にも注意にも効力のないものです。人と人との親密が生じないうちに云ふ注意は只々反感を得るばかりですもし幾分でも此反感といふものが生じたらば教育は絶對に無効に歸してしまひます。

人を教育するには此祕訣を辨へて居らねばなりません。一日二日と慣れ親しんで四日五日位までになり互の意思が可なり疎通した頃になるともはや何を言つても、少し氣に入らぬことを言つても大丈夫、すなをに受け入れて呉れます、こうなるともう占めたものでドン〳〵教育が出來る。

よく手許の處女會員などに言ふことでありますが、皆さんが上輩から仕事を命ぜられた時は少々氣に入らぬ事、例へば山へ行かうと思ふのに「畑へ行け」と命ぜられるやうな事があつても直ぐに反抗せず（ゴム手球な投げたやうに）先一度は唯と返事をして置いてそれから更めてしかしと自分の意見を述べるやうにする云々と、これが先づ人に親んで行く上に於て最初の心懸けであると思ひます。

（三）

唯人の言葉を一と口に打消してはならぬばかりではありません、人の動作も直接非難せないやうな心がけが大切であります、此の程も或地の講習會で、一人の青年が佛壇（寺を會場とした時）の前でシャツ一枚のもありズボン下一つのもあつて聲高々と俗謠をうたつて居ました、私はよほど何か言ふと思ひましたがまだ親しみのなき人故默して何も言はずに例の通り一と足二た足後に退つて一應は其不行儀をうけ入れました、所が翌朝の作業に最先がけしたものは驚くべし、其不行儀の青年でありました。人の行爲には善惡共にあるものですが、あまりあらばかり見ずになるべく其人の美點に注意するといふことは又人に親しむ所以のものであると思ひます。

いつもよくある事でありますが、講演などを濟ませ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

急ぎ歸宅する場合には俥にのりますが多數の青年が徒歩で歩いて歸つて居る後とから自分だけ俥に乘つて其中を驅けぬけるはカナリ苦痛なことであります、折角會場で幾分でも親んでゐたものが、俥に乘つて其の中を驅け拔けるといふことによつて、其の親みを失つた上、なほ時によれば反情迄も惹き起すことがある、併しそれが既に相互に十分親み會つてゐたならば、假令ひ自動車に乘つて飛沫を飛ばして驅け拔けても決して惡感を喚ぶものではありません、此の程も或地の講演會の歸りに私の乘つて居る車の車夫が急病を起したのであります、其時居合せた講習會員の二三人は病車夫を助けるやら交はる〴〵私の俥を曳いて呉れました既に親子であれば子は親を車に乘せて喜びます、自分も又乘つてゐる樣の心地なのです、又乘つてゐる親は子と一つに車を挽いてゐる樣の心地なのです、先づ何事を措いても先きに立つものは親しむといふことなのであります。總べての仕事に親んでから後のことであります、青年處女に對してドンナ話をしやうかと考へるよりも、ドンナにしたなら親しまれるであらうかと考へることが先きに立つのであります。

（四）

私は或る時全國の有名な青年團を視察しに行つたことがあります。其村へ着くと道側の小川で足を洗つて居る一人の老人がありましたから私は其の人に向つて「あなたは此村のお人ですか、お村の青年會は實に良いさうですな」と云ふと其老人の答が意外にも「近頃は青年會とか何とか云つては若い者を度々學校へ呼び出されて實に迷惑します」とにべもない挨拶、世間では賞せられ、當局からは表彰せられて居るにも係らず家庭の人よりかく不信用の有樣では甚だ心細い次第ではありませんか、處女會にしてもかゝる傾向はまゝある例であるが抑これは何に原因するかと言ふとこれ迄の青年會はナルホド路傍には成績を見はして居ります此の道標は青年會が立てたのである、いつ〳〵の火事には青年會がよく働いた、が併し其の割合に一向家庭の内に成績を示してゐない、知事さんからも郡長さん

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

からも表彰されたといつても、老人に返答する伜は相變らず返答する、朝寢をする息子は相變らず朝寢をしてゐては父兄が一向青年會を認めないといふも無理からぬことであると言はなければなりません、郡長さんから表彰される前に先づ父兄から表彰されねばなりません、詰まり其の事業とか施設とかいふものを外にばかり向けないで、これを各自の家庭の内にも向けるといふことが大切であると思ひます、處女會員の申合せとしては先づ佛壇の花を枯れぬうちにとりかへようといふ様なことに心がけまして、從つてこれでは美しい草花の種を東京の種苗園に注文しようではありませんかといふ風にしましたならば、處女會の成績なるものが先づ一軒内の佛壇にも見られまして、先づ年寄衆が一番に選奬して呉れるのであります。

（五）

或處で近頃はいづれでも、青年團と處女會との提携とかいふ名の下に男女合同の會がよく催されます、そして意見發表などゝいつては一人交代に高い所に立つて互に元氣よく演説風のことを致します、これは勿論結構なことであらうと思ひますけれど、見様によつては何となしにうはすべりが仕はしないかといふやうな感じがしないでもありません、種子は先づ根を下して次に芽を出しますが、私共は兎角芽を出すに急ぐのであります。無論ソンナにコマ〲したことばかりは申されませんけれど、先づ大體に於いては、自分の内で朝晩年寄の前で朝晩の挨拶をする其の聲が延長したものが高い所に立つての聲となりたいものと思ひます。

（六）

これ迄の青年團にはどうも溫味がない笑聲がきこえぬ、而して團體が青年を引つける力が乏しい、遣らなければならぬ故やつて居るといふ傾向が見える」と私は思ふ、どうも青年團が理智に傾き過ぎて情味に乏しい、併し青年團は元來意志中心であるが處女會は全く情中心である以上は一層の情味がほしいものであります。女はどうしても情中心でなければなりません私は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女會の總會などを卽講話會にしないで、寧ろ唱歌會にしてさかんに歌はせたい、どうも青年會にも處女會にも歌が貧弱で困る、會の時にも一人が琴を彈じてきかせる印象よりは會衆一同で桃太郎さんでもよい口を開いて合唱する方が興味が多いのです、會員一同が客にならず各自銘々が會を自分のものとする感じを與へる上からいつても一同て合唱する歌が必要であります

（七）

此間も數人寄つた席での話しに「青年團も幹部養成講習會で行き詰つたてはないか」との事、これは言ひ換へれば幹部講習會以上のよい施設は見付からないてはないが、幹部講習會は最も手應へがあるといふのであらうと思ひます、實際に於いてよい幹部を作るといふことは何よりも先きに要求されることなのであります。しかし幹部とは何か、幹部の使命は何、幹部の資格はいかに、かういふことにつきてはどれだけ纒つた考があるかと云へば何れもまことに漠然たるものであります。元來幹部の幹は樹木の幹といふ文字であります。卽幹と云ふものは上枝葉と下根との中間に位して上意下達、下情上達の役を司つて居るものでこれを一家に例へれば上には主人あり下には家族あり主婦は中央の幹部に位して上主人の命を行ひ下家族の事を司る而して一家の生活がなし得られるのでこれはあらゆるものに例へられる卽ち

一家ならば	主人	主婦	家族
樹木ならば		幹	
軍隊ならば	將校	下士	兵卒
學校の職員室ならば	校長	首席	職員
人體ならば	腦	神經	手足
扇子ならば	要	骨	面

此通りにて上と下との中間にあつて一方では又調和的の仕事をなし而して其體を保つといふ使命あるもの、これが最團體には必要なるものであつて、この良否はやかて團體の盛衰消長に關する大切なものであります

例へば一軒の家について言つて見ても主人は一家の大體に通じて家族を率ゐ一家を統轄して行くのである

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

が其中間に主婦が立つて家族の細節に通じ家長の精神を家族に徹底させ、家族の事情を家長に知らしめる而して一家の仕事が圓滿に運んで行くのであります。

軍隊にとりましては上將校と下兵卒との中間に下士といふものがあつて兵卒と共に寢食し一人々々につきての個性を知り又家庭の事情までも知つて居てそれを上官に通じ、同時に又上の命令を下に通ずる、かくして下情上達、上意下通の實が行はれるのであります。

そこで幹部に立つには如何いふ資格が入るかと言へばこれを一と口に言つて見れば、意志の人、實行の人てなくてはなりません、理屈は將校の役目でありますこれを具體化するといふが下士の任務であります、而して又一方の下情を上達するといふことも、先づ下情に通ずるには是れ又士を離れないで實際に事に當るの實行的の人でなくてはなりません、そして、上にも離れない又下にも離れないでよく中を守つて上下一味の働きを見す上に於いて最も常識に富んで圓滿調和の働きを持つてゐることが大切であらうと思ひます。

山本瀧之助氏の厚意

天野理事久しく病床にあり、講習會のため盡さるゝ事が出來ませんでした、それで廣島縣より本會評議員山本瀧之助氏がわざ／＼上京されて、一方ならぬ御盡力て、終始お骨折下さいました。

天野氏講義について

天野藤男氏は今度の講習會に出席出來ませんので誠に遺憾に思はれ、病床にあつて、夫人に口授されその原稿を中央部宛に送られましたので、中央部にては、天野氏の責任を果すために、田所理事これを會員の前で代讀されました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女會指導の要諦

天野藤男

はしがき

處女會指導に關する事項は、之を其儘青年團體にも適用する事が出來ます。

つまり青年と言ひ處女と呼び、其性を異にすると申しましても、其心身發育の過程に於て、其境遇に於て異つて居る所あまり多くありません。

それで青年男女の標語として私が考へて居ます處の

男子ハ女子ヲ幸福ニシ

女子ハ男子ヲ幸福ニシ

男女協力シテ社會國家ヲ幸福ニスル

といふ事を信條として、指導すると同時に、又男女によつて其間特異の心配りを要する事と思ひます。

第一に私は指導といふ文字を床しく思ひませぬ、若い男女を導くに當り、それを指さし導くでなく、愛し導かねばなりません。私は假に愛導といふのであります。青年團愛導論は多少なりとも私を識つて下さる方が聯想して下さることゝ思ひます。そして處女會は青年團以上に愛導を要するのであります。尙一歩進んで申しますなれば、將來は導くでなく共鳴でなければなりません。互に愛し愛され陶冶し合ふのでなければなりません。此の機微の間に青年男女の陶冶鍛成が、期成實現せられるのであります。私はこの講義の題目を指導としてゐますが、私の精神は決して、指導でなく愛導である事を斷言いたします。それならば處女會愛導上の注意とはどんな事でありませうか。

（一）處女に對する公平無視の熱愛

近頃所謂青年處女の指導者なるものは大變多うござ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

います。或は二宮翁の報徳訓を金科玉條として、或は武士道の規矩準繩を以て言論に、著述に青年の心意を鼓舞督勵するものは少くありません、然しながら滿身に燃ゆるが如き愛を滿たして、至純至誠赤心を吐露する人格の指導者は寔に尠いやうであります。

私は青年として、久しく惱み、久しく悶え苦しんだ一人であります。そして今も尙惱み悶えつゝあります其貧しい半生の體驗を以てしましても、眞に青年の爲に注ぎ、悶え叫んでくれる人はあまり多くありませんでした。

太陽のやうな威嚴ある指導者には屢々訓誡せられましたが、月のやうな溫かい愛を以て導かれた感激の思ひ出を持つてゐません。鞭を以て鞭撻する父の指導者はありますが、懷に抱いて乳房を啣ませてくれる、母の愛導者は少うございます。

すべて青年處女は感激性に富んでゐるものであります。「士は己れを知るものゝ爲に死すと申します、まして思想に於て境遇に於て恩愛に憧れつゝある青年處女が愛の導きに心の動かぬ筈はありません。

卽ち處女會指導の第一要諦は、處女を愛撫することであります。母のやうな愛を吐露して、處女の心身向上を樂しむことであります。但しこのやうな唯敎へて知らせるばかりでありません。人格の力であります。廣大無邊の人格によつて、迸り出づる無私の愛——これによつて處女指導の源泉が湧き出でねばなりません之が爲には或時は自ら處女となり、處女の境遇に立歸つて、其の心理傾向を察し、愛導宜しきを制せねばなりません。

世に指導者となるのは容易でありますが、自ら青年となり處女の境遇となり得るといふ事はなか〱困難であります。言ひ換へれば處女會の指導者は天來の人格者でなくてはなりません。

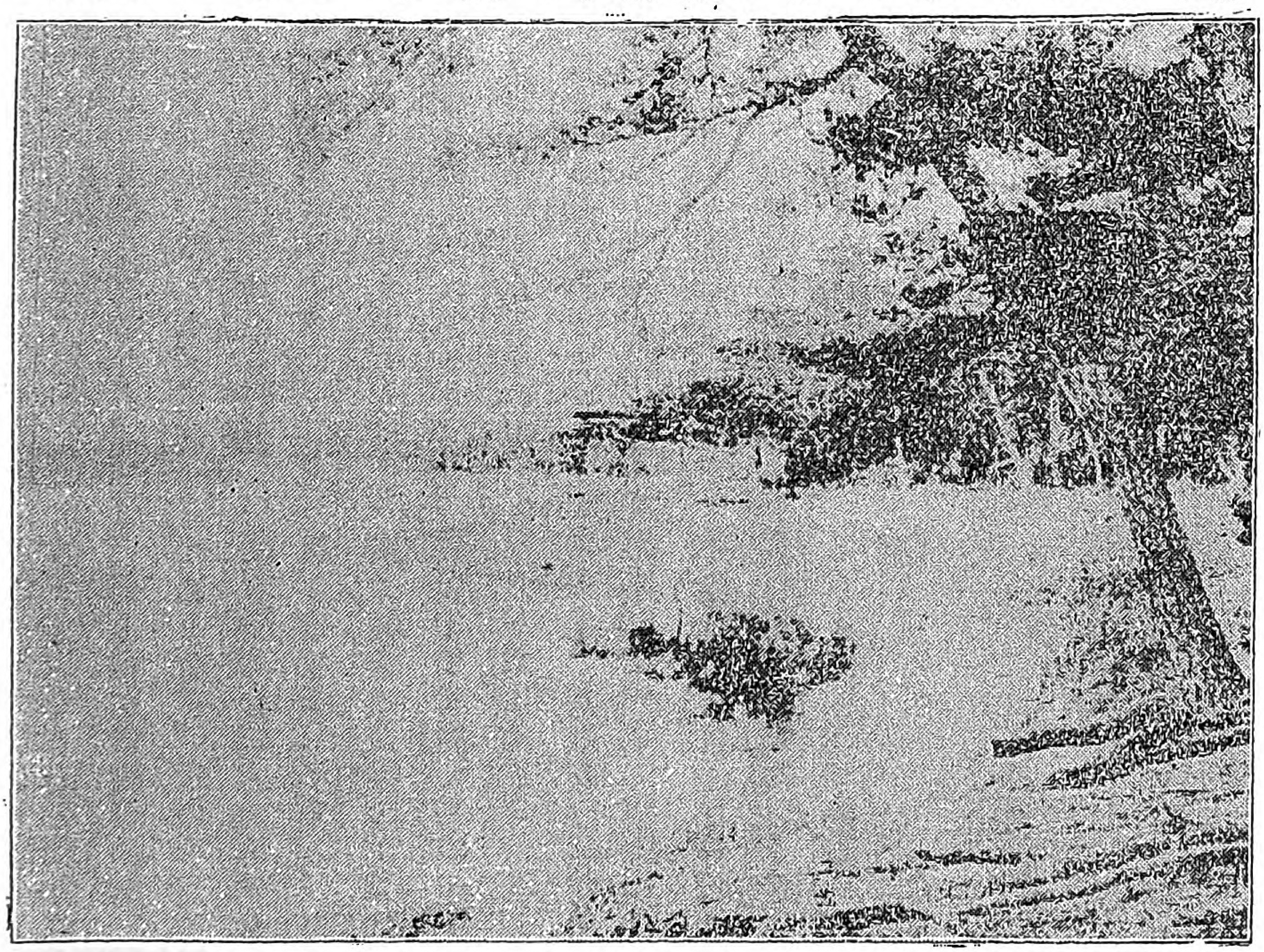
(二) 處女の心理を諒解せよ

次に處女會が今如何なる心的境遇に在るか、其思潮趣味の傾向如何といふ事を理解し、之に同情あるもの

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

でなくては、到底處女會員を導いて彼岸に到達せしむる事は出來ません。柔順の修德も好し、儉約の指導もよろしい、然しながらこれらは望む事多くして與ふる所少いといふやうな嫌はないでせうか、青年處女の血潮は赤い、色褪せた世人の血を以て青年に臨み、處女の心を律せんとするのでは、どうしても若い人の心を把握する事は出來ますまい、官位を以てする官服さては威服、金服の時代は過ぎたのであります。

これからは心服でなければなりません。處女の心服



（水戸八景村松の青嵐）

を得やうとしますには、處女の心を得る事に務めねばなりません。處女心理の研究はつまり將來の一大要件となるでありませう。兒童を導くに既に兒童心理がありますのに一層複雜であつて、すべての狀態に變化の多い時代にある處女を導かんとする者が、處女の心を意に置かず、指揮命令ばかりを以て能事足れりと致しますやうでは、時代錯誤の指導者と申すべきでありませう。

修養も大切であります儉約も必要であります、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

けれども斯ういふ官吏教育者も、日曜には、三越呉服店に可愛い娘の半襟を選ぶ事もあるではありませんか日曜には日比谷公園に愛兒の手を引いて行くではありませんか、此であります、すべて與へてさうして敎へよと申しますのは、抑も青年處女は誰が子でありますか、自分の産みし子ですら心に任せぬ事が多うございますのに、まして他人の産んだ子でありますもの、其心身發育して、憧憬の念に燃え善きにつけ惡しきにつけ、社會の刺戟に動搖を感ぜんとする心靈の危機にある青年處女でありますから、只お役目一通り一遍の訓辭や戒告のみを以て處女を導かんとするのは非常に間違つた考へと申すべきでありませう。

(三) 父兄の生活を理解せよ

第三には父兄の生活を理解すると共に地方の實情を熟知して、指導の調和圓熟を期することであります。近頃地方敎育界の過渡期に於ては、青年處女に依つて却つて父兄の啓發せらるゝの狀態に在ります。然も青年處女は父兄家庭の監督擁護に活きねばなりませんそれで先づ指導者は父兄たちに處女會の精神を諒解せしめ、父兄と連絡を通ずることは最も處女會發達をうながす基であります。

父兄と連絡を通ぜんとしますには地方生活の實情を知る事が大切な事は勿論であります。我國は地勢が狹長で、風土人情亦千種萬態であります。固より大體の標準は遵奉すべきものですが、其細い處に至つては、地方各々其の風土に應じて、其の施措施設の方策を講ぜねばなりません。此の意味で指導者は地方經營の實情より、地主對小作の現狀、小農家等の生活、敎育狀態特殊風習など視察其他の方法で委しく知つて置かねばなりません、殊に地方處女會の大多數は、農村の娘でありますから、農家の眞情によく通じて居る事は指導者として缺く事の出來ない事であります。

(四) 服裝會合經費に關して

次に注意事項としては、服裝會合經費に關する事項であります。服裝は處女の尤も心を勞する一對象であります。指導者は先づ其範を示して、上の好む處下之に倣ふの用意を講じなければなりません。凡て服裝の要領は、寒暑を調節し、業務の能率を高め、更に進んで品位體面を保持するためでありますから、此の限界

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

を逸れて、苟くも虚飾虚榮に渉るやうではいけません。けれども飜つて考へますに、服裝は妙齡處女憧憬の絶對的對象でありますから、適度に此に關して苦心用意を施さするのは寧ろ女子の務めであり、たしなみであります。此の心を知らずに只徒らに質素を督勵し、素撲を強ふるやうでは、是亦處女を誤るものであります。

適度の修飾、化粧は寧ろ處女會として研究し、創案すべき重要な事であります。

會合に關してはよく父兄の諒解を求め、地方職業の閑時を利用して之を開催するは固より、開會散會の時間を勵行して、父兄の不安を一掃し、次に經費はなるべく自治體有志の寄附特殊收入、基本財産より生ずる收入を以て之に充て、處女より屢々徴收しないやうに心掛ける事が肝要であります。

(五) 講演は平易卑近

次に處女會は青年團に比べて、發達の歴史新らしく今は基礎時代であります。從つて指導者は其の基礎内容の確立するまで、非常の努力を要します。凡て人を踊らせやうとすれば、自ら踊らねばなりませぬ。集會に際しても自ら處女自身に蘇つて自ら獻策し計畫し、實施して、處女會が窮屈なもので、面白くないものといふ印象を刻んではなりません。

愛する兒女の爲には、父親が喇叭卒になり、お母さんかお馬になるではありませんか、この心が即ち處女指導の要諦であります。

次に講話についても力めて平易に通俗を旨とし、且つ實例を示して印象を適切にするやうにせねばなりません、某地處女會發會式に臨みました時中學校長が「まこと」に關して諄々と說きまして二時間にも及んだが、晴耕雨讀の農村處女は、あまり感心しすぎて、うと／＼と居眠りをしました。又お話の言葉もなるべくわかり易い卑近な言葉を用ひなければなりませんのに某地方で發會式に

「……本日豫期以上の出席を得、校長殊に來賓各位の御貢臨を辱うし、本會の將來云々」

何故本日は思つたより大勢と言はないでせうか、お客樣もお出下すつてと言はないのでせうか、文部省の通牒訓令からもう言文一致に進んでゐるのを御存じないのでせうか。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

（六）幹部の任免に注意せよ

次に幹部の役員の任免を充分注意しなければなりません、嫉妬羨望中傷の多いのは婦人の陥りやすい弊であります。尤もこんな觀念性癖を一掃すべく處女會は設けられてゐるのであります。然し其處が口で言つてもむづかしい處ところあります。從つて指導者は幹部である役員を任命しますのに、公平無私を以て金科玉條とせねばなりません。

偏頗に陥る情實に拘泥するが如きは大いに愼まねばなりません。將來は合議制度に倣ひ、多數の議決を以て萬事を決裁するの訓練を積ませるやうに感情と情實を根本から廓清せねばなりませぬ。

近頃都市婦人會の振はないのは、幹部役員間の意思が疎隔して、感情の流露を妨止するによるものが多うございます。男子專斷の弊は矯正ずる事が出來ますが婦人互に嫉視して團體を衰へさせて行く事は甚だよくない事であります。

次に模範處女其他の表彰は、力めて公平無私を期して、些の情弊情實があつてはなりません。青年團に於てすら之がために却つて團員の向上を齟齬せしめる地方さへあります。其だけ表彰は大事であります。

（七）結局は人格の力

最後は再びもとに歸りますが、つまり指導者の人格即ちこれであります、膽力といひ、智識といひ、雄辯といひ、處女指導者の祕訣もとより多くございませうが、畢竟するに此等は枝葉に止るとさへいふてもよろしうございます。根本は人格であります、崇高なる人格者、その人より迸り出る熱烈なる愛その結晶たる努力、此の人の胸に處女指導の祕鍵が握られてあります。凡そ策略を用ひ、權謀を用ひて、人を指導したのは昔のことであります。人格の前には敵がありません、權謀は相場のやうで危險が伴ひます。人格はすべてのものを超越するこの人格の前に處女は心服するのであります。

言葉をかへて申しますと、處女會指導の祕訣は一己の娘を育てるやう」にこの一語に盡さるゝのであります、何等野心もなく、欲求もなく、公平無私只處女をして、清く美しく、育て、そしてよりよく生きることの出來るやうにと凡てを忘れて愛し導く、此れであります。智識や辯舌は二次的の資格條件であります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

不思議に治る心理治療

小林まさ子

人の恐るべきものは澤山ありますが病痾といふものはその内の最も恐るべきものであります、そこで人は常に如何にしたら其れを豫防することが出來やう歟、如何にしたら其れを癒治することが出來やう歟を心懸けてゐねばなるまいかと思ひます、私は不幸にして若い頃からいろ〳〵の病痾に罹り數人のお醫者の治療を受けましたが何分にも思はしくないので長らく困しんで居りました、で終に友人の紹介で某先生の心理治療を受けました所が積年の痼疾が忽ち癒治しまして今では健全の身體になりましだので世間に私同様病痾の爲に煩悶なさるゝお方に先生からうかゞひましたお話を爲てみたいので前後した所なども御座いませうが御判讀下さいまし。

知識の程度

人は自分と同時代の社會の知識程度（常識）以上には六ヶ敷としても其時代の知識程度にさへ達し得ない者が少なく無いやうです、譬へば電話、蓄音器などの使用は誰れも仕てゐながら其働きの理解は出來ない者が多いのであります。

富士山と黄金

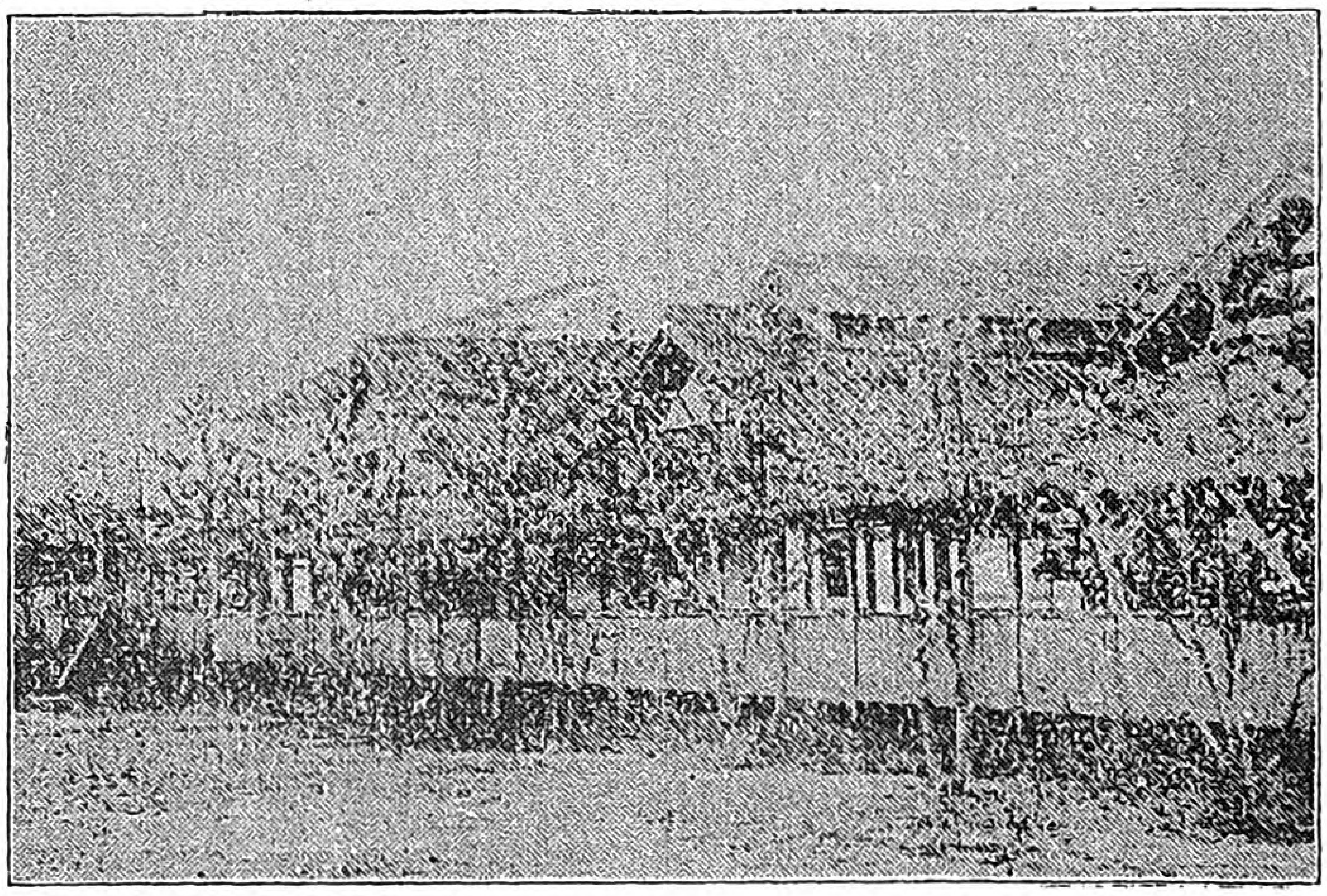
彼の駿河の富士山を三國一だと云つたのは後のことで古へ日本人が外國を知らない頃は富士山が世界で一番高い山だと思つてゐたのであります、所がだん〳〵世界各國の地理を知るやうになつてみると「ヒマラヤ」山だの「アンデス」山だのと云ふズット高い山が幾らもあるので以前には世界中で一番高いと思つてた富士山は比較的低い山だと思ふやうになつて仕舞ひましたで此時になつても未だ富士山が世界で一番高い山だと思つてゐる人は無學と云はなければなりますまい、又昔時日本では黄金ほど高價な物は無かつたので黄金は何より一番結構な物だと思はれてゐたのです、所がだん〳〵世界を見ると金剛石などゝいふ大層高價な物が

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ありまして黄金などは及びもつかない物だと思ふやうになりました、其れでも今日世界に黄金ほど高價な物は無いと思つてゐる人は常識の無い者だと云はなければなりますまい。

鍼灸と醫藥

それから又人の疾患に就ても未開時代には鍼灸ぐらゐが最良の療法だとか豫防法だとか思はれてゐた所が其後支那から醫術を傳へられ醫藥を渡されました、すると其時まで最良の療法だと信じてゐた鍼や灸などは迚も醫藥の效驗には及ばないと云ふことが解りました、そこで數百年間日本では漢方醫術が一番效驗のあるものと思はれてゐました、すると又今より七十年程以前から西洋醫術が行はれて來てこれを實行してみると長い間信じてゐた漢方醫術は採るに足らないものとなつて今度は西洋醫術ほど效驗の著るしい療法は無いやうに思はれたので今日も此療法が盛んに行はれてゐるのであります。



（京都府群是工場）

催眠術……心理療法

所が文明日進の今日有らゆる方面に物質科學の發展がありながら獨り心理科學の發展の無からう筈がないので近來日本にも催眠術だの心理療法だのと云ふものが行はれて來ました、此療法は藥劑を用ひないので藥毒を遺す虞れが無いのです其くせ醫藥の及ばない難病痼疾も癒れば惡癖亂行も矯正されるのですが效驗の速いのは實に驚くほどであります、此療法は日本でこそ漸く二十三四年前に行はれ始めたのですが學者の說では古へから有つたのだけど學理的に應用し始めたのは今より百八十年程前からだといふことです。

昔時汽船や汽車の無かつた頃駕籠や馬に乘つて道中

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

した者は別段不便とも思はなかつたのです、又郵便や電信電話の無かつた頃飛脚で便りをしても手紙使ひを雇つて便りをしても滿足してゐました、又瓦斯燈も電燈も無い頃は行燈や燭臺の燈火ですら不便とは思ひませんでした、これは當時汽船や汽車に乘つたことも無し、電信電話の便利速達を味はつたことも無し、瓦斯燈や電燈の明るいことを知らなかつた故であります、今日心理治療の效驗を知らない者は此文明の世にあつて駕籠や飛脚や行燈で滿足してゐる者と同じでありませう。

心理治療の効驗實見のお話し

心理治療で治る疾患はいろ〳〵あるさうですが私が治して頂いたのは慢性の胃腸病と長い間苦しめられました癲癇で御座います、それから私の親戚の婦人で強度のヒステリーに罹り本人の煩悶は申すまでも無く傍にゐる者も實に困り切つてゐたのですが二週間ほど御治療を願ひましたらスッカリ治つて仕舞ひ本人も生き回つたやうな心地だと申してをります、又私の御懇意な若い奥樣で神經衰弱とかいふものにお罹りになり些細な事にもお怒りになつて極端な言動をなされるので傍の者も心配してをりましたが此お方も先生の御治療で全く治つてお仕舞ひでした、これも私の存じてをる御婦人でしたが十三年間も消渇の爲に困つてゐらしつたのが僅か十日間ほど御治療をお受けになりましたのてスッカリお治りになり其後十五年にもなりますが今日は忘れたやうであるとのお話しです、こゝに私が心理治療の先生と申したのは斯界の泰斗麻布區笄町百十二番地岡本昆石先生であります、尚ほ治療に就いて詳しいことは此處へ直接にお問合せになれば解ります。

狂歌

しるしなき藥たのみて病める身は
　死を待つ秋のすえの蟬かな

身を削る病ひと知らばいかばかり
　こゝろ細くも思ひけるかな

春なりとこゝろゆるすな若きとて
　ひとにも秋のくるを思ひて

もの知ればしるほどこゝろ煩はし
　知らねば佛しれば餓鬼道

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

第一回全國處女會指導者講習會

光榮ある講習會

第一回の試みとしてこの講習會が最光榮とする所は皇后陛下の有難き御沙汰であります。卷頭にもあります通り、處女會としては無上の喜びと申されませう。九日の宮城、御養蠶室、新宿御苑拜觀は誠に意味深い事で地方處女會に忠君愛國の念ます〱深くなつてゆく事が信じられました。

內務文部兩省の援助

內務省文部省は今回非常なお力添へで處女會指導者講習會の完成を期せしむる樣、兩大臣には懇篤なる祝辭と訓示を與へられました。

內部大臣祝辭

輓近世運ノ進展ニ伴ヒ、女子修養ノ機關タル女子青年團ノ各地ニ設立セラレ之カ活動ノ氣運方ニ蓊蔚タラムトスルモノアルハ邦家ノ爲洵ニ慶賀ニ堪ヘス念フニ國家ノ振興ハ單リ男子ノ力ノミニ依リテ之ヲ期シ得ヘキニアラス其ノ一半ハ實ニ婦人ノ貢獻ニ負フ女子修養ノ必要ナル固ヨリ言ヲ俟タサル所ニシテ方今ノ時勢ニ照ラシ殊ニ其ノ切ナルヲ覺エスムハアラス處女會中央部此ニ鑑ミル所アリ今回全國處女會指導者講習會ヲ開催シテ青年女子指導ノ途ヲ拓カムトス寔ニ機宜ヲ得タルノ擧ニシテ其ノ效果ノ及フ所蓋シ尠カラサルヘキヲ信ス冀クハ熱誠砥礪克ク其ノ方途ヲ究メ相率キテ倍々修養ヲ積ミ期待ニ副ハルルアラムコトヲ發會式ニ際シ一言希望スル所ヲ述ヘテ告辭トス

大正十年十月三日

次ニ文部大臣御臨場ノ上左ノ訓示ヲ與ヘラレマシタ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

した者は別段不便とも思はなかつたのです、又郵便や電信電話の無かつた頃飛脚で便りをしても手紙使ひを雇つて便りをしても滿足してゐました、又瓦斯燈も電燈も無い頃は行燈や燭臺の燈火ですら不便とは思ひませんでした、これは當時汽船や汽車に乘つたことも無し、電信電話の便利速達を味はつたことも無し、瓦斯燈や電燈の明るいことを知らなかつた故であります、今日心理治療の效驗を知らない者は此文明の世にあつて駕籠や飛脚や行燈で滿足してゐる者と同じでありませう。

心理治療の効驗實見のお話し

心理治療で治る疾患はいろ〳〵あるさうですが私が治して頂いたのは慢性の胃腸病と長い間苦しめられました癲癇で御座います、それから私の親戚の婦人で強度のヒステリーに罹り本人の煩悶は申すまでも無く傍にゐる者も實に困り切つてゐたのですが二週間ほど御治療を願ひましたらスッカリ治つて仕舞ひ本人も生き回つたやうな心地だと申してをります、又私の御懇意な若い奥樣で神經衰弱とかいふものにお罹りになり些細な事にもお怒りになつて極端な言動をなされるので傍の者も心配してをりましたが此お方も先生の御治療で全く治つてお仕舞ひでした、これも私の存じてをる御婦人でしたが十三年間も消渇の爲に困つてゐらしつたのが僅か十日間ほど御治療をお受けになりましたのでスッカリお治りになり其後十五年にもなりますが今日は忘れたやうであるとのお話しです、こゝに私が心理治療の先生と申したのは斯界の泰斗麻布區笄町百十二番地岡本昆石先生であります、尚ほ治療に就いて詳しいことは此處へ直接にお問合せになれば解ります。

狂歌

しるしなき藥たのみて病める身は
　死を待つ秋のすえの蟬かな

身を削る病ひと知らばいかばかり
　こゝろ細くも思ひけるかな

春なりとこゝろゆるすな若きとて
　ひとにも秋のくるを思ひて

もの知ればしるほどこゝろ煩はし
　知らねば佛しれば餓鬼道

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

第一回全國處女會指導者講習會

光榮ある講習會

第一回の試みとしてこの講習會が最光榮とする所は皇后陛下の有難き御沙汰であります。卷頭にもあります通り、處女會としては無上の喜びと申されませう。九日の宮城、御養蠶室、新宿御苑拜觀は誠に意味深い事て地方處女會に忠君愛國の念ます／＼深くなつてゆく事が信じられました。

內務文部兩省の援助

內務省文部省は今回非常なお力添へで處女會指導者講習會の完成を期せしむる樣、兩大臣には懇篤なる祝辭と訓示を與へられました。

內部大臣祝辭

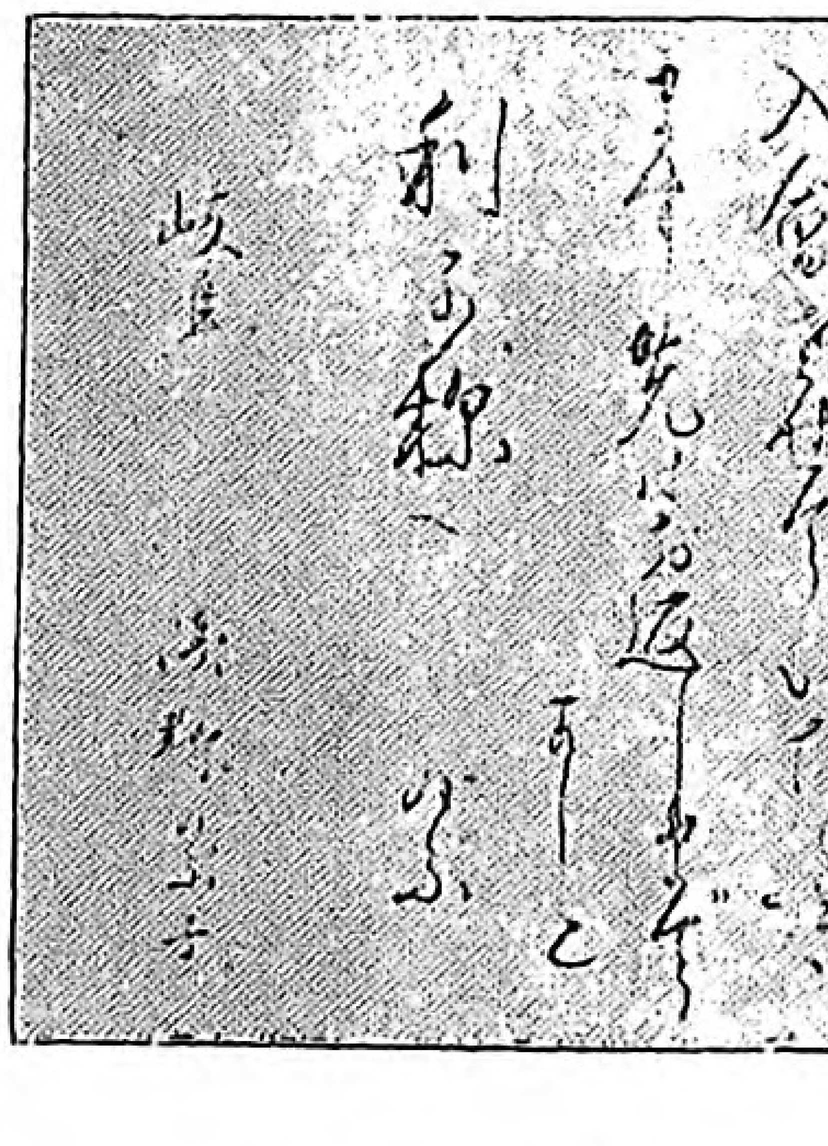
輓近世運ノ進展ニ伴ヒ、女子修養ノ機關タル女子青年團ノ各地ニ設立セラレ之カ活動ノ氣運方ニ蓊蔚タラムトスルモノアルハ邦家ノ爲洵ニ慶賀ニ堪ヘス念フニ國家ノ振興ハ單リ男子ノ力ノミニ依リテ之ヲ期シ得ヘキニアラス其ノ一半ハ實ニ婦人ノ貢獻ニ負フ女子修養ノ必要ナル固ヨリ言ヲ俟タサル所ニシテ方今ノ時勢ニ照ラシ殊ニ其ノ切ナルヲ覺エスムハアラス處女會中央部此ニ鑑ミル所アリ今回全國處女會指導者講習會ヲ開催シテ青年女子指導ノ途ヲ拓カムトス寔ニ機宜ヲ得タルノ擧ニシテ其ノ效果ノ及フ所蓋シ尠カラサルヘキヲ信ス冀クハ熱誠砥礪克ク其ノ方途ヲ究メ相率キテ倍〻修養ヲ積ミ期待ニ副ハルルアラムコトヲ發會式ニ際シ一言希望スル所ヲ述ヘテ告辭トス

大正十年十月三日

次ニ文部大臣御臨場ノ上左ノ訓示ヲ與ヘラレマシタ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

「全國處女會中央部主催第一回全國處女會指導者講習會ノ開催ニ方リ玆ニ親シク諸君ト會合ノ機會ヲ得テ一言所懐ヲ申述ル事ハ私ノ深ク欣フ所テアリマス惟フニ今ヤ我邦ノ世界ニ於ケル地位ハ愈々重キヲ加ヘ國家ノ將來ハ益々多事ナラントシテ居リマス此ノ秋ニ當リ次代ノ國民タルヘキ青年男女ノ指導敎養ニ力ヲ竭スコトハ最モ緊要ナ事ト信シマス而シテ近時我國靑年團ハ其組織ニ於テモ事業ニ於テモ著シク進歩ヲ見ルニ至リマシタカ之ニ比較スレハ處女會ノ發達ハ誠ニ遲々タルモノデアリマシテ大正八年十二月ニハ全國靑年團數ハ一萬八千團員三百萬人テアルカ處女會ハ其數六千會員五十四萬人テ其修養機關ノ施設モ甚タ乏シイ狀態テアッテ今後格段ノ指導啓發ヲ要スルコトト思ヒマス由來我國ノ婦人ハ久シキ間制度ヤ風俗等ノ關係カラ自然ニ其修養研鑽ノ機會カ少ク從テ公共ノ事ニ携ハルカ如キコトハ寧ロ之ヲ避ケル樣ナ傾カアッタノテアリマス然ルニ今ヤ時勢ノ進運ニ伴ッテ地位カ倍々向上シテ來タト同時ニ其ノ責任カ一層重大トナッテ來タ次第テアリマス殊ニ家庭ニ於ケル育兒看護乃至經濟ヤ或ハ職業的修養ヤ生活ノ改善ヤ進テ社會奉仕ノ事業等ニ於テモ今後益々婦人ノ覺醒ト努力トニ俟ツモノカ頗ル多イノテアリマスカラ愈々婦德ノ修養ニ努ムルト同時ニ又科學的知識ノ收得ニ心掛ケル樣ニ指導セネハナラヌト思ヒマス願クハ諸君ハ此ノ機會ニ於テ十分各般ノ硏究協議ヲ遂ケラレ將來處女會ノ振興ニ關シ益々御盡力アランコトヲ切望シテ止マナイノテアリマス一言所感ニ併セテ希望ヲ申上ケタ次第テアリマス」



講習員の實驗談

講習會期中會員諸君の實驗談があり、各地の模樣も御互に知る事を得て利益すること多大でありましたが唯時間の少ない爲めほんの少數の方のみに止まりましたのは誠に殘念のことでありました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

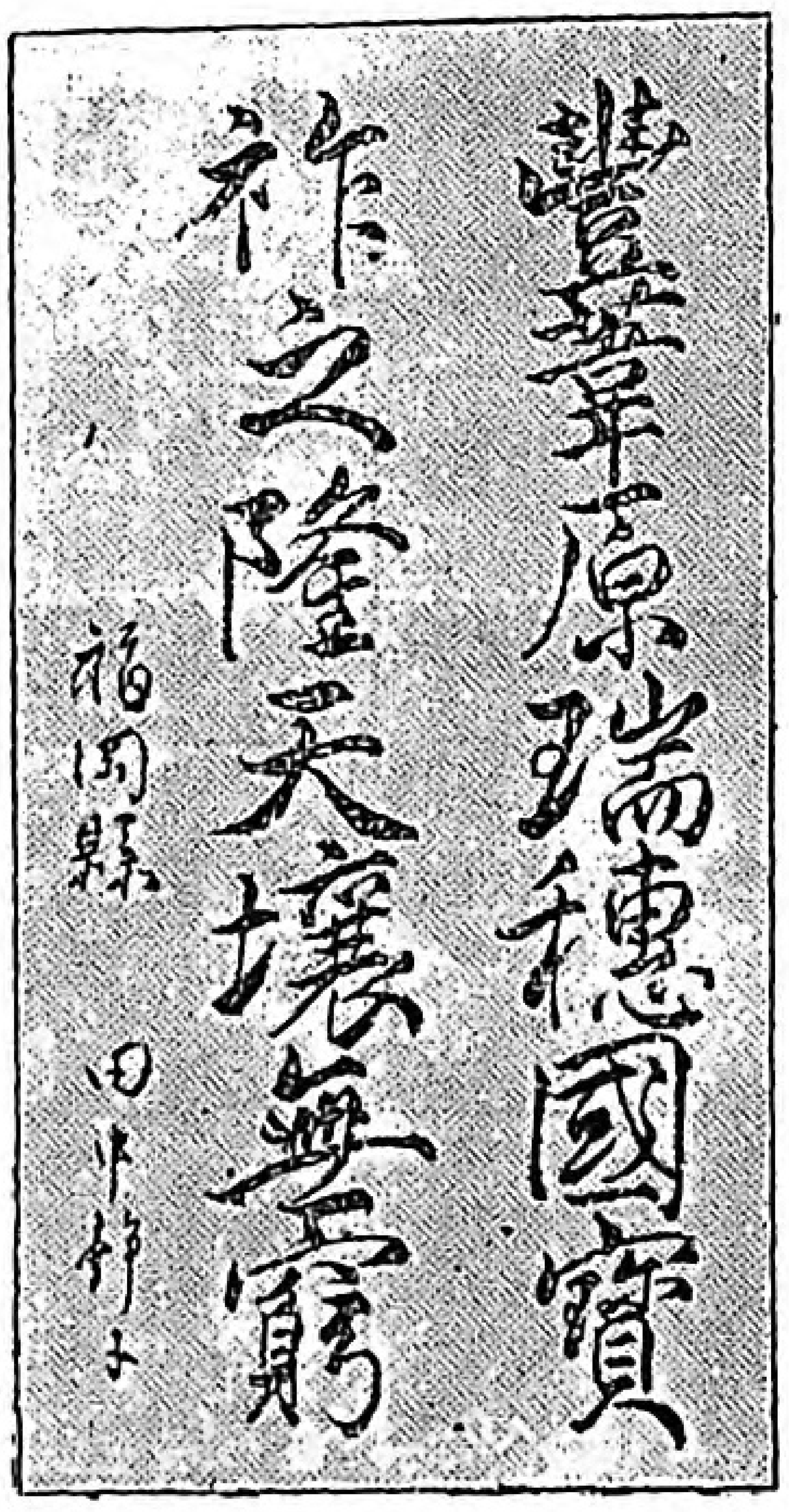
篤志家の寄贈

講習會員上京に付左記の品々を寄贈された方々に中央部としても深く感謝いたします。

味の素　鈴木商店氏
クラブ化粧品　クラブ化粧品本舗氏
ライオン歯みがき　ライオン歯みがき本舗氏
ホーカー白粉　堀越商店氏
資生石鹸　資生堂氏
鉛筆　上條長次郎氏
手拭　矯風會氏

篤志の會員

東京から出席された増子懐永氏は會員中にあつて中央部との間に種々お骨折り下さいまして懇話會の勞をとられたり、宮城拜觀につき服裝の準備のない方のために御自分の服裝を持ち出してお貸しになつたり、熱心に御力添へ下さつた事を感謝致します。



婦女教育會の招待

七日午後三時から大日本婦女教育會主催で出席者一同を招待されました、一同饗應の食を終つて後會員の實驗談に非常に有益な時を過しました。

證書授與と懇談會

八日午後三時から證書授與の式を擧げ山脇理事長中央部を代表して、總代増子懐永氏に證書を渡されました。それから理事、講師、會員一同集まつて、懇談會に移り茶菓を喫しつゝ或は中央部提出の研究問題につき各自の意見を吐露せられ、或は各地方の實驗談を述べられ又内務省の今井、玉井、伊藤、米澤の諸君文部省の宇都宮、千葉。松本の諸君交々立ちて有益なる感想談を試みられ和氣靄々の裡に五時半芽出度閉會を告げられました。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

第一回全國處女會指導者講習會出席者名簿（自大正十年十月三日至大正十年十月八日）

（處女會中央部）

福島縣田村郡視學　門馬貞藏
同　北會津郡視學　田邊當義
同　伊達郡立子山村處女會長　鈴木喜助
同　耶麻郡喜多方町處女會長　田口亮男
同　東白河郡棚倉町處女會幹事　藤田トヨ
同　安積郡大槻村處女會副會長　安齋タヱ
同　信夫郡岡山小學校訓導　菅野羊元
同　石川郡泉村處女會長　安藤保造
同　南會津郡長江村、二川村組合處女會長　星伊策
同　双葉郡新野村小學校訓導　苅宿ムメ
同　福島市第二小學校訓導　高ヤス
宮城縣刈田郡福岡尋高小學校長　佐藤龜治郎
同　加美郡中新田尋高小學校訓導　工藤勇
同　栗原郡澤邊尋高小學校長　阿部倉之助
同　志田郡鹿島臺尋高小學校長　佐藤昌之助
岩手縣東磐井郡大津保村處女會副會長　渡邊フサ
岩手縣師範學校教諭　阿部トシヨ
同　氣仙郡末島村婦人會顧問　三島本生
青森縣南津輕郡黑石尋常小學校訓導　小山內チヱ
同　北津輕郡五所川原尋高小學校訓導　對島留次郎
同　三戸郡小中野村處女會員　大久保とし
同　同　是川尋高小學校訓導　林崎キヱ
山形縣女子師範學校教諭　仲野艶
同　東置賜郡屋代尋高小學校訓導　平田貞
同　南置賜郡窪田尋高小學校長　堀部彌次郎
同　飽海郡西遊佐小學校訓導　來生キヨセ
同　東田川郡黑川尋高小學校長　今野喜平治
同　西村山郡谷地實科高等女學校長　五十嵐正義
秋田縣北秋田郡大館町處女會幹事　伊藤八重野
同　雄勝郡秋ノ宮村第一小學校訓導　山口タメヨ
同　由利郡西目村小學校長　須藤直治郎
埼玉縣北足立郡視學　佐久間得三
同　入間郡堀兼村處女會長　鈴木三郎
同　同　古谷村處女會副會長　神田ふさ
同　比企郡小川町處女會副會長　佐藤なみ
同　北葛飾郡上高野村處女會長　武井勝藏
同　大里郡吉見村處女會幹事　須藤愼子
群馬縣碓氷郡青年指導員　小林岳二
同　利根郡池田尋高小學校長　見城孫次郎
同　佐波郡青年指導員　萩野國松
千葉縣市原郡八幡尋高小學校訓導　野城たみ
同　東葛飾郡上本鄉尋常小學校訓導　高橋あい
茨城縣東茨城郡石塚尋高小學校長　粉川哲藏
同　新治郡九重尋高小學校敎員　折本せつ
同　鹿島郡中野村　谷田川ゑい
同　北相馬郡吏員　高橋敬三郎
同　久慈郡大里尋高小學校長　益子力藏
栃木縣芳賀郡眞岡村處女會副會長　渡邊サダ
同　安蘇郡犬伏村處女會副會長　森英
同　芳賀郡茂木町婦女會幹事　柳岡貞子

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

同　下都賀郡寺尾村婦女會幹事　峯岸多三郎
同　足利市處女會顧問　長島安太
同　芳賀郡茂木町婦女會幹事　石本ミネ子
同　同　眞岡町處女會長　橋本新太郎
山梨縣東八代郡米倉村處女會長　有賀秀子
同　同　錦村處女會副總理　梶原修造
同　中巨摩郡稱岡村婦人會副會長　横山よしの
同　北巨摩郡清春村處女會支部長　井出さと
同　甲府市相生小學校訓導　坂田喜美
長野縣下伊那郡市田小學校長　松澤三吉
同　小縣郡丸子小學校長　田中直治
同　同　東鹽田村　清水さく
同　上水内郡柵村小學校訓導　和田龜千代
同　下水内郡太田村小學校訓導　阿部かをり
同　上伊那郡朝日村處女會幹事　林榮道
同　同　松代尋高小學校訓導　柏原けい
滋賀縣東淺井郡下草野村處女會副會長　北川みつ
同　蒲生郡青年監　塚本義雄
同　同　鏡山村處女會理事　寺本敎瑞
同　甲賀郡宮上村處女會幹事　梅田きしゑ
同　社會敎育主事　立川淺七
三重縣三重郡富田町處女會長　大野しずる
同　同　私立石垣實業補習女學校長　石垣重彥
同　南牟婁郡五郷村處女會長　杉村吉三郎
同　安濃郡安濃尋高小學校訓導　坂本あや
同　同　安東尋高小學校訓導　田付ユキ
同　鈴鹿郡高津瀬村處女會副會長　天野文齋
岐阜縣岐阜市裁縫女學校長　片桐龍子
同　大野郡高山町會議員　近藤豐之助
同　安八郡視學　山口儀十郎
同　武儀郡神淵小學校訓導　渡邊ひろ

同　可兒郡錦津村小學校長　可兒銅平
同　吉城郡視學　今井覺次郎
愛知縣寶飯郡處女會顧問　玉川斌郎
同　南設樂郡千郷村處女會顧問　淺井豐二一
同　西春日井郡視學　村上進
同　海部郡社會主事　吉本一松
同　東加茂郡足助町處女會顧問　鈴木ヒサヲ
同　丹羽郡處女會幹事　後藤吉三郎
靜岡縣賀茂郡白濱村婦人會長　吉川悅郎
同　駿東郡濟水村處女會長　遠藤義一
同　同　印野村處女會副會長　小宮山嘉六
同　小笠郡土方村處女會長　松本德平
同　小笠郡原泉村住職　大嶽一明
同　靜岡市城内尋高小學校訓導　藤本いわ
同　駿東郡楊原村處女會長　青山於苑
同　同　大岡村處女會幹事　武田義喬
同　田方郡三島第二尋高小學校長　北野慶光
神奈川縣鎌倉郡鎌倉町處女會長　池田道子
同　都築郡中川村處女會長　持田彌太郎
東京府南飾葛郡金町村處女會幹事　鈴木こと
同　八王子市新町小學校敎員　河合ツネ
同　北豐島郡板橋町處女會長　豐田リウ
同　同　長崎村處女會顧問　增子懷永
同　西多摩郡五日市町處女會副會長　池谷そで
同　同　增戶村處女會山田支會長　吉澤ほの
東京府下戶塚町　千葉ひて
東京市深川區萬年町明治第二尋常小學校訓導　中吉よね子
同　芝區櫻町處女會役員　淺野光
同　芝區白金臺町順心女學校講師　足立歌
同　小石川區金富小學校訓導　小林フミ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

新潟縣中魚沼郡社會教育事務囑託　澤吹忠平
同　南蒲原郡見附尋高小學校長　阿部新吾
同　中蒲原郡七谷村處女會顧問　小野周平
同　佐渡郡內海府村處女會副會長　田村逸明
石川縣社會敎育主事　加藤政吉
同　江沼郡社會敎育主事　茶野久之
同　能美郡小野處女會幹事　東初
同　鹿島郡中島處女會副會長　橋本緑
同　鳳至郡輪島町處女會長　園忠次郎
同　金澤市野町處女會副會長　野村豐康
福井縣足羽郡處女會幹事長　志田彌
同　丹生郡天津村處女會長　島田榮作
同　阪井郡三國町處女會長　內田ツヱ
同　丹生郡荻野村處女會　伊部松枝
同　阪井郡本莊村處女會長　藤田小ツル
富山縣社會敎育主事　宮島幸太郎
同　上新川郡東岩瀨尋高小學校訓導　平岡ハツヱ
同　下新川郡生地尋高小學校訓導　森丘トメ
同　婦負郡東吳羽尋常小學校訓導　加藤ミヨ
同　東礪波郡出町尋高小學校訓導　生田千代
同　中新川郡滑川女子尋高小學校長　尾島条次郎
京都府何鹿郡志賀尋高小學校長　梅垣喜藏
同　天田郡淳明尋高小學校訓導　垣田かの
京都府相樂郡役所　城野たか
大阪府下西成郡豐崎第一尋高小學校長　長谷川眞徹

大阪市濟美第一女子同窓會副會長　吉田ます
兵庫縣津名郡郡家村長　正司梅吉
同　加古郡二見村　大井英
同　多紀郡篠山尋高小學校長　土屋志摩稻
同　有馬郡道場村主婦會副會長　水野ふじ
同　姫路市東尋高小學校長　藤本菊次
奈良縣女子高等師範學校敎諭　松本龍之助
同　生駒郡郡山女子尋高小學校訓導　筒井キク
和歌山縣囑託　關谷善雄
同　海草郡敎育主事　貴志二彥
同　視學　久保寅次郎
同　西牟婁郡社會主事　室井幾
同　東牟婁郡新宮第一尋常小學校長　八木友藏
岡山縣阿哲郡社會敎育主事　角道有太郎
同　岡山市天瀨金光敎々師　秋山きぬ
同　川上郡日里村處女會幹事　岡本ヨシヱ
同　久米郡弓削町處女會幹事　河原さだ
同　小田郡書記　青木市二
同　阿哲郡新見町小學校敎員　磯田賀世
廣島縣賀茂郡吉土實村處女會長　財満二朗
同　豐田郡木ノ江町處女會幹事長　小川うら
同　御調郡田熊尋高小學校訓導　岡野ミキ
同　沼隈郡千年村能登原處女會副會長　寺岡トミヱ
同　双三郡灰塚尋高小學校長　笠岡襄一
同　御調郡河內尋高小學校訓導　岡田モヽヨ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

山口縣大島郡沖浦尋高小學校訓導　木村クメヨ
同　佐波郡華城尋高小學校長　片山修造
同　豊浦郡岡枝尋高小學校長　崎山長市
同　美禰郡桂陽實業補習學校敎諭　高津シヅ
同　阿武郡吉部實業補習學校助敎諭　上野マス
同　阿武郡大井實業補習學校助敎諭　河野カツ
鳥取縣岩美郡本庄尋常小學校訓導　山本ます
同　氣高郡大和尋高小學校訓導　本城規矩枝
同　日野郡日光村大河原婦人會顧問　井上まちの
同　八頭郡智頭尋常小學校訓導　西尾深雪
島根縣太原郡下佐世尋常小學校訓導　青木龜野
同　能義郡西比田尋高小學校長　岩崎一雄
同　八束郡古江村尋高小學校訓導　井原とき子
愛媛縣宇摩郡松柏村處女會長　菰田ヨシヱ
同　喜多郡大洲村尋高小學校訓導　富永サヽ
德島縣三好郡芝生實業補習學校助敎諭　山口ユキヱ
同　名東郡田宮尋高小學校訓導　吉村美子
同　海部郡鞆奥處女會長　三浦ミチヱ
同　海部郡鞆奥村處女會員　森下壽美
同　那賀郡平島村處女會員　山田悦子
香川縣三豊郡麻尋高小學校長　岩崎久馬吉
同　仲多度郡善通寺町麻鄉處女會長　高橋玉ノヲ
同　大川郡長尾尋高小學校訓導　宮脇ナツユ
同　香川郡立香川實業學校敎諭　廣瀨一惠
福岡縣企救郡曾根村　安部クメ
同　三井郡三井町　阿光子
同　浮羽郡吉井町高等女學校長　大田光次
同　宗像郡東郷村小學校訓導　次郎丸タカ子
同　早良郡書記　谷審
同　築上郡角田村小學校長　林房彦
同　京都郡黑田村小學校長　藤川精一
長崎縣西彼杵郡三重村處女會幹事　田崎ツヱ
佐賀縣小城郡芦刈村篤志家　久保ツナ
同　同　西多久村小學校訓導　山田すみ
同　佐賀郡兵庫村長興寺住職　田口英山
宮崎縣兒湯郡三納尋高小學校訓導　荒川竹次郎
同　東諸縣郡穆佐尋高小學校訓導　山崎貞國
同　南那珂郡飫肥尋高小學校長　佐土原玉樹
同　北諸縣郡山之口尋高小學校訓導　中城嘉次郎
同　西諸縣郡三松尋常小學校訓導　池田義純
鹿兒島縣川邊郡大浦小學校長　福田武吉
同　川邊郡視學　川崎正弘
同　日置郡吉利尋高小學校長　中村伊助
同　肝屬郡鹿野屋町小學校長　平峰清治
同　鹿兒島郡櫻峯尋高小學校長　東田喜兵衛
同　揖宿郡頴娃村青戶小學校訓導　上村新之助

一、講習科目及講師

處女會につきて

本會評議員 內務書記官　大野綠一郎君

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

題目	講師
處女と生活改善	本會理事 日本女子商業學校長 嘉悅孝子
處女會と補習教育	本會評議員 文部省事務官 乘杉嘉壽君
處女と修養	本會理事 三輪田高等女學校長 三輪田元道君
處女會指導の要諦	處女會中央部理事 天野藤男君
婦人問題概觀	本會理事 成女女學校長 宮田修君
歐洲婦人の節制狀況	本會理事 內閣宮內省兼內務省囑託 國府種德君
家族制度に就きて	文學博士 井上哲次郎君
處女會の幹部養成	本會評議員 文部省囑託 山本瀧之助君
婦人の衛生	本會理事 東京女子醫學專門學校長 吉岡彌生子
衣食住の整理及改善	本會理事 東京女子高等師範學校教授 甫守ふみ子
頽廢思想を戒む	本會評議員 東京女子高等師範學校長 湯原元一君
視察見學	
性と結婚	本會評議員 醫學博士 永井潜君
食物と健康	醫學博士 二木謙三君
家政經濟整理	大原信久君
處女整容法	山本久榮君
實驗談	
宮城、宮城內御養蠶室、新宿御苑拜觀	

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

紅葉と落葉

秋の末になりますと、木々の葉が紅葉して大變美しいものでありました。

もみぢといへば、かへでを聯想するのが普通でありますが、都會では美事に紅葉するものはかへでばかりでありますが、工場の煤烟の害をうけぬ田舍では山一面の落葉樹が殘らず紅に黄に變るといつてもよい位であります。

楓の外に、ハゼ、ニシキ木など特別美しいものですが、其外にもそれ〴〵趣きのあるものであります。

かやうにいろ〳〵の植物の葉が一時に變色するのは、葉が落ちやうとする少し前に、其葉の内に紅色の汁が出來、其次に葉の中の綠色の粒が黄色に變るためであります。此の紅色の汁といふのは、紅い花の花瓣にあるものと全く同じなものであります。

又葉によつては紅色の汁が出來ずに、たゞ綠色の粒が黄色に變るだけのものがあります。これは例を擧げると公孫樹のやうなもので、葉が黄ばむだけで、紅味は少しもないのはその爲めであります。

こゝに綠色の粒といつたが、これは植物の葉に特有な大切なもので、これが日光が當つて居る時は、空氣中の炭酸瓦斯を分解して、炭素と酸素とにし、炭素は又根か土中から吸ひ上げて來た水と化合させて、澱粉を作るのであります。

この粒がありますために、植物の葉が綠に見えるので、通常葉の上側の方が、下側の方よりも、綠の色が濃いのも、この粒を含む葉肉の細胞が、上側ではひつついて並び、下側ではいくらか粗く並んで居るために起るのであります。

所が秋の末になると落葉樹では、一體に其働きが弱つて來て、水を吸ひ上げる作用も減つて來るばかりでなく、葉が枝について居る其の附け根に水の通り路を妨げる仕組が出來

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

て來て、葉はます〳〵水氣が乏しくなります。そのために綠色の粒も黄色に變つて、最早炭酸瓦斯を分解したり、炭素を水と化合させる働きを失つて仕舞ひ遂には枯れ落ちるので、其枯れる前に工合よく色の變るのが、つまり紅葉であります。

紅葉が散つて、谷川に流れ、また木の枝にとまつたり、木の下につもつたりするのを見るのはまことに、趣味深い事でありますが、又一つ面白い事はその葉が以前ついてゐた所を見ますと、如何にも滑らかで、葉がとれた傷とも思はれるやうな所がありません。

これは植物が葉の落ちる時に、特別の仕掛けをする爲めで、この仕掛けといふのは、先づ第一は葉が枝について居る附き際の所にある、細胞が全く死んで、其の内には、たゞ脂肪の塊を含んで居るやうになりますからなりますと、此處は細胞が死んで居ますから、容易く破れ葉を落すやうになります。葉が落ちると今度はこゝにコルク質のものが出來て傷口を全く閉ぢて仕舞ふやうになるのもあります。

何れにしても、此の葉のとれる所は葉の落ちぬ中から、變化を起し、其場所の近所は色が變つて來ますから、葉が落ちる前に葉の附根を見ると何處から葉がとれるかよく分るものであります。

紅葉を詠める歌

ほの〳〵とありあけ月の月影に
紅葉吹きおろす山おろしの風　　源信明

嵐吹く御室の山のもみぢ葉は
立田の川の錦なりけり　　能因法師

飛鳥川もみぢ葉流るゝかつらぎのや
まのあきかぜふきぞしぬらん　　柿本人麿

みる人もなくてちりぬるおく山のも
みぢはよるのにしきなりけり　　紀貫之

あかつきの鐘のひゞきにねさめして
落る木の葉の聲をこそきけ　　千蔭

ちるもみぢよるも見よとや月かげの
梢のこらずてりわたるらむ　　貫之

山風のふく夜の月に音はして
くもるともなくちる木の葉かな　　眞淵

もろく散る葉廣かしはの一もとに
せばきかきねはうつもれにけり　　景樹

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

中央亭に於ける協議會

去る九月廿六日午後五時より處女會中央部の主催で全國處女會の指導者講習會を開くべき下準備として、東京丸の内海上ビルディング内中央亭で講師並びに役員の協議會が開かれました。

其日中央部よりは山脇、吉岡、嘉悦、大江、高野、國府、福島、田所各理事、並びに評議員である處の乘杉嘉壽氏、大野緣一郎氏、吉川民子氏などが參集され尚都下新聞社員十數名を招待して、懇談を兼ねて協議をいたしました。

先づ定刻に豫定通り集り、中央部理事を代表して山脇房子女史が開會の辭に兼ねて處女會の沿革を大略傳へ、ます／＼處女會の發展のために盡さんとする理事一同の意志を述べられました。

續いで國府理事を座長に推し處女會中央部としての提案に成る研究問題として

一、處女會指導者講習會の會員を次回より全部女子に限ることゝするの可否

といふ事を提議しました處

「この提案の全部といふのは穩當でないから『相なるべくは女子とする』といふ風にしては」

といふ說出で猶いろ／＼の質問ありたれば福島田所兩理事より提案の說明あり。

「今回中央部にて講習會を開くに當り各府縣に人選方を依賴せし處申込人數は男子五分の三、女子五分の二といふことになつたのであるが、寧ろ全部女子に限ることにしては如何との說もあり、又今回の如く男女とも府縣の選出に任し男女混合の會とせる方可ならんとの說も聞けり、講師中にても男女別々にする方講演者にとりても望ましきことゝの說もあり依而提案せり」

と辯明するに及び文部省社會教育課長乘杉氏は

「全國を通じて處女會の指導者は男女の數を比ぶれば自然男子が多くなるであらう、果して現在の女子が直ちに男子に變つて指導者になり得るだけの資格があるであらうか、又短期の講習會で假令女子の成績が良好

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

であつたからとて、まだ〳〵女子ばかりといふ事は實行に遠い問題であると思ふ」

といふ説が出て、高野、國府、福島、田所諸理事の辯論に一座賑やかに時を經て紀念のため撮影（口繪參照）

それから參集者一同卓をかこんで懇談數刻食事を了つてから講師、理事再び講習課目の協議をして、一同參會しました。

當日は參考資料として

處女會中央部設立趣旨

第一回講習會講師　及　講習課目

研究問題三ケ條

右の印刷物と左の主意書を添へて來會者に配りました。

「全國處女會の數は六千二百三十七團體、會員數五十三萬五千七百九十二人（大正九年文部省調）の多きに及べども其成績未だ青年團と雁行するに足らざるは指導の方法に缺くる所ある事も、確に一原因なるべしとの理由に依り、今回處女會中央部に於て、內務文部兩省翼贊の下に第一回全國處女會指導者講習會を、次の條項により開く事としたり、尚今後は年々此の種の講習會を開催して、指導者の修養に資し、以て全國處女會の堅實なる發達を助くる所あらんとす。

開期　大正十年十月三日より八日まで六日間

會場　神田一ツ橋通り帝國教育會內

會員　如上の目的に依り講習員の選定を各府縣知事に依囑したる所其の選定にて府縣又は郡の社會教育主事、縣郡視學、各種學校長又は教員其他地方に於て親しく處女會指導の任に當れる男子又は女子一府縣に付數名づゝ合計約二百三十名出席することゝなりたり。

今回の講習員の資格男女別等に付きては夫々考慮せしも結局各府縣に全然一任せり其の結果或縣にては男子のみを、或縣にては女子のみを、又或る縣にては男女半數づゝを選出しあるが如きは注目に値す一名も選出なきは大分、高知、沖繩、北海道、熊本の一道四縣とす

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

見た事聞いた事

動物の力

小さい動物におもちやの車を挽かせてみると、その力は大體次のやうです。

芋　虫……自分の體の重さの二十五倍
大　蝙……………………百七十倍
叩頭虫……………………百七十倍
土　蜂………………………三百倍
鍬　虫……………………五百五十倍

世界の七大鐘

今世界中にある鐘は、何千何萬あるか解りません。が、大鐘と名づくべきものが七ツあります。その中に日本の鐘も入つて居ます。

モスコーの二大鐘（ロシア）

七ツの中二ツはモスコーにあつて、一ツは寺に釣してありますが、一ツは雨曝しになつてゐます。この雨曝しのが世界第一の大鐘でありまして、帝王鐘とも申します。高さが十六尺、緣の圍が五十八尺、重さが百九十八噸あります。そして鐘の中には人間が二十人樂に直立する事が出來るさうです。

ミンゲンの大鐘

緬甸國（ビルマ）の都マンダレイからイラワヂ河を四里溯りますとミンゲンといふ所があります。こゝに鐘樓があつて、大鐘が釣つてあります。鐘の高さは三十一尺圍は十八尺、重量凡そ八十噸であります。

京都の二大鐘（日本）

一ツに智恩院でありまして、高さ十一尺、周圍二十八尺、重量七十四噸、今から百八十二年前に出來た鐘です。

今一ツは大佛にあります。高さは智恩院のより三尺高く、周圍は同じですが重量が六十三噸しかありませぬ。

北京の二大鐘

一ツは北京城の北三十町の大鐘寺にあつて、一ツは城内の片隅に轉つてゐます。共に五百十二年前に出來たのです。大鐘寺のは高さ十四尺、周圍三十四尺、厚さ七寸重量五十二噸で、鐘樓に釣つてあります。

嬰兒が發育する大體の順序

	體重	動作	精神
一ヶ月目	九百六十匁	手を動かし首を廻す	明るい所暗い色が分る、
二ヶ月目	一貫八十匁	光つたもの動くものゝ方へ眼をやる音が分る	乳房といふ物をよく意識する、エオスの音を發する。
三ヶ月目	一貫二百匁	物を握つて見頭を上げやうと試みる	一定の物を見詰めることが出來る。
四ヶ月目	一貫百七十三匁	頭が据つてぐらつかぬ、手が自由に握られる	鏡の中の物を見止めることが出來る、

胡蘿蔔と便通

或る衛生家の說に據ると、胡蘿蔔は便通を促す効著しく、母が多く胡蘿蔔を食べれば、其乳を飲む子供の便通迄善くなると申します。普通に煮たのが厭やになればおろしにして、汁粉に入れるのも宜しい。

南洋の土人

南洋ニウギニアの土人は蜘蛛の巣を網にして魚を捕るさうです。その蜘蛛の大きさは榛の實くらゐですが巣は直徑六尺ほどのもので、極めて丈夫な水に浸けても破れないほど强い絲で作ります。土人は蜘蛛が巣を作りかけてゐるのを見ると、早速竹を輪にしたものを當がつて、その中に巣を張らせ、それを網にして百匁くらゐな重みの魚ならば網を破らずに捕るさうです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

あはれなおしづさん

鈴木志津子

◎父の死母の狂氣

私共一家が此の地に參ります前、今から丁度八年昔でした。當時新聞にも載せられてありましたが、私と同級で、其時尋常四年生で田邊しづさんと申しました。

學問も相當に良く出來て心立のやさしい方でした、お父さんは滿洲へ働きに行つて居られて、しづさんの幼い時に亡くなられ、其頃お母さんは四日市の紡績工場に働いて居られましたが、お父様の死なれた事を聞いて、あまりの驚きに、とう〱氣の毒にも狂氣になられました。

◎十才にもならぬしづさん

尙其上にお祖父さんは永らく中風で、足腰立たぬ不自由の身を病床に臥つて居られたのです。さうして、しづさんの下にはまだ幼い弟がありましたのです。其時十才にもならぬしづさんは、どんなにか悲しく賴りない事だつたでせう。到底筆や言葉には盡されぬ程の悲しみ嘆きでありましたでせう。可哀さうに僅か十才になるかならぬ少女が身體の自由のきかぬお祖父さんを介抱し、其頃やう〱學校に上るやうになつた弟を世話し、其傍ら私等と共に學校に通つて居られたのであります。

お家は學校からよく見えて居ましたが、よく學校で放課後など、しづさんのお氣の毒なお話など聞いて、一同淚をこぼしました。

◎弟と只二人

先生も大層感心なさいまして、私等と共に淚ぐんで聞いて下さいました。

近所の人も町内の人も皆同情せぬ人とてはありませんでした。私共が當地に移る前にお祖父さんは死なれ幼い姉と弟と二人が仲よく淋しく暮して居られました。お別れしてからもはや八年にもなりますので、どうして居られるだらうと思つて居ますどうか御姉弟ともに御幸福であればよいがと心にかけて居ます。これは私の故鄉の龜山の話です。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

古都の一日

靖子

――京の旅――

京都と大阪との間を僅か四五十分で往來する京阪電車――昔の旅客が伏見から「くらはんか船」で淀川を下つたといふ、淀の川瀬の水車、枚方の船宿のあつたところを朝風切つて走る電車の中は殊に心地がよい。

電車はいつしか伏見に着いた、此處で下車して桃山御陵參拜を思ひ立つ、廣い〳〵道路は綺麗な砂利がしきつめられて、兩側に竹の林のあるのも京都近くの情味を覺えた。

明治天皇、昭憲皇太后の御陵の前にひれふして

何事のおはしますかは知らねども
かたじけなさに涙こぼるゝ

といふ感じを深くして、暫し禮拜

まつりごといでゝとるまはかくばかり
あつき日なりと思はざりしを

といふ御製を三度拜誦して額づく、續いて昭憲皇太后の御陵を拜し同じく

あやにしきとりかさねても思ふかな
寒さおほはむ袖もなき身を

といふ御歌を三度拜誦した。

ふりかへれば、宇治の山里眼下に見えて、茶畑の間を廣々と流るゝ川は佐々木、梶原兩勇士が先陣を競ふた昔を思へばなつかしい。藤原道長が威を振ふた跡をしのぶ鳳凰堂のあたりと思はるゝ遙かに見ゆるのも云ひ知れぬ趣きがある。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

豐太閤榮華の跡桃山御殿があつたといふほとりを通つて、伏見町に出る。町の兩側には多く繪葉書や燒物の賣店でそれが皆御陵にちなんだものばかりである。

人はたゞ誠の道を守らなむ
高きいやしき品はありとも

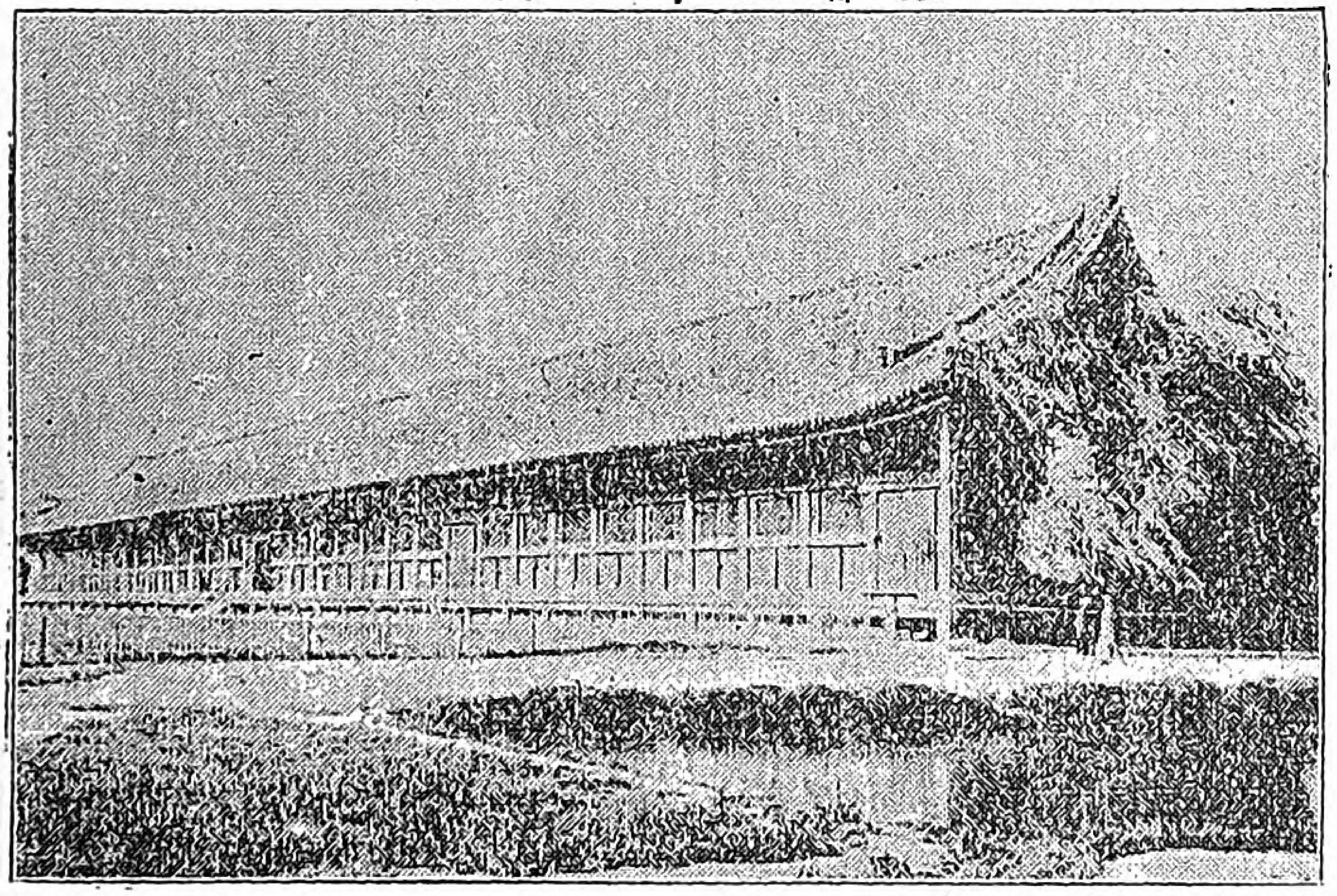
といふ御製の書かれた湯のみと繪端書を買つて、京都行の電車に乘る。

七條の停留所で下りると眞直に電車通りを通つて三十三間堂に行く。

「和歌の浦には名所がござる……
……」何とも云ひやうのない哀音を義太夫の三味で聞き覺えた柳の精の事を思ふて長い長い廻廊を歩いた。

豐國神社に詣り、すぐ側の大佛妙法院にも詣つて、

京都三十三間堂



清水坂をのぼる。

「さても歸りの清水坂て……」

一寸法師に困らせられた鬼は何處にかくれてしまつたか、京燒の賣店並ぶ賑やか長い長い坂を登つて、清水寺に着いた。此處からは京都市中が目下に見下される。さても〳〵長い坂よと驚かれた。

坂を下つて西大谷の庭内を見て、門前を通る電車に乘り智恩院の前まで走つた。

八坂神社を拜して、圓山公園に出る。京都趣味を味ふにはこの圓山公園が一番だと思はるゝ程私は此の閑雅な庭が氣に入つた。

それから鶯ばりで有名な智恩院もすぐ側である、法の雨常に濕ふ法門地として幽邃塵もない庭の有様がまたなく氣に入つ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

で離れ難かつた。

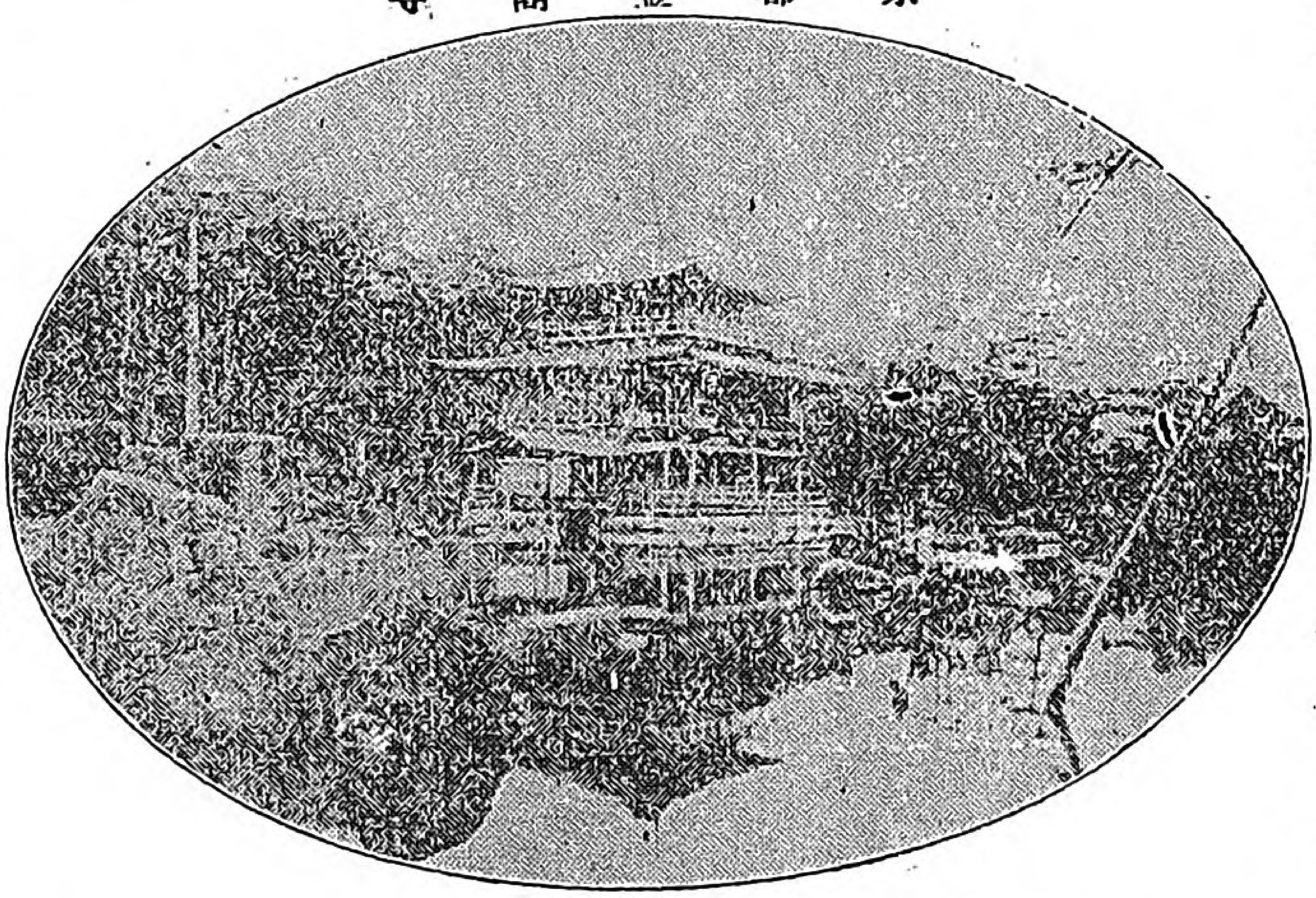
智恩院の門前から坂を下つて、琵琶湖と往復機關インクラインを見て、電車で御所前といふ烏丸丸太町まで行く。御所を通り過ぎて下立賣といふ停留所に出て、北野行の電車に乘る。

北野で下車、すぐ近くの天滿宮を拜す。

君がすむ宿の梢をゆく〳〵も
かくるゝまでもかへり見しかな、
流れゆく我身藻屑となりぬとも
君しがらみとなりてとゞめよ

と腸を斷つ思ひで、この都を去られた菅公の靈は永久に此處北野にまつられてあると思へば、別れをいそぐ鳥の音もせねど先をいそぐ今日

京都金閣寺



の旅に自分は去り難く思はれた。

天滿宮から靜かな靜かな田舍道を自動車が走つて居る。これは金閣寺に通ふのである。

金閣寺（鹿苑寺といふ）の庭は又言ふに言はれぬ趣きで、足利義滿が贅をつくした記念として、見るべきものが多かつた。足利時代の美術品狩野元信、探幽の繪が隨分たくさんあつて、其他足利時代の記念物がたくさん見られた。

庭には陸舟の松といつて、丁度舟の形をした松の木があり、池には、出龜入龜の石が並んで居るのも珍らしかつた。

金閣寺から北野に引かへし、北野から六條まで電車で走つた。六條で下車

「わしが父さん母さんは……」と梅川を泣かせた京の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

六條の珠數屋町を通つて、西本願寺に行く。西本願寺のお詣りをすませて六條から七條まで歩いて、京阪電車に乗り夕風に吹かれながら大阪まで歸るさてもいそがしかりし今日の一日。

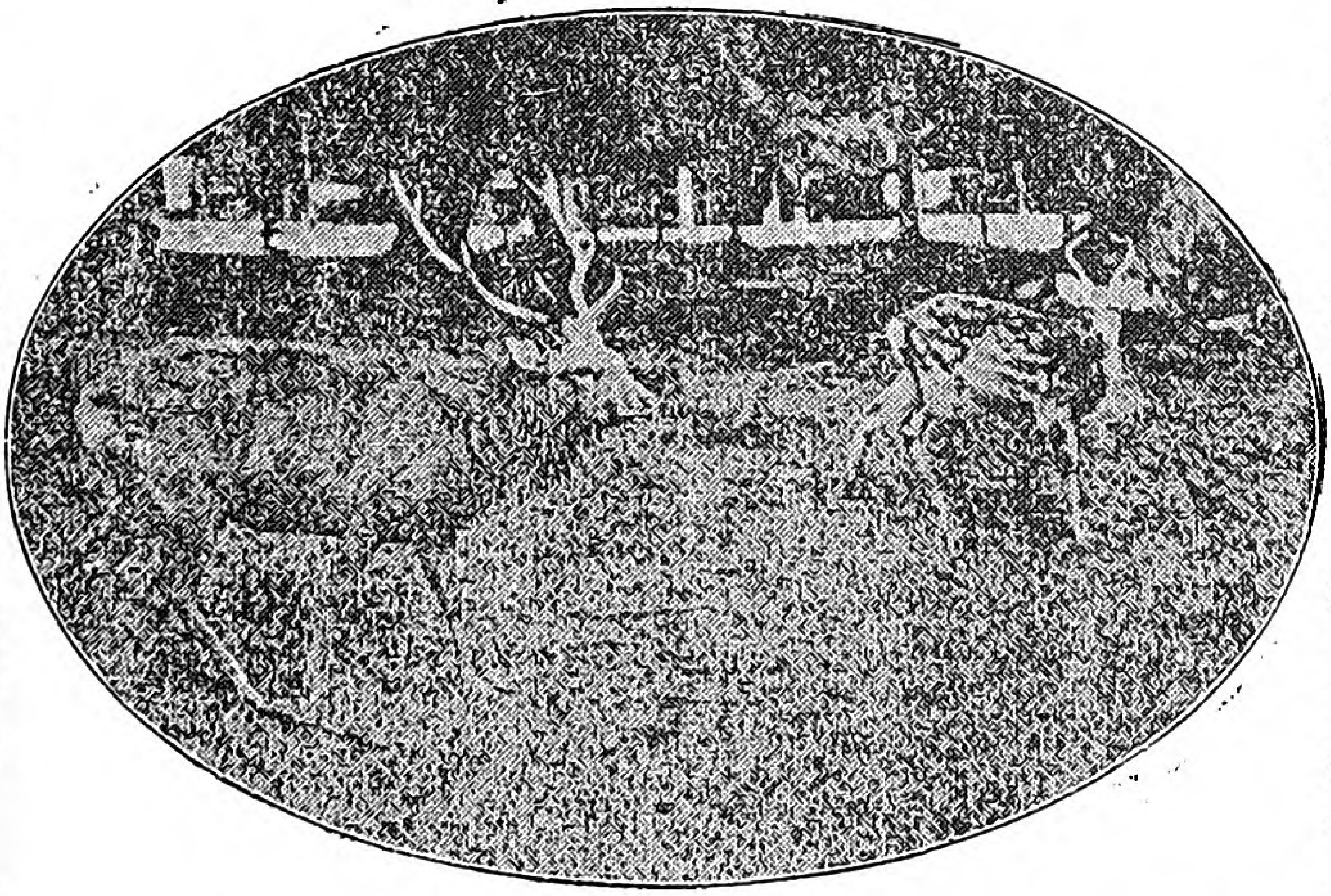
―。。。奈良の旅。。。―

奈良へ奈良へと引きつけらるゝやうに一日の旅を思ひ立つた。

大阪上本町六丁目は奈良行電車の出發點、朝風に吹かれて奈良行の電車に乗り込むと、靜かな平和は田舍道を快よげに走つて行く。

「瓢簟山――瓢簟山」と呼ばれて電車を下りた。此處は河内國瓢簟山稻荷のある處、寒い冬木枯に消えいるやうな聲で辻占賣りが叫ぶ哀音は幼い頃から耳に響いてゐた。

春日野の鹿



それから平岡神社、石切とすぎて生駒の大トンネルを過ぎて生駒で下車。

高い高い聖天山に登る。あえぎあえぎ幾度か疲れを休めて下を見下すと、奈良行の電車が玩具のやうに走つてゐる。麓の家も通る人も小さく見ゆる。

聖天様にお詣りをして、もと來た坂を下つて、再び奈良行の電車に乘る。

奈良はすべてが風雅である裁判所とか縣廳とか圖書館などのやうな新らしい建物が不ツリ合ひに思はるゝやうであつた。

東大寺は奈良で第一に行くべき處その南大門に着く、廣い園内閑雅幽邃、鏡ケ池には小波も立たず、青松池をめぐつて繁つて居る。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

大佛堂に入つて有名な五丈三尺五寸の大佛を見て、すぐ側の二月堂から三月堂を見る。
山路を通り手向山の麓の手向山八幡宮を拜す。
山路づたひに三笠山の麓を過ぐればあたり靜かに冥想にふける自分の心を亂すものもない。
「三笠の山に出でし月かも」
と安部仲麿が唐土からふりさけ見た三笠山の麓に一人冥想にふけつて居る自分が此上もなく幸福に思はれた。
春日神社には人なつかしげに鹿が群れて、餌を待つて居る。
舊都の名殘りの春日野の飛火野、淺茅原を過ぐる時七代の都の昔しみ〳〵としのばれた。
興福寺の五重塔は南圓堂の側にあつて、猿澤の池に影をうつして居る。
「我妹子がねくたれ髪を猿澤の
池の玉藻とみるぞかなしき
と惜しまれて池に身を投げたうね女の衣かけ柳の古木が淋しく水鏡をしてゐる。
廣い廣い池のまわりは柳が列をなして風にくしけづつてゐる。
奈良燒、奈良漬、奈良人形の飾られた店の間を通つて、停車場に行き大阪に日暮れて歸る。
東大寺の屋根、興福寺の五重塔が遠くなるまで見送つてくれた。

處女講習會

埼玉縣 新井はま子

私の村の處女會は、大正七年に生れた、無邪氣な小供でございます。のみならず本年九月十六日より六日間、古谷高等小學校に於て、講習を開催致しました。有益に面白く次の樣な事を學び、且つ實習致しました。
處女の心得……校長先生、應急手當及按摩……新井先生、禮儀作法……砂村先生、シボリ染及色揚げ……松本先生。
いづれも田舍に住む私等にとつては、非常に爲に成るものばかりです。二十二日午後一時より終了式をなし、續いて茶話會を致しました。お世話になりし諸先生に厚く御禮を申し快く家に歸りました。
又古谷處女會員の家に行きますと、
一、木綿の着物を用へよ、
一、上品なる言葉をつかひ、
一、朝必ず父母より先に起きよ、
一、みだりに白粉をつけるな、
一、まめまめしく働け、
と書いて机の前にありました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

日本一づくし

米＝三斗の御飯に炊かれるお米、おいしいお菓子になるお米、瑞穂の國の寶のお米、中でも多い新潟縣、一ケ年の産額三百萬石に近い。

茶＝夏も近づく八十八夜、野にも山にも若葉が茂る、あれに見ゆるは茶摘ぢやないか、茜だすきにすげの笠」どこでも毎日用ひるお茶は、靜岡縣が一番多く、年々三百萬貫を出す。

葡萄＝ふさ〳〵と葡萄が棚からさがつてゐるは、見ても心地がよいものだ、葡萄の多いは山梨縣、其品質も勝つてる、葡萄酒も亦多く出る。

綿織物＝毎日我等の着て居る着物多くは木綿の布である、其織物は各

藤原定家と其歌

松崎ひろの

源氏平家が權を爭ひ、勢を競うて、白と赤との旗風さわがしき頃、藤原俊成の二男定家は、父にも勝る歌才を與へられて生れました。それは丁度源賴朝が伊豆に流された。その翌年の事であります。

平家の滅亡、源氏の再興を見ながら生ひ立ち、歌道をもつて宮中につとめ、和歌をもつてその生涯を終始一貫しました。

定家の歌の特徴はその優美な語調――その餘情あふる詠みぶりの巧みさであります。

定家の歌のすらりとして、その上手な言ひまわしやら、又言葉の美しさは、萬代の後までも人に感嘆さるゝだけの特質をもつてゐます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

地方でたくさん織出す其中で、一番多いは大阪府、毎年產額四千萬圓。

麻織物＝昔から近江商人名も高く青々とした蚊帳から涼しさうな夏のかたびら、さては洋服の布までも織り出す滋賀縣一年に百五十萬圓に上るといふ。

生絲＝我が國海外貿易の、輸出品中生絲は、主なるもので諏訪郡を、中心とする長野縣、其第一位にて、年々百二十萬貫の多さ。

絹織物＝見ても美し、着ても心地のよい絹布、生絲をねつて織つたもの、產地も多い其中て、取りわけ多額の福井縣一年織高二千五百萬圓。

西洋紙＝「一字千金二千金」、文字は尊いものである、文字をかくには紙がいる、紙には日本紙、西洋紙、西

その歌があまりに深く餘情をふくませ、巧みに麗はしく技巧されて居ますので、解譯がたいへん難しいといふ傾きもありますが、定家の歌の生命は全くこゝにあるのでありまして、ほんとに美しい言葉づかひ、情味あふるゝ歌ぶりは私どもが眞似てよい所だと思ひます。

駒とめて袖うちはらふかげもなし
佐野のわたりの雪の夕ぐれ

これは最も有名な歌でありまして、歌人定家が、みやびやかな姿で、駒にゆつたりとうち乘り、降りしきる雪の中を、軒かげ見えぬ廣い山里を通つた時の感想であります。雪はいよ〳〵烈しくなつて、肩に袂に雪は絶え間なくふりかゝります。せめて軒かげてもあれば袖の雪を拂ふものを、駒をとめて、休むやうなところも見當らない、佐野の近所は見渡す限り一面雪に埋れて、川も道も隔てがわからぬ。そして日も暮れさうになつた、あゝ心細い事であるよ、と雪の夕ぐれの旅心を詠んだのであります。佐野といふ處は、大和の國にある渡し場の事であります。

草の原をざゝがすゑも露深し
おのがさま〳〵秋立ちぬとて

誰が秋になつたと言ひ出したのでもなく、又どの草木が一番先に秋の色を見せたといふのでもないが、野の草山の木の葉、笹の葉にいたるまで、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

洋紙の多いのは、靜岡縣で年額は、五百萬圓以上ある。

陶器＝愛知縣が第一で、年々六百萬圓を出す、瀬戸は其の中多額を占めて、日々に用ふる陶器をば、瀬戸物といふ程である。

漆器＝陶器は硬くて丈夫な上に、火にもたへ價も安く、日々用ふる便利であるが、美しくして上品で、外國人も好むのは、つや〱しい漆器の箱や盆、一番多いは石川縣、一年百三十萬圓を出す。

石油＝電氣や瓦斯を使はずにゃすます家では一夜でも、なくてならぬは石油で、まして諸機械運轉の、燃料となる石油は、新潟縣が主なる產地。

水晶＝床の置物として珍らしがら

露でしつとりとぬれてゐるのを見ればもう秋になつたのである。思ひ思ひに自分の特徴を見せて、秋になつたといふ知らせをするのであるといふ意味であります。そのがさま〲と秋の草木を言ひ含めた言葉がなか〱巧みであると思ひます。

行きなやむ牛のあゆみに立つ塵の
風さへ暑き夏の小車

牛の歩み——何でも遲い事にたとへらるゝ程、牛はのそり〱と歩むものであります。その牛が夏の暑さにいよ〱身體がだれて、車を引きながら行きなやんでゐます。打たれても押されても早く歩く事が出來ず、口からよだれを永く垂れて、前に進みかねてゐる其牛が、一歩すゝむ度にほこりが立ちます。そのほこりの立つたびに生ぬるい風が動くのも、堪らなく暑いといふ意味であります。

如何にも夏の暑さを思はするやうな、詠みぶりが定家得意の語調であります。

古里の荒れゆく庭のつぼすみれ
たゞこれのみや春を知るらむ。

久しく歸らぬ古里の家は、古くなつて、庭は誰も手入をしてくれる者がないので、花も雜草もごつちやになつて、見るかげもない有樣となつてゐ

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

れ、眼鏡の玉として必要とされ、印材として大切にされ、珠數となつては尊ばるゝ、水晶は山梨縣が第一番

マッチ＝木と木をこすつたり、石を打つたり骨折つて、火を出したのは大昔、今では便利なマッチがあつて、すぐに火を出す事が出來る、我國内で産額の、最多いは兵庫縣、年々一千萬圓を越へ、諸外國へも輸出する。

鰹節＝毎日勝手で使はれて、養分多く味もよい、鰹節こそお料理になくてならない物である、一番多く産するは富士の麓の靜岡縣。

る。日增に荒れて行くこの庭の隅に、たゞ一つすみれが淋しげに、可愛らしい姿を見せてゐる。あゝすみれだけはやつぱり春をわすれずに咲いてゐるのか、この荒野のやうなこの庭にあつても、お前だけは、春の來たのを知つて、自分のつとめを果すために咲いたのであらうと、古里のすみれをなつかしんだ歌であります。

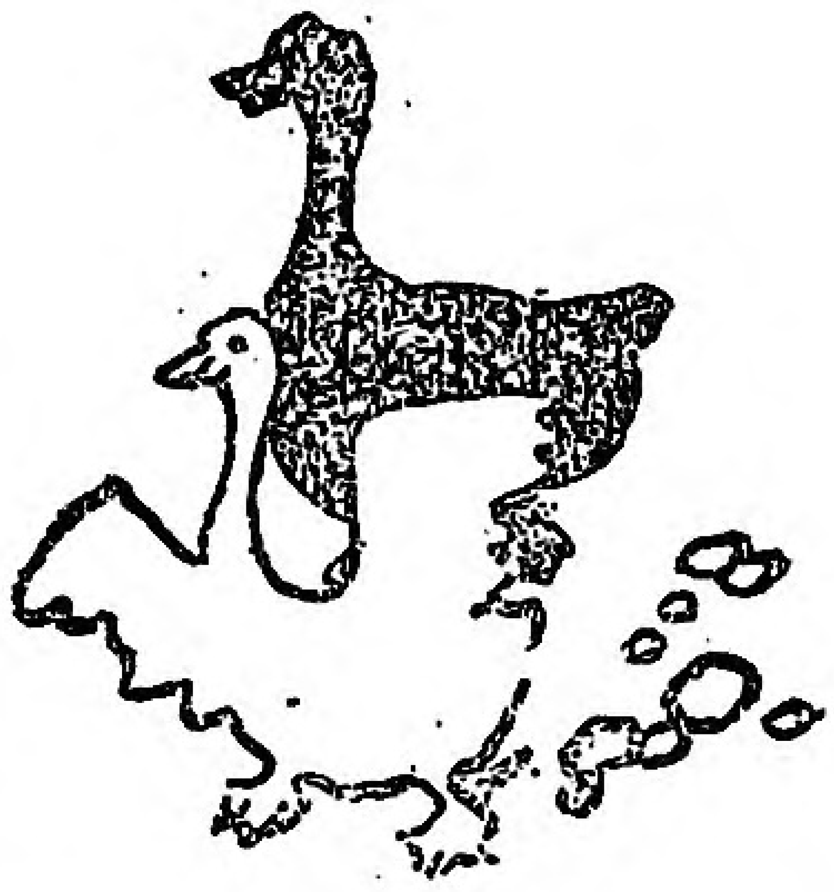
　山里は人の通へる跡もなし
　　宿もる犬の聲ばかりして

山家の人は皆冬籠りをしてゐるのであらう。田舍道は人の通つたやうすもなく、野も山も雪に埋れて居る、そして犬だけは元氣よく吠えて家を守つて居る、その犬の聲ばかりが、あたりの靜寂を破つて、村中に響くといふ意味で、寒い山國の冬景色を詠んだのであります。

　求めても秋より外の宿もがな
　　ことぞともなき袖やかわくと

秋は淋しい、何といふわけもないが涙に袖が自ら濕つて來るを覺ゆる、あゝどうかしてこの秋の氣分からのがれたいものである、求めても秋より外の宿もがな、と秋の氣分からのがれたい一心を詠んだのであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



十一月の家庭暦（霜月）

舊十月二日より十一月一日まで

十五日＝七五三の祝、三才の女兒の髮置、五才男兒の袴着、七才女兒の帶解の祝として、昔から盛んに祝ふ習慣であります。この年の子供のある家では、身分相當の服裝を整へ、氏神樣にお詣りをして、家では思ひ思ひの祝をいたします。

二十三日＝新嘗祭と申しまして、天皇陛下が今年の新穀を皇神に奉り、御親らも聞こし召し、群臣にも賜ふ祭典であります。この日宮中で嚴な儀式を行はせられ、國民は皆國旗を揭げ、其日を祝ひます。

八日＝立冬この日より冬となります。

＝十一月の食品＝

鯡＝鯡は鹽づけとし、燻製として食用にしますが、多くは搾粕にして肥料とします。鯡は脂肪分が多いのと、肉の堅いのとで、病人や小兒には食べさせぬ方がよろしうございます。此の魚は澁味がありますから、白水の中に三四日つけて、湯煮する時に炭酸曹達を少し加へるとようございます

わらさ＝わらさは其大きさで、種々の名があります、五六寸位の大きさの時はわかなご、あぶこやす、こづくら、等と呼び、一尺内外のものはめしろ、はまち、ふくらば、等と云ひ、二尺位になりますと、せくろ、いなだ、あを等と云ひ、二尺以上になつたものをわらさと云ひ、三尺内外に達して鰤と云ふのであります。

秋刀魚＝上品な魚ではありませんが、味がよく、惣菜用に適して居ります。初期は肥大で脂肪多く

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

味が殊によろしうございます。主に鹽漬として食べます。

生鮭＝鮭は水分七三、〇一蛋白質一八、一〇脂肪七、九〇灰分〇、九九で滋養分に富んで居ます、重に鹽鮭とし、近年燻製とし、又罐詰として海外にも販賣して居ります。

大根＝種々のものに用ひられます、漬物として又惣菜用煮しめ、生のまゝなど用ひ、餅あぶらものと共に食しますれば消化を助けます。

人參＝甘味があつて、西洋料理などには、たくさん用ひられます、日本料理にも一般に用ひられます。

蕪＝大根と同じやうに種々用ひられます。漬物煮物として大根より甘味多く人に好まれます。

柚子＝果肉は酸味強くその絞つた酢を用ひるばかりでなく、皮はよい香ひがありますので吸口にします。

＝季節料理＝

秋刀魚のおろし煮

秋刀魚の腹をあけ腸を出し、三枚におろし、三切程に切り、鐵鍋に胡麻の油を煮立て、其中に入れて、ざつと揚げ、笊にのせ上より熱湯をかけ油を拔きます、鍋に味淋少々を煮立て、其中へ砂糖極少々を加へ一沸し、秋刀魚を入れ、一二回煮立て、醬油をさして、一煮し、大根の皮をむき、卸し金にておろしたる魚の上からふりかけ、すぐ火からおろして、煮汁と共に深皿に盛ります。

菊海苔の製へ方

まだ咲切つて仕舞はない見頃の菊花を、よく撰り、よく洗つて、うてなを去り、ザツと湯煮てから、五寸四方なり、何寸でも、お好みの恰好に、湯煮でた菊を薄くならべ、チヨツと板を當てゝ壓をします。

大概壓されて一枚になつたと思ふころ、板をどりのけ、天日にさらすため、簾の葭簀の上に、一枚々々にしてならべて乾し上げ、全然干上つたなら、これを重ね合せて、ブリキ罐なり、澁紙に包むなりして、濕氣の這入らないやうにして、貯へて置き、不時の用に備へるのであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

からして置けば、全く香の失せる事はなく、時ならぬ時分に、目先の變つたものとなります。

大根の切り漬

これは當座喰のお漬物で、且つ殘り物などを利用する事が出來、且つ世話なしに出來る漬方です。先づ大根の葉つきの處から切り、根も葉もよく水洗して笊にあげ、水氣を斷り、葉付の方をよく指で葉をしごき、莖ばかりになつたらば小口から細かに刻んでおきます。

―此度は根の方を薄く短册に刻み、兩方をませ合せ、醬油樽に一杯程ありましたらば、鹽一升を加へ、兩手でよくまぜ、壓蓋をし、壓石をのせ、日の當らぬ處におき、十日程過ぎましたらば、ザッと水洗ひし、水氣を搾り、醬油をかけて供します

大根三つ輪漬

大根を水洗し、二三寸の長さに切り、皮を剝き小口より薄く輪切にし、柚子を洗ひ上皮を薄く剝いて薄く輪切にし。赤蕃椒を洗ひ、同じく輪切にし、大根と共に水に浸し、暫くして、これらを同時にあげ、水氣を切り、醬油一、と味淋一、と酢四の割合に合せたる汁の中に一二日つけて置いていたゞきます。

生鮭の味噌漬

生鮭をよき程に切身にして、水洗ひし、布巾で水氣をぬぐひ、兩面にいゝ加減に鹽をふり、十分間位過ぎて水の中に入れ手早くザッと洗ひ、又水氣を拭ひます、味噌を丼に入れ、ほどよく味淋を入れてかきまはし、どろ〳〵の加減になつたらば鮭肉を入れよく浸し、一晩過ぎましたらば味噌をこき落して燒きます。

空豆で美味な精進料理

香川縣　石川もと子

一、豆の皮をとる

一、鍋に適度の水を入れ、熱湯となりたる時、干空豆一升に付、タンサン中匙二杯と豆とを入れ強火で煮て豆に大きな皺が出來たころ、更に灰を入れて強火で煮ると皮はやはらかく、實はかたい其時ザルにあげて、一寸水を注ぎ、冷えない時、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

よくもみて皮を去る皮を去つた豆は水氣を切り、鍋に清水を入れ、熱湯となりたる時、豆をこの中に入れ、一分間煮ると豆は少しかために煮える、此時水氣を去り、砂糖醤油又は煮出汁で味を付ける。

又再度水氣を切りたる豆を鍋に砂糖と豆とを入れてとろ火にかけてよくかきまぜてさました後に白砂糖をふりかけると、子供の菓子が出來ます。

鹿兒島菓子

かごしま　みどり

一、春駒

一、餅米粉　五合　一、米粉　二•五合

一、小豆　二合　一、砂糖　二〇〇匁

砂糖をとかし米粉と小豆餡とをよく交ぜ水を入れてよく〳〵こねそのまゝおきてひろがらぬ位にして形を細長丸き形に作り蒸籠に入れてむす。

二、唐辛餅

一、唐辛一升　一、餅米五合

初め餅をつきたる中にむしたる唐辛を入れ又よくつく。つけたらよき様にちぎり餡又はきなこを外につける。

三、ふくれ菓子

一、メリケンコ一升五合一、黒砂糖二斤

一、ソーダ三匁一、水適量

右のものをすべて交ぜ合せ指の間よりつゞいて流れる位のかたさにして蒸籠に入れてむす、（一時間位）

四、鹿兒島羹

一、小豆一升五合一、砂糖三斤

一、葛二•五合一、水適量

小豆を煮て餡に製しすべてを交せ前(三)より少しかたく合せ三の如くに蒸す（三四時間）前に餡を少し殘しおき葛を入れねり一寸むされたる時上をならしよく流しよくむす。

五、そま團子

一、そば粉一、唐辛一、砂糖少々

一、鹽少々

唐芋餡を作りそば粉を水にてこね、之にて前の餡をつゝみお萩位に造りてむす。

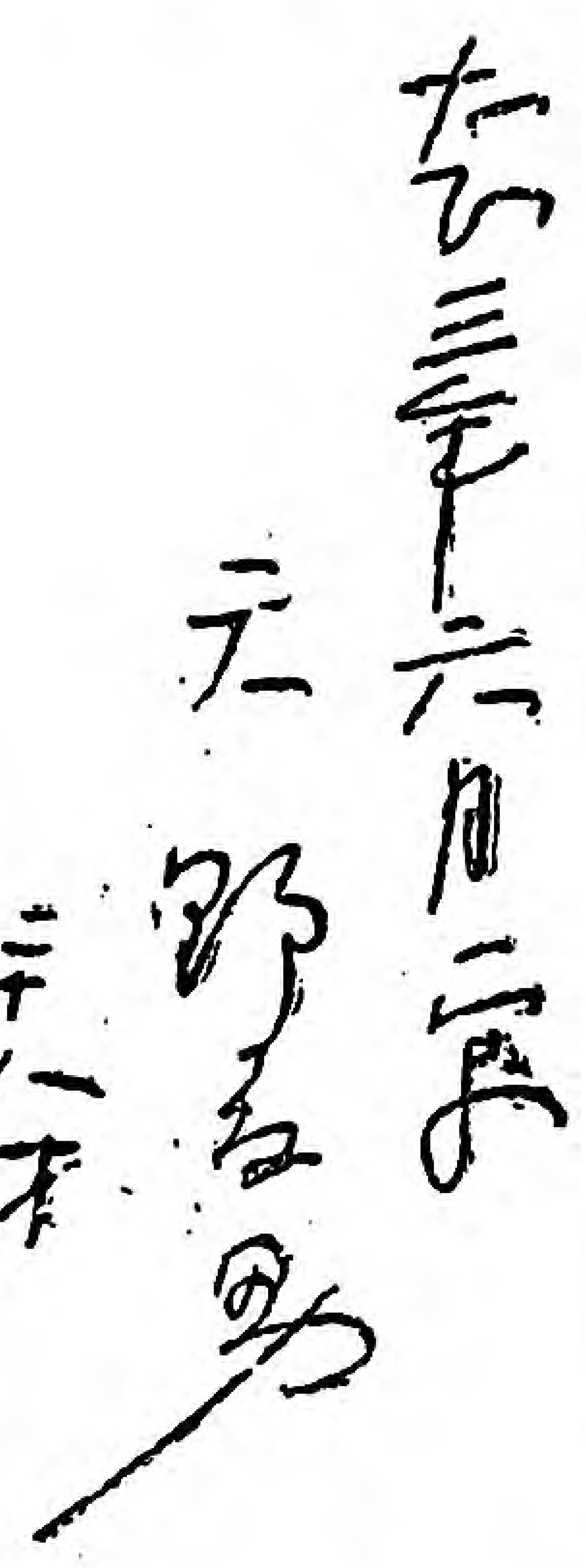
Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

天野理事の葬式にのぞみて

大正十年十月廿日、庵原村の秋は一しほの淋しさを加へました。處女會のために生れ、處女會のために働き處女會のためにたほれられたと申してもよい程、處女會を以てその生涯を終始された、天野氏の遺骨埋葬の式行はるゝ今日の日です。憂ひの雲は深く庵原村の山に川に里を包みました。

朝から弔慰の人々、悔みの電報かぎりなき音づれに天野家は人の行きかひ繁くかれこれと準備さるゝ中に午後二時となりました。

この村の風習としては、葬儀の際殊更に列を長くして、徐ろにわざ／＼廻り道をしてまでも、齋場に行く間の行列を華々しくするのださうですが、かゝる形式的の葬列は排されましたので、齋場なる大乘寺の堂内に會葬者は各々集る事になりまして、午後二時過ぎには堂内せまきまでに人を以て埋められました。



口繪寫眞の裏書

讀經の聲、鉦鼓の哀音、言ひ知れぬ崇嚴の氣に充たされた場内、ゆるやかにのぼる香の煙が淋しく思はれました。

故人を惜しみ故人を悼むの眞情こもれる弔辭は内務省社會局長田子一民氏を始め處女會中央部代表者山脇房子女史代理として田所理事朗讀され、中央報德會、青年團中央部其他各地有志の弔辭が次から次に朗讀されまして、何れも滿場の人々を歔欷かせました。

それから御遺族をはじめ、會葬者交る交る燒香致しました。香の煙り立ちのぼる靈柩に告別をして、會葬者一同立去りました後御遺族は故人の幼時より親しみ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

深かりし、大乘寺境內の背後の墓地に遺骨を埋められ讀經を供へて興津江尻の見晴しよきこの丘に永久に眠らるゝ亡きみ靈をまつられました。

全國處女會員の心の底より溢れ出る涙は雨と變つたのでありませうか、折からポツリポツリと降り出した秋の雨は、音も淋しく庵原村の夕べの淋しさを語つてゐます。

當日京都紫野大德寺派管長松雲禪師が大乘寺に御滯在中であつた事も富嶽院清泰白雲居士の靈にとり光榮ある事でありました。

最後に故天野氏が小學校時代に敎へを受けられた富士郡須津村小學校長影山勝氏は熱誠を以て追悼の言葉をのべられたのは、一同の感激するところでありました。

尙弔慰を給はりし一部を發表いたします。

弔辭

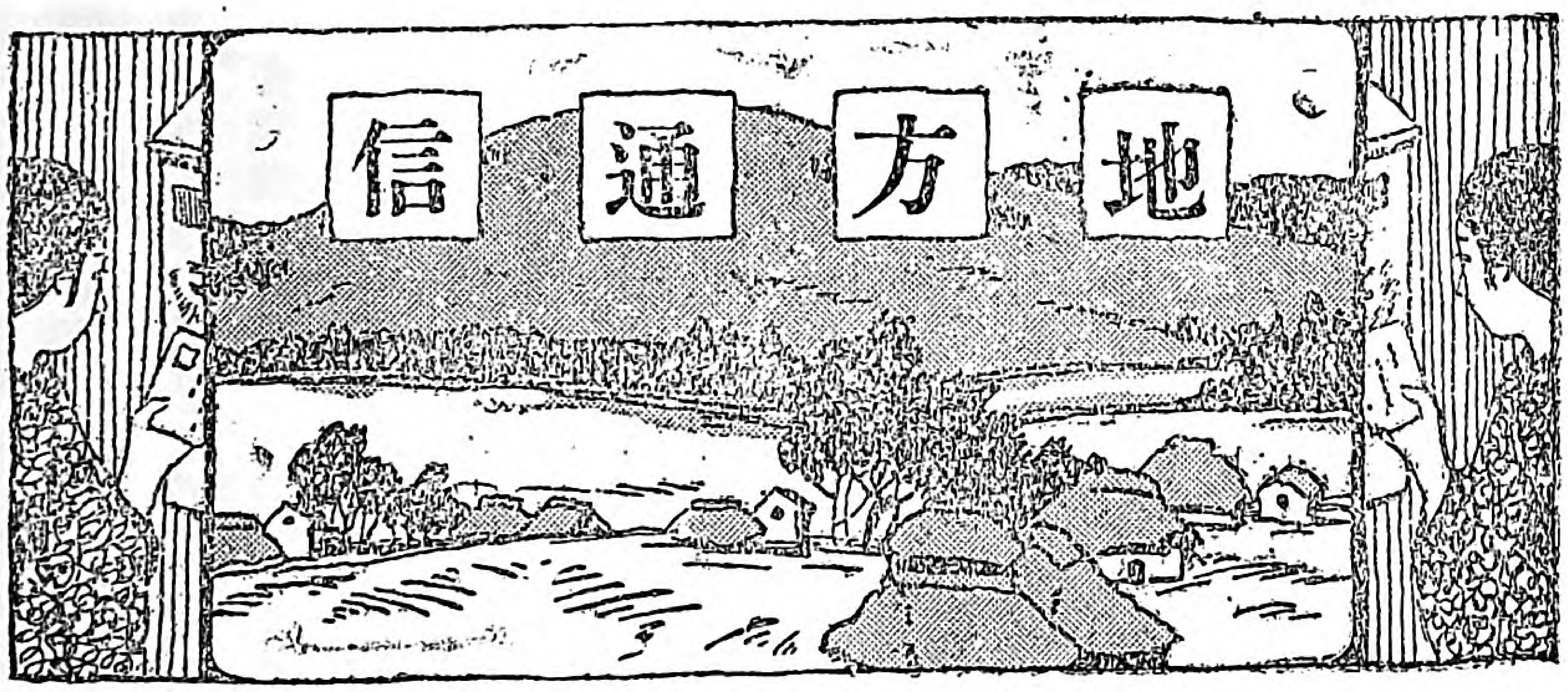
內務省社會局長　田子一民
處女會中央部理事長　山脇房子
友人總代　國府種德
文部省社會敎育課長　乘杉嘉壽
內務省囑託　相田良雄
文部省普通學務局
青年團中央部
中央報德會
親愛團代表　山田秀岑
岐阜縣武儀郡　早百合處女會
帝國地方行政學會
庵原村青年會總代
庵原村處女會總代
阿倍郡千代田村青年會總代
庵原村　國持富太郎

弔電

內務大臣　床次竹次郎
內務省社會局長　田子一民
處女會中央部理事長　山脇房子
山口縣知事　中川望
宮內省皇后宮大夫　大森鍾一
鐵道省　長尾半平
處女會中央部理事　吉岡彌生
文部省督學官　乘杉嘉壽
日本女子大學寮監　須田キヨ子
女子大學敎授　都丸淑子
救世軍大佐　山室軍平
成女高等女學校長　宮田修
群馬縣新田郡　鳥之郷處女會

(其他數十通)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



光りある樂しき一日

福島縣耶麻郡千里村　土屋志乃子

秋空晴れ渡り心も輕き九月三日我が國前古比なき東宮殿下御渡歐御歸の目出度き佳日我が千里村の處女會は產聲をあげたのでムいます多年宿望こゝにかなひ私共の嬉びはたとへんに物なく學校に着しましたのが午後一時二時に會開、校長先生の今までの御苦心談。村長丸山氏の祝辭、猪苗代小學校長吉井氏のお祝の言葉と三種の神器の御敎訓市川縣農業技手の農村主婦の心得等の有益なる御敎訓を初め諸先生のお話しの後、村内有志婦人秋山スグ子氏星コウ子氏より今日の御祝ひとして多大の御金子を頂戴致しました、又村長樣よりは基本金として金十圓頂きました。

發會式當日より。基本財產を得た私共は幸福でムいます、會終つて處女會幹事選擧にうつり、拙ない私も幹事の一人として當選致しました。餘興としては福引すこぶる珍妙な物ばかり面白い事無類おかげさまでお腹の皮を一尺ばかりのばして頂きました。今日の一日を樂のしく有益に過ごさして頂いた事が誠に嬉れしうムいました。私共の會はまだ幼ない會ですけれど會員は四十五名もムいます。これから少しでもこの處女會が社會の爲によい處女會となりたい又光あるそして樂しい。熱と力との盛んな生きた會に致す心がけでムいます。何分宜しくおみちびきをお願ひ致します。

規則書をお送り申上げます、どうぞ御覧下さいませ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

千里村處女會規則

福島縣耶麻郡

第一章　目的及名稱

第一條　本會は會員をして日常生活に必要なる智能を磨き體力の増進をはかり婦徳の涵養に努め以て健全なる主婦たるべき修養をなさしむるを以て目的とす

第二條　本會は千里村處女會と稱し事務所を千里小學校に置く

第二章　組　織

第三條　本會は義務教育を修了し現に千里村に住する年齢二十五年以下の者を以て組織す但現に季節實業補習學校以外の學校に在學する者は此の限にあらず

第四條　本會の會員を分つこと左の如し

一　正會員　義務教育修了の時より年齢二十年迄の未婚の女子

二　特別會員　年齢二十一年以上二十五年迄の未婚の女子及年齢二十五年以下の既婚の女子

第五條　本會は部落の區域に依り支部を設置す、即ち左の如し

四館支部　堅田支部　千代田支部　磐里支部

第三章　役　員

第六條　本會に左の役員を置く

總理　一名村長丸山氏　會長一名校長阿部氏　副會長一名今井氏

名顧問五名村內有志夫人幹事八人(但副幹事一名づゝ)

第七條　總理には市町村長、會長には小學校長　顧問には市町村吏員小學校教員　學務委員　篤志婦人神職僧侶醫師警察官其他名望あるものを推戴す

副會長及幹事は會員の互選とし其の任期を二ヶ年とす

第八條　總理は會務一切を統理し顧問は會長の諮問に應じ且つ會員指導の任に當るものとす　會長は本會の會務を整理し會議の議長となる副會長は會長を補佐して會務を掌理し會長事故ある時は之を代理す幹事は會長の命に依り事故を處理す

第四章　會員の義務

第九條　通常會員の義務を定むること左の如し

一、學歷相當の補習教育を受くること

二、總集會月次修養會其他本會主催の講演會講習會等に出席すること

三、會員の必行事項を勵行すること但必行事項は總集會の決議により之を定む

第十條・特別會員は本會の趣旨により修養に努むる外前條に揭げたる會員の義務遂行に關し特に援助を與ふるものとす

第五章　事　業

第十一條　本會は學德修養に關し左の事項を行ふ

一、通常會員の月次修養會を開催すること

二、修養に關する講習會及講話會等を開催すること

三、生業に關する講話會及講習會を開催すること

四、裁縫手藝、作法、料理、育兒、看護、家事等に關する講習會又は講話會等を開催すること

五、敬老會　謝恩會　追悼會等を行ふこと

六、敬神崇祖の實を擧ぐること

七、家庭改善及地方改良に關する展覽會、品評會を開催すること

八、婦人に適當なる地方改良及公益事業の援助をなすこと

九、婦人に適切なる慈善救濟事業の援助をなすこと

十、風紀の改善言語風俗の改良に努むること

十一、視察旅行を行ふこと

十二、其他修養上適當と認むる事業を行ふこと

第十二條　本會は體力養成に關し左の事業を行ふ

一、體操、庭球、薙刀等の練習をなすこと

二、運動會　遠足旅行等を行ふこと

第六章　集　會

第十三條　本會の定期集會を別ちて總集會及月次修養會の二とす

第十四條　總集會は每年二以上之を開き會務の報告、重要事項の審議役員の選擧等を行ふものとす但會長に於て必要と認むる時は臨時開會す

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ることあるべし

第十五條　月次修養會は毎月一回以上開會し學德の修養及體育に關する事項を施行するものとす

第七章　經費

第十六條　本會の經費は會員の出資、會員の共同作業による收益、基本財産より生ずる收入及市町村の補助等を以て之を辨す

第八章　帳簿

第十七條　本會に左の帳簿を備ふ

一會　則　二會員適齡名簿　三會　誌
四會計簿　五備品臺帳　六修養會出席簿　七役員名簿

第九章　賞罰

第十八條　本會會員にして克く會則を守り他の龜鑑となるべきものは之を表彰す

第十九條　本會會員にして會員たるの義務に違背し若くは素行修まらざるものあるときは互に忠告し尚改悛の見込なきときは役員の詮議に依り除名するものとす

第二十條　前條に依り除名せられたるものにして改悛の實顯れるものは役員の詮議に依り再び入會を許すことあるべし

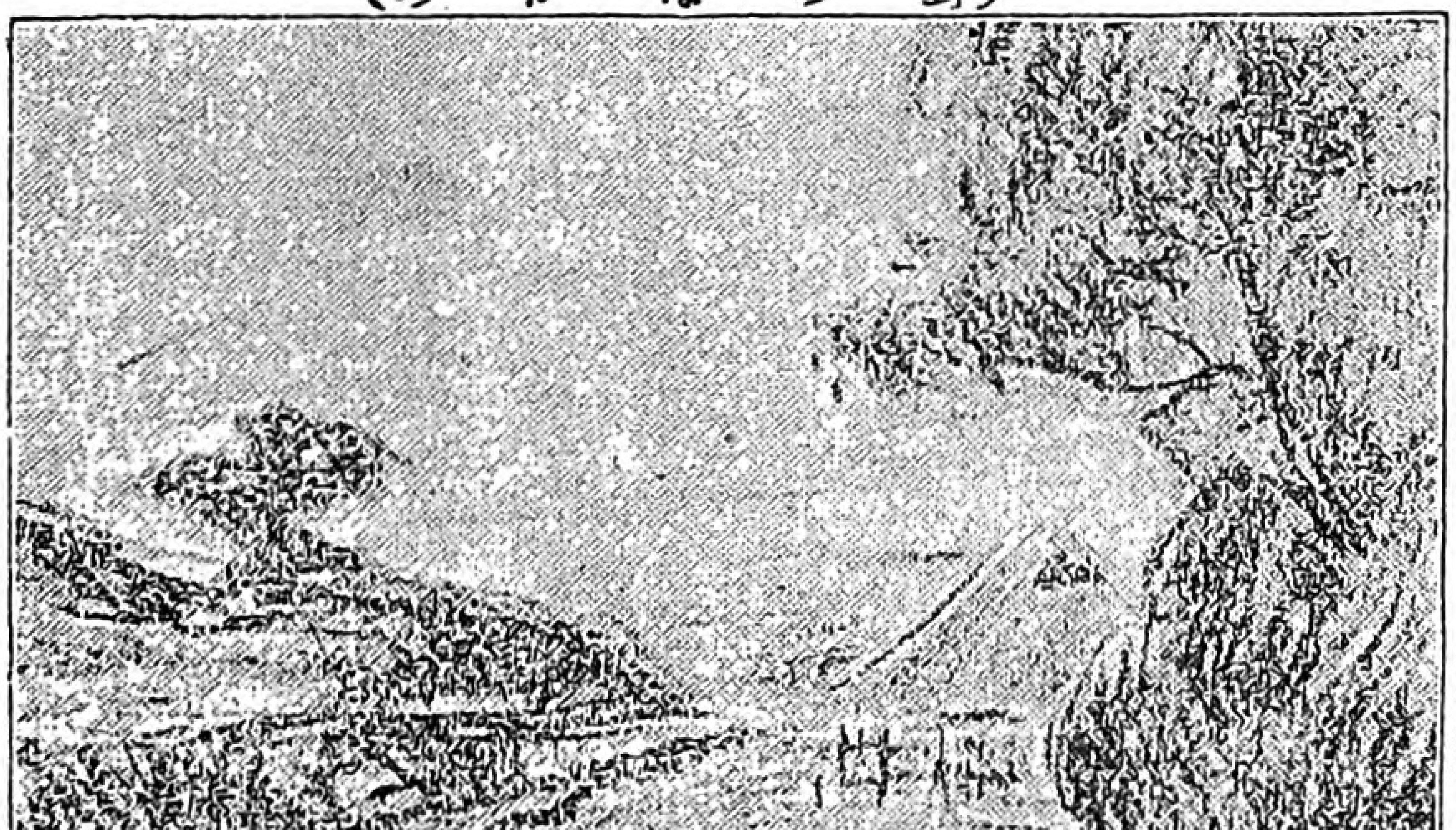
第十章　附則

第二十一條　本則施行に關し必要ある時は會長は細則を設くることを得

但此場合は總理の承認を受くるを要す

第二十二條　本則の改正は總集會に於て出席會員の三分の二以上の同意を得るにあらざれば行ふことを得ず

（野のながめ）



（群馬　池田榮子）

處女の友を教科書に

埼玉縣北足立郡馬宮村處女會

私共の會は九月十五日總會を催しまして、村内在住のもの全部二百六十名出席しました。開會の辭に次いで君が代の合唱、敎育勅語捧讀、協議を了つて佐久間郡視學の講話がありましてから「野の幸」を合唱して、休憩後浪花節の餘興終つて閉會いたしました。當日定刻に二百六十八の會員が僅か二十五六分間に全員集合しました、意氣と規律のよかつた事は實に快心の極みで、更に持續と向上を期して居ります。總會に先つて私達の兄弟にあたる向上會(修養團員)では處女會訓「強く優しくまじめに働け」を表象せる手拭參百筋を特製し處女會要旨を附して宣傳日を設け、篤志者の寄附を仰ぎまして、其の全部を處女會費に寄與せられました。此の淸き奉仕的援助は實に感謝に堪えません。早

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

く立派に獨り歩きの出來る處女會となつて、夫れに報い樣と心懸けて居ります。

又私共同志六十一名は「處女之友」購讀誌友となりました。後來「處女之友」を教科書として名家の御訓話は遵守致したいと思ひます。全國處女會便りはきつと參考にして進みます。家事經濟の御注意は實踐しませう。小說實話は私共の姉妹の事として般鑑の資に致します。御料理の事は誌友會の月次實習事項と致したい。そして「野の幸」を眞に心から歌うて働く樣にしたいと存じます。懷しき誌友諸姉方の御補導をも切に懇望いたします。

(記者。御會の寫眞は十二月號に揭げます。又十月より處女の友六十部づゝ毎月送ることになりました)。

優しき健氣な處女の愛

東京府南多摩郡堺村　青木利德

吾が村は府下に於ける屈指の優良村にして、內務省では朝鮮人朴來朱氏をして村治研究に四月より滯在させてゐる。又青年團も府郡から認られ、大正八年吾青年團の徵稅事業や其他の行動の狀況を活動映畫に撮られまして其の模範を各地に普傳せられたる名譽な青年團であるが、一つ不足遺憾なのは、未だ處女會の設立なき事であります。それで私達は本年三月同部落の中島なか、青木繁江、木下津根樣などと種々協議して、先づ會員參拾名よりなる丸山處女會を創設致しました　そして全村處女會設立の促進を期しました。

(福戸十四かへ子)

○其後の處女會の狀況を大略示せば

○同支部青年の爲に慰勞會を開いた事

餘寒去らぬ三月我支部青年は半ケ月間殘月の光に霜を踏むで道路普請を續行した勿論社會に奉仕せんとて。處女會は其の行爲に同情して澤山なお手製料理を拵らへて、慰勞會をして與れた。其の温かき誠を罩めたる珍品の味質に言外の風味があつた。

○○○○○○○○○○

處女會青年團の協議會

滔々たる奢侈虛榮の風潮を防止せんには、處女青年團の共力でなければ効奏し難しとて、互に協議し、安價な青年處女童幼共通の單衣を用るに決定した。

○○○○○○○○○○○○○

同部落青年の單衣の無償調製

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女會創設に關し青年役員に多大の盡力を煩はしたに酬るとて、七月暑熱の候晝の勞働の疲勞をも厭はず四晩石井會長宅に集合して參拾人分の衣物を仕立てた。吾等は其の健氣な美しき純愛に感激無量であつた。

○○○○○○○○○○

堺村青年團役員徽章の寄贈

三多摩郡聯合大運動會出場選手の選定運動會の當日役員章參拾個を寄贈して青年の元氣を鼓舞せしめた。同日文書を以て青年團へ全村處女會設立に盡力を懇請した。

休日を利用して倶樂部に集合し打融けて意見の交換をし又學校長を招じて訓話を聽く。每月處女の友を廻覽して修養に資してゐる。吾人は切に惟ふ。青年處女は車の兩輪の如く兩輪健全に共進してこそ理想に到達し得るものと。

辛酉婦人會會則

第一條　本會は敎育に關する勅語の御趣旨を奉體し婦人として必要なる知德の涵養につとめ將來の良妻賢母たることを期し兼て會員相互の親睦をはかるを目的とす

第二條　本會は辛酉婦人會と稱す

第三條　本會は事務所を恩方第二尋常小學校内に置く

第四條　本會は恩方第二尋常小學校通學區域内の女子にして十正才以上三十才以下なる者は會員たることを得

第五條　本會に左の役員を置く、其の任期は滿三ヶ年とし滿期の際は再選することを得

一、會長一名本校長を推戴す

二、幹事長一名本校職員を推す

三、幹事若干名各部落一名乃至三名

四、顧問若干名

第六條　役員の任務左の如し

一、會長は本會を總理す

二、幹事長は會長を補佐し會長事故ある時は職務を代理し兼て會計記錄を掌る

三、幹事は會務を分擔し兼ねて會計の事にあたる

四、顧問は本會の事業を援助し會長の諮問に應じ其意見を開陳するものとす

第七條　本會旨に贊し本會を援助するものを贊助員に推戴す

第八條　本會の事業左の如し

一、講習會　二、名士の講演會　三、見　學　四、遠足

第九條　本會の會合左の如し

一、定期總會　春秋二回　二、臨時總會　必要に應じ　三、幹事會　同前

第十條　本會員は每月會費として每月金十錢づゝ納むるものとす

第十一條　總會に於て行ふ事項左の如し

一、事業並に會計の報告　二、役員の改選　三、種々の事務　四、會員の談話　五、講演　六、其他必要の事項

第十二條　本會々則は總會の決議をふるにあらざれば變更する事を得ず

第十三條　本會の事業年度は四月一日に始まり翌年三月三十一日に終る　實際の會員は二十五六才以下未婚の處女許りであります

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

懸賞工夫文

題　露虫　月郷

（賞）一等　埼玉縣　山崎千代子

みめぐみの露はあまねし虫の音と
月の光りに榮ゆる我が郷

二等　福島縣　長谷川きち子

虫の音あびて露ちやんは
今まで書いた筆おいて
母様ゐます故郷の
空を仰いで伏しおがむ
送り越されしお神護（まもり）を
知らでや月はのぞきこむ

三等　岐阜縣　北野　涓子

ふる郷の野路歸れば月宿す
露もなつかし虫もなつかし

（賞外）

東京府　西海千代子

露しげき夕野に立ちて虫の音を
聞く故郷の空に月あり

群馬縣　北爪とく子

郷の子は虫を捕るとて月の夜に
露にぬれつゝ忍ぶ裏山

上本たかす

殘れる月を眺めつゝ
虫諸共に野の幸を
歌ひつ歩む山田道
やがてきらめく日光に
近郷の露ばら〳〵と
光りて落つる心地よさ

山形縣　菅　かつよ

夜はしん〳〵と更けわたり
稻穗に宿る　露の玉
月の光に　キラ〳〵と
千草の影に　秋を告ぐ
虫の音いとゞ　身にしみて
故郷の秋　いかならん

群馬縣　吉田かれ子

露深き郷の月夜に虫ぞなく

福島縣　夢の花

露ふくむ月の夕べをしみ〴〵と
虫の音きゝつ郷偲ぶかも

神奈川縣　阿部　モト

お庭の鈴虫　チンチロリン
月を眺めて　チンチロリン
露をなめては　チンチロリン

故郷を思ひて　チンチロリン

福島縣　信　子

月もなく露も光らず萬物に音なくたゞ虫の聲ばかりなる夜であつた、戀しき故郷より悲しき叔父の死を知らせて來たのは

岐阜縣　不田岐とみ子

露深き故郷の山に月出でゝ
秋の夕べと虫唄ふなり

埼玉縣　浪江亟次郎

月今宵葉末の露を拂ひつゝ
虫など取りし故郷なつかし

福岡縣　小方　光榮

露しげき野邊通へば
虫の聲
月の光りをうけながら
よく〳〵見ればなつかしや
故郷に住みし虫にありしよ

長野縣　五常　貞子

初秋の涼しい月夜に只一人、鈴虫の音をきゝながら異郷の友をしのびつゝ思はずしぼる袖の露

埼玉縣　芙　蓉　子

小手指ヶ原の中央に
かゞやく月を仰ぎつゝ
露の野道に只一人
異郷の友を慕ふ時
優しき虫のしのび音に
あつき涙のわき出る

福島縣　齋藤　壽子

歸郷せし弟つれて月の夜に
鈴虫とれば露にぬれけり

福島縣　五十嵐非露枝

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

郷なれば月の夜毎に鈴虫の聲ある草に鳴きてありしを

福岡縣　安部しげの

お盆會の水祭りに朝まだき一家揃つて墓參りした、細道傳ひに虫の聲聞き乍ら母はしみ〴〵と昨日歸郷した計りの兄にせめて今月中滯在が出來ればと云つてゐた。いつか着物の裾はしつとりと露に濡れてゐた。

福島縣　土田歌津子

月の良い夜、荒れはてた庭に鳴く虫の聲を聞いて、お春婆さんはフト數年前から他郷にさすらうて音信不通の一人息子の傳さんを思ひ出して、涙の露に袖をうるほした。

選外佳作

福島縣佐々木まさ江、滋賀縣本持庄太郎、群馬縣池田榮子、茨城縣飯野はま子、茨城縣塚本美代子、香川縣福田孝子、茨城縣櫻水、靜岡縣林のぶゑ、靜岡縣増田とき、埼玉縣荒井ろく子、長野縣窪田ちゑ、滋賀縣中川白鵜、京都府給田はな、福島縣鈴木てる子、福島縣兒島ゑい子、東京府井上カネ、愛媛縣土田須枝子、福島縣三春みつい、靜岡縣杉山菊子、群馬縣光子、神奈川縣山口孝子、長野縣根橋シナエ、京都府米田なを子、埼玉縣岡田保市、鳥取縣小原しげ子、長野縣麻野美津喜、神奈川縣百合子、群馬縣大澤芳野、愛媛縣橋本澤代、山形縣柴田クラ、香川縣安西てる子、福島縣大内さめ子、岐阜縣西田艶子、靜岡縣飯田靜楓

工夫文選評

月々に增加する投書の中で、工夫文は最も多く、編輯部としても、全く驚く程であります。そして、どれもこれもよく出來て居ますので、どれを賞にしやうかとずいぶん迷ひました。

一等賞山崎千代子さんのはすら〳〵と言ひまわしの巧みであつたのをとりました。

二等賞長谷川きち子さんのは「送り越されしお神籤を」といふ句に何となく引きつけられました。

三等賞北野浦子さんのは下の句がよろしいと思ひました。

工夫文新題

工夫文の成績が大さんよろしいので又新らしく題を出します、どうぞ腕を振つて下さい。

工夫文新題

枯　道　手　霜

投稿の規定

（作文）
題　とり入れ（叙實文）
二十字詰　十六行以内用紙半紙

（和歌）
題　隨意　二首以内　用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

（俳句）
題　隨意　一人二句まで用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

（習字）
半紙一枚に字數隨意

（圖畫）
少女の繪、景色畫
用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

投書の注意

（一）同じ紙又は同じ端書に幾種類も書かぬ事、それ〴〵別の紙に書いて、和歌、俳句、考へ物、誌友くらぶ等と明らかに書く事、住所姓名を明瞭に書く事。

（二）郵便切手を上手に使ふためにハガキ大きさの紙に別々に書き同じ封筒に入れて開封にする事、開封なれば二錢切手、封書なれば三錢切手を貼ること

（三）締切は毎月十日、宛名は東京市本郷區元町二ノ六六處女の友發行所宛

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女文壇

異鄕の兄へ

埼玉縣秩父郡日野澤村　立花　妙子

（賞）

兄様、燈火親しむ可しの秋となりました。苦學なさる兄様方にも絕好期と愚察申上げます。兄様、御壯健の由何よりです、私方も皆無事です、家の事は及ばず乍ら私と健一で引受けましたから、どうぞ御心に懸けないで下さい。

兄様、忘れないで下さい、――「年をとつては只倅の歸りを樂しみに活きるばかりぢや」と老の目に淚さへ浮べて兄様のお歸りを待ちわびて居る兩親のことを――。

兄様、二年前貴方が御出發の時、お室のお机に向つてに「吾初志を達成せずば再び此家に歸らじ」と御誓言なさつたでせう。それが今尙鮮かに殘つて居ます。私はこれを見るたび、初志を貫徹なさる爲、帝都で御奮勵遊す貴方の姿が目に浮んで嬉しくてなりません。

では御身御大切に御勉强の程を――さよなら、

（賞外）

福岡縣　行德奈緒香

さ庭べの芝生の中に宵毎に鳴く虫の聲……いと淋しくハート底にひゞきます、異鄕の土地にまします、兄上様にはお變りもあらせられず軍務に御勉勵の御事と蔭ながらお喜申してゐます家でも御兩親を始め皆々恙なく過してゐますから何卒御放心下さいませ、毎夜夕餉の後は屹度お兄様のお噂さに思はず夜を更しますの、小さき妹迄があの八疊の室の電燈の下に久かた振りにお兄を迎へはらから三人樂しく語り合ひしもはや四日の昔となりました「何つ迄も軍曹で歸つて來ないよ」のお兄様のみ言葉おゝ何と勇ましいみ言葉なのでせう、あつぱれ九州男兒の擧國家の爲老ひます御兩親の爲御身御大切に益々「忠孝」の二字お忘れ無く軍務に御奮鬪あらん事を遙の地よりお祈り申しております。さよなら

群馬縣　橋本登久子

お兄様細い雨の繰り糸が限りなくそぼ〲と窓を打つやさしいメロデイに云ひ知れぬ寂寥が寄せて來ます。物蔭に泣き顫ふ虫の音ヂツト聞いてるとたまらなくおなつかしくぺんを握らずには居られません其後一心に御勉强の事と存じます。「なやましき雨のふる夜をしみ〲と幼き日などなつかしむ哉」お兄様いつかの……お便りにこんな歌がありましたれあゝやつぱり机に凭れて故鄕の事を考へては居ませんか？　兄様惜しいお別れした日もこんな雨降りでした兄様のすきと云ふ雄大な夏おゝ眞夏は思ひ出を殘して逝つてしまひました遠い無限へと、兄様と二人で坪山のお掃除する時小さかつたコモススが最う美しい花が咲きました私の机上の一輪挿にもうなづいてます折々都の有様をお洩らし下さいます〲御勉强下さい。

廣島縣　白　梅

暑い夏の日も名殘なく過ぎ、秋風吹く好い氣候となりました。兄様には御變はございませんか、家では父母様を始め一同愉快な日を、送つております。御案心下さいませ。

なつかしい故鄕の山里後にして、五百重のしほ路を無事渡航なされし由、何よりの喜びでございます。一同安心致しました。

風土の違ふ國故めづらしき植物動物も澤山ある事と思ひます。何しろ臺灣は熱帶故、ずい分御難儀であらうと御察し致します。何卒御身を大切に長く無事の程を、小さき乙女心で祈ります。

埼玉縣　淺見いと子

好い時候になりました。金風郊に入るとでも言ふところでせう。お兄様には變りわ無いさうで何より安心です。私は每夕明神様の丘に立つてお兄様は今如何にと晴れ渡る異鄕の空を眺めて居ますわ。私は裁縫所から歸つて來た所なのです。今お兄様を思つて筆を取りました。秋は好い氣持ですわ、私等の田園生活をするにも亦勉强するにも好いシーズンですわ。秋秋私はこの語を聞くと冷たい冷い手で撫でられるやうな氣持がします。兄さんは意あつて家を出ました貴女はれ家に在つて良く働いて下さいね、とそれから父母の事はよろしく賴むよと固く私の手を握り泣いて別れたのも矢張り秋でしたわね。私は昨年の日記帳を開いて見ましたよ兄様と一所に居たその日が活々と面白く書いてあるんですものね。短かい間に變るものだと思ひました。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女俳壇

賞

丹精の大根甘し夷講　千葉縣　松川貞子

大風に折られても咲く菊の花　長野縣　窪田小蝶子

賞外

朝顔の種の名かくや秋の風　東京府　田村百合子

秋寒く手にのせ切る豆腐哉　長野　小澤やち子

秋風や畑のかゝしのうごきけり　埼玉　新井ふみ子

河骨の下に集る小魚かな　山形　木村白花

名月や尾花の蔭に人の聲　岩手　藤野武子

庭下駄のこゑげしさや秋の雨　鳥取　竹谷ちゑ子

山寺に茶をくむ僧や衣寒し　福島　土屋詩花

蠶飼してはや二年の夏も過ぎ　福岡　行德薬蘭

草籠の中に鈴虫なく夕べ　岐阜　北野浦子

桐の葉の庭に音あり夜學校　同　酒向丈之助

家々にひゞくきぬたや秋の夜　香川　高木白蝶

乾竿の折れて軒場に冬近し　長野　澤井すみれ

秋の野を河一すぢのうねりかな　埼玉　前島ほし

秋まつりゆたかにひゞく笛太鼓　無名女

戰跡を探ぐれば塚に野菊かな　長野　根橋シナヱ

粒々の汗のみのりや稻豊　群馬　橋本美代子

川端に釣する人や秋の月　同　柳岡いく子

鉢の菊風に折られて秋のなく　福島　角田さつき

處女歌壇

賞

天

秋來ぬと風さゝやけり里の邊の桑の梢にもろこしの葉に　埼玉縣　山崎千代子

評　落葉たく畑の中の秋景色山の麓のながめ一しほ

地

工場に働く我の歸る日を老ひたる母は如何に待つらむ　神奈川縣　上島なみえ

評　幾千里遊きわたりの森かげの家の有樣夢に入るらむ

人

泣く姪の守を頼まれ廣庭をさまよふ夕べ夕顔の咲く　鳥取縣　小原しげ子

評　姉人は夕餉の支度いそぐらむ泣く子の聲に心引かれつ

賞外

○良の部○

コロコロと虫鳴く夕べ旅僧の衣の袖に時雨するなり　福島縣　矢澤粂廼

草刈れば淸き朝風顔なでゝかすかにもるゝ野の幸の歌　福島縣　兒島ゑい子

折りくくにさつと降りくる秋雨に淋しく見ゆる朝顔の花　東京府　田村ゆり子

無花果の葉先にありてをりくくに黑き蜻蛉は羽子光らすも　岐阜縣　篠田利子

初柿を亡き父母に捧げんと抱きて歸れる妹いぢらし　沖元艶子

水剖りて鮎釣る人のほの見ゆる日野の河原の朝ぼらけ哉　鳥取縣　竹谷ちゑ子

いさゝかも人に語らず我胸にひめたる事の多くありけり　福岡縣　行德薬蘭女

さまくの聲ふりたてゝなく虫も思ひくに秋を歌へる　神奈川縣　角田いち

慾の香の漂ふ朝の厨にて飯たき居れば百舌鳥鳴けり　群馬縣　大澤芳野

松風の音よりほのかに音はせじ我がふる里は淋しかりけり　岐阜縣　足立白ふじ

栗の實の落つる秋をば忍びつゝ他鄉に姉と二人働く　長野縣　波浪こずゑ

水の音を淋しきものとひたすらに涙ながしぬ親持たぬ子は　埼玉縣　増田ふみ子

つゝましく秋の夜長を針運ぶ若き乙女の美しき顔　福島縣　河邊芳枝

我庵の前をながるゝ大川の水みなぎれる雨上りかな　靜岡縣　中野光子

古寺の荒れたる庭にコスモスの昔わすれず咲くぞ床しき　福島縣　大堀多喜美

小止みなく軒場にそゝぐ雨の音聞きつゝ今日も針運ぶなり　群馬縣　橋本美代子

子守歌悲しく唱ふ親と子の灯に入る軒をすぎけ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

栗拾ふ啞の兒一人あはれなり　埼玉　淺見マサエ
栗拾ひ友失ひて歸る哉　同　淺見ハマ子
夕暮れや秋雨烟る村十戸　長野　かをる
二ツ三ツ柿の見ゆるや天高し　千葉　田中ふで
丸窓に首さしのべし秋櫻　福島　富山美水
年寄りも子等も出て來る村芝居　同　矢澤粂廼
父母を思ひつ工場に働けり　群馬　設樂さだ子
コスモスの一輪さしゝ床の上　福島　田村の花
コスモスにとんぼ止りぬ秋日和　同　土田かつ子
栗送り田舍の秋をつげにけり　山形　木村白花
月出でゝ虫も語るか杉の垣　三重　藤井千代子
行商の群通りけり秋晴るゝ　埼玉　立花妙子
栗落ちて山あたりの靜けさよ　靜岡　栗原思茅
朝顏の花は小さく秋の風　福島　河邊芳枝
風吹けば夕虫聞けば秋深し　長野　波浪こずゑ
初栗に家内にぎはふ里の家　同　野菊子
桐一葉落ちて秋知る夕べかな　福島　和田よし子
田舍道客待つ馬車や秋の朝　埼玉　新井マサ子
秋の月病後の姉の眉淋し　岐阜　神淵風月子
朝顏の垣の高みに花一つ　埼玉　蓜島田津子
鳴く虫の聲哀れなる野道かな　福島　佐藤ふぢみ
奥深き紅葉の中の鳥居哉　福島　鵜聲
秋晴や垣根に眠る赤トンボ　群馬　橋本夢見草
たけがりや小犬もつゞく秋の山　靜岡　上杉いく子
初なりと神にそなへてなし一つ　福島　尾花
手を洗ふ川にうつりし月のかげ　岐阜　佐古かずゑ
山賤の案山子みにくる日和かな　香川　岩井艷子
山寺の鐘の音つゝむ濃紅葉　石川　正田利一
稻刈りの畓に集ひくる雀かな　佐賀　小百合
秋深し地に漂ふ紅ざくら　長野　深山白百合
白萩やたらひを覗く馬の顏　埼玉　新井はま子

り　群馬縣　柳岡郁子

物思ふ我は思はず吐息しぬかへたのすゞめ驚きて飛ぶ　福島縣　富田まき子

病める母又苦しめど術なくて立ちつ座りつ醫師の來る間を　靜岡縣　淺井淸香

かしましき群集をのがれ只一人會社の窓にもの想ふ夕　岐阜縣　竹腰よさ枝

今日も又はかなき運命歎きつゝも丘に登れば弓ヶ濱見ゆ　鳥取縣　築谷あや子

靑白き麥の穗の上夕暮れの風の渡りて音のさみしく　鳥取縣　水沼香澗

桑畠秋の夕日のうすれゆき桑摘むことのさびしかりけり　千葉縣　石井きよ子

唯一人友の痩顏を見守りぬ寄宿の夜半に思ひ疲の我　神奈川縣　中平ハギコ

すく／＼と靑く伸び行く稻の穗を眺めて吾は微笑みにけり　埼玉縣　母子草

野良歸りか弱き母の慰めに上げんと折りし紅葉散るかも　埼玉縣　淺見はま子

くる／＼と肥りし姉の子を抱けばほのかに乳のにほひするかも　埼玉縣　淺見いと子

此の頃は力衰へ悲してふ父の便りに淚せしかな　群馬縣　新井白薇薇

ねざめては街ゆくひとの下駄の音にふか夜さびしくものおもひする　千葉縣　杉川貞子

鍬肩に畑より歸る導すがら野菊手折りてしみじみと見る　長野縣　窪田小蝶子

朝まだき母と竝びてざく／＼と麥ふむ音の心地よきかな　埼玉縣　淺見まさゑ

荒庭に彌ほゝづきの二ツ三ツ色づきし見ゆあはれなつかし　佐賀縣　小百合

力なく鈴うちならす母のせにねむる子供のいとも優しき　埼玉縣　芙蓉子

子等が叫ぶベースボールの勇ましく聞える午後の初秋の晴　長野縣　いち江

ふけわたる秋の夜長のつれ／＼に虫の音きゝつわれは文よむ　香川縣　高木白蝶

しと／＼と雨は降りけり秋の夕飯炊く煙ゆるく昇れる　埼玉縣　岡田保市

日めぐりをめくる手先に思ふかな我が十八の今日も暮れしと　長野縣　もち月

打續く虫の聲にや我しばし針持つ手をば休めけるかな　長野縣　野菊子

秋は來ぬ故なく寂し若き日を露いとしげき庭に花折る　福島縣　夢の花

家出せんとひそかに衣を包みつゝ悲し淚は止め度なく落つ　靜岡縣　夢子

耳をつく汽笛の音に我は起き急ぎゆくなり工場めざして　埼玉縣　今泉あさ子

笹山を傳ひ傳ひて踏行けば栗の三ツ四ツ落ちてありけり　島根縣　安部つぎ子

亡き母の事を語りつ妹はこの秋の夜をまた寢入りたり　熊本縣　島井正人

草生ひし川邊に來ては宵々にほそくなり行く虫の音を聞く　埼玉縣　立花妙子

金の鈴銀の鈴ふるこほろぎの聲の細りて秋は暮れ行く　埼玉縣　新井マサ子

姉病める宮城の空を眺むれば飛ぶ星さへも淚ぐまるゝ　福島縣　大久保妙子

隣家より貰ひし黄菊指さして我もらひしとほこる弟　埼玉縣　金子たけ子

虫の音に針の手とめて見上ぐれば窓にさへにし

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

わらぶきの家にも匂ふ菊の花　香川　石川もと子
草堂の灯のさみしさや虫の聲　東京府　青木利德
秋立ちぬもろこしの葉の裂け目かな　埼玉　山崎千代子
稻刈や白き手拭遠近に　福島　鈴木きよい
雲間より光やさしき雨後の月　同　兒島ゑい子
雨だれの音の淋しや母病む夜　同　夢の花
田に立てし案山子にとまる雀かな　同　一條トミ
星を背にあびて歸れる野良仕事　長野　月見草
病し祖母白髮波打ち暮にけり　同　山口龍子
あき家にも秋は來にけり菊の花　福島　大堀多喜美
秋深く寺のみ垣の水淸し　東京　澤井のぶを
七夕や宵疲淋しき秋の雨　島根　荒瀬好淸
夕暮る栗持歸る小供かな　神奈川　小川伊勢
桑摘みやつかたてしばし草の上　同　伊勢
稻刈にもつれてかへる子供だち　秋田　齋藤なを子
風吹棕櫚の葉末に小鳥なく　美惠子
きりぎりす哀歌も淋し秋暮る、　埼玉　岡田保市
山の田やかがすの弓にからす啼く　岐阜　丹羽芳子
はたおりの聲もくもるよ雨の夜　福島　句芙蓉
時雨して蝶の葉蔭にかくれけり　鳥取　松本久子
針あると子供おどかす青いくり　長野　本木喜里子
十五夜に友と銀笛吹きにけり　岩手　白鳥
栗の實や芝生の中にもぐりけり　靜岡　ヒヤシンス
朝顏の花の悲しや二ツ三ツ　埼玉　宮內サンン
校庭にふる指の細き學藝會　長野　澤井薫子
行水の背中明るく月の上　福島　橫山くにの
夜の庭に音ばかりして見へぬ雨　岐阜　花蝶
ふくさけいなごおいくる乙女哉　長野　石田直子
木うらにもぎのこされた柿一つ　埼玉　竹內貞
日は落ちぬ馬の尾を吹く野分かな　福島　和田よし子
給桑すみ處女の友讀む樂しさよ　香川　安部信榮

秋の月かげ　福島縣　角田さつき
筑波根に向ひて鎌をいたゞきて後に刈れよと祖母は言ひけり　茨城縣　塚本わかば
夜深くやみをたどれば草の中水こえ行ける音し凉しも　東京府　岡部秀子
故知らぬ涙は冷しうら悲しふるさと遠くはなれ來し身は　神奈川縣　熊坂みどり
ふる井戸に淸水をくめば銀笛の音もしづかに月のくだくる　岐阜縣　丹羽芳子
褪せかけし小草の上にねころびて疲れし身體しばし休めぬ　北海道　石神新綠
佐野川の流れをくみて衣洗ふ乙女の姿やさしかりけり　神奈川縣　淸水富子
秋の夜の針の手やめし我が耳に淋しくきこゆこほろぎの聲　長野縣　まつば
師の君の病いかにと筆とりて心せきつゝ文をしたしむ　香川縣　月見草
田に出でゝ稻刈る賤の傍に草摘みながら遊ぶ幼な子　長野縣　かをろ
向ひ家の幼な子さはぐ音聞きて母は又もやしく〳〵泣けり　京都府　松本愛子
みやこ道友の歸り路夕深くたなびく烟稻田遠しも　埼玉縣　岡田りわ子
親のなき友を思へば淚ぐむ哀れ悲しきことの數々　石川縣　正田光枝
青白き月の光りに我一人れもやらずして友を慕へる　鳥取縣　門脇みつ子
きら〳〵と夜露きらめく畦道に虫の音きゝつ友の思はる　長崎縣　濱千島
家を去り友と別れしこの頃の一しほ戀し山里の家　長野縣　深山百合子

父母共に渡れる雁を仰ぎ見れば昔をしのびてむれもふさぎぬ　香川縣　石川もと子
蚊の聲もとぎれ〳〵て夏逝きぬ心淋しき秋は來にけり　神奈川縣　小管柳美
秋草は皆うらがれて虫の聲亡き父しのぶ我は悲しき　福島縣　佐々木まさ江
兄一人我に逢はんとたらちねの母にせまりし妹はゆきけり　千葉縣　田中ふで子
久方に音づれ給ふ兄君のみ便り手にし嬉し泣くかも　福島縣　富田喜美子
月よしと濱の屋形を立ちいでゝ松原こしに笛をきくかな　山梨縣　櫻林たつ
山近きふるさとこそは戀しけれ秋ときぬればきのこ香らむ　福島縣　神田照江
今日もはや一日終へしと夕暮の野路を歸れる秋は淋しき　靜岡縣　石川しよう
秋の日の釣べ落しの日はくれて夕月淋しくさむらの花　福島縣　塚野りき
いかにせんさだめとなればぜひもなしあきらめますといへるさびしき　新潟縣　忘名草
淋しさに窓をあくれば麗月は蒼白き身を照しけろかな　鳥取縣　渡邊愛子
朝霧につゝまれし畑行き見れば母と呼びしに姉「ハイ」と笑む　福島縣　津村慶永
唯一人訪ふ人もなき山ヶ家に床しく咲ける白菊の花　神奈川縣　山下ゑみ子
今日こそは田の草取りと待ちわびぬ又も續けて五月雨の降る　霜月
風吹けば黃金の波を漂はし道行く人の顏にうつろも　埼玉縣　西島田津子
秋の風すゝきが原に佇みて物思ふわれ髮は亂さ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

小山田の案山子にとまる烏かな　山梨　百合香
處女の友今日か明日かと待ち暮す　岐阜　中山百合
かたまつて踊る工女やお盆かな　同　酒向櫻石
雨晴れて乙竹の雫や星月夜　福島　岡部仙挑
暗けれど二羽の聲なり秋鴉　同　兒島千代美
筆洗の雫に秋の光りかな　岐阜　山百合
奉迎の旗行列や秋の風　長野　辻田みどり
忍び來てすゝき穂頻をなでにけり　靜岡　風岡富士子
白萩や畠から立つ霜煙り　愛知　野田やむひと
峰越えていづち行くらむ雁の群　神奈川　山口孝子
秋の野に人待ち顔のすゝきかな　靜岡　中野みつ子
桐一葉もろくも散りぬ今朝の秋　福島　植野貫美子
野も山も老いせし頃や野良忙はし　長野　志奥海豚
今日もまた雨かと喞つ農夫かな　埼玉　荒非ろく子
朝ぎりや定かに見られぬ友の家　長野　美優喜
土の香にまつはる芋に汗わきぬ　福島　若葉子
菊植ゑて和歌に親しむ乙女かな　山梨　志村榮
秋氣風に目をさまして送る菊の花　長野　田口さかゑ
雨の日も小窓によりて處女の友　神奈川　角田いち
早起きや學校へ急ぐ今朝の雨　靜岡　石川しよう
月見草淋しく咲ける川邊かな　神奈川　上島なみえ
秋の山ひれもす雨に烟りけり　春光
秋の日やしぶ柿を食ふ惡戯兒　青森　小野寺みし
思ふ事言ふてしまひぬ月涼し　東京府　岡部秀
朝ぼらけ水田にのこる秋の月　群馬　新井白薔薇子
亡き母の墓前に咲きし菊の花　埼玉　淺見とよ子
野の幸を歌ふ間もなし秋の暮　長崎　濱千鳥
稻刈や乙女やさしき紅襷　福島　津村ヒサ子
日は暮れて野道涼しく風ぞ吹く　群馬　村山みち子
雁啼て秋の時雨を知りにけり　群馬　武田もん
かるかまじりて咲きし野菊かな　福島　吉津園代

じ　神奈川縣　山口孝子

物淋しふと仰ぎ見て大空に流るゝ雲の心もとなし　長野縣　山口龍子

うつりゆく世にもならはでわが家の秋は昔にかはらざりけり　神奈川縣　岡本のぶ子

居の微かに動くを力にて見護る内に時は迫りぬ　靜岡縣　風岡富士子

秋風の吹きくる夜半の野中道ふみ分けながら鈴虫のなく　秋田縣　齋藤ナチ子

父上の歸りをそしと出て見れば名しらぬ鳥の聲淋しさ　埼玉縣　宮平シチ

庭先のコスモス高く生ひ立ちて秋の深さは心靜かに　福島縣　宗像ヨシ子

夕ぐれて籬のほとりにほの匂ふ茗荷の花の白きこの頃　愛知縣　野田やむひと

一日の仕事を終へて谷川に足をすゝげば月は出でたり　福島縣　八十字處女會員

雨にぬれしお庭の花を折り取りて母のいはいの前にさゝげん　埼玉縣　杉田つれ子

黄昏るゝ父の墓前に額づきて靜かに靜かに心慰む　埼玉縣　美つ枝

賤が住むわら屋をのぞく老松に留守をあづけて田に出で行く　三重縣　鈴蘭

さならべる沖の小舟も白とりも悲しきさすらひの我　失名女

○佳の部○

淋き夜をたゞひたすらに針もてる姉の瞳の淋しかるかも　失名女

夕ぐれにみ空仰げばわけもなくあつきなみだのほゝをつとふも　長野縣　辻田みどり

飲騒う便ひこなして微笑める君のひとみの涼しかりけり　靜岡縣　飯田靜楓

日は落ちて茗荷畠に蟋蟀の鳴く音も悲し秋は更けゆく　福島縣　一屋詩花

いたつきのいえぬを母の悲しみて涙ながらに語るもあはれ　岐阜縣　島田やよひ

かもばたけ朝の靜けさ來て見ればましろき霧の光るうれしき　愛媛縣　土田須枝子

月のなくすめるみ空の天の河流れて低く桐にかゝれる　岐阜縣　大矢たま子

秋草のみだれをわけて小路行く我が足下に萩の花散る　東京府　四海千代子

病みつゝも我が身を思ふ母上の厚き情に涙とまらず　埼玉縣　仲津根子

谷淵のとある日蔭に花あはれ咲きそめにけり河原なでしこ　京都府　山内ふさの

秋の夜を病む身はかなしみ／＼と虫のなく音に聞き入りし子は　群馬縣　藤倉きん子

虫の音に我里はなな露深き野路にさ迷ふ月の夜の旅　福井縣　大野とみ子

秋の夜や夜ながなくなる松虫の聲をきゝつゝ床につくなり　福島縣　吉津とよの

ほのぼのと明けはなれたる我が庭にやさしく咲めるコスモスの花　長野縣　月見草

紅葉かる時は來にけり谷深く妻戀ふ鹿の一聲を鳴く　東京府　井上カネ

谷川の清き流れをうつとりと見入る目先を螢とびゆく　德島縣　佐藤ゆきゑ

父ありし昔の幸の語り草虫なく夜半を月のさし入る　群馬縣　池田榮子

あてもなく見つめてありぬ戀ひ終へし衣おしや

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

七草の盛を亂す秋の雨　富山　小川はつい
秋の田のゆたかに實る稻穗かな　福島　山下きやえ
柿に明けて蜩に暮る、里の秋　埼玉　浪江重次郎
やれ暑へと思ふ間つなく紅葉かな　山形　設樂千芳
名月を浮べて流る小川かな　島根　柏木正造
秋風に亂れかくるや洗髮　福島　喜美子
老の目の孫愛らしも秋の夕　群馬　ロ一メ
稻背つて我家にいそぐ野中道の　埼玉　岡田かれ子
虫の聲聞くや障子の破れより　埼玉　増田ふみ子
今日も亦雨に暮れけり酉の秋　群馬　池草しげり
無花果や勅額古き寺の庭　長野　安江すへ代
秋日和一日畠で暮にけり　岐阜　龜山若子
一葉づゝ色づく庭の紅葉哉　福岡　阿部しげの
洗濯をれじたる岩や萩の花　岐阜　西田艷子
廣き田にゆらぐ黄金の波うねし　山口　中原糸子
秋高し大湖に障子洗ふかな　神奈川　溝口クニ
茸狩や栗の實もあるかどの中　岐阜　タンポポ
軒燈の淡き光りや宵の月　同　淺野のぶ子
石を築く谷間の家や柿赤し　埼玉　大館野菊
稻運び暮れたる道を何一車　同　關根英二
木犀のかほり床しや賤の家　愛媛　土田末子

◎記者より

『添乳やねむせるよりもねむせられ』

これは福島縣田村の花様の投書でありまして、誠に實際にありさうな事ですが、果して御實感でせうか、讀者の皆さんにも御判斷願ひます。

りて靜かなる螢　靜岡縣　三枝子

明月を母と眺む淋しさに世になき父をしのびける哉　滋賀縣　河上かれ子

祖母の聲ふと目覺れば給桑の時は來にけり眞夜中にして　長野縣　柳子

雨風の日も星の夜もシベリヤのいくさのにはの兄をおもひぬ　東京府　青木利德

うつむきてものをも云はず姫百合の姿見やりて涙ぐむなり　群馬縣　井出芳涯

夜は深み單衣の肌のうら寒し外し而靜かに雨の降れるも　群馬縣　島田幸子

なよらかに朝の東風吹く齒みがきのもゝ色の粉ゆるやかに散る　岐阜縣　花蝶

我一人今日も樂しく一日を働き終へて歸る山道　岐阜縣　山百合

病やゝよき日は一人しみ〲と友のこと等思ひつるかな　三重縣　高本紫子

何となく淋しくなりて針置けば窓に嬉しき有明の月　福島縣　石附孤雁

秋の日を少女等のする飯事を見つゝ暮しぬ淋しき心　失名女

淡紅くやゝ色づける浦山は紺青の空に浮び居るかな　鳥取縣　松本久子

筑波根に登りしつかれ忘るなり五軒茶屋にて休む其時　茨城縣　櫻水

鐘の音に沈む夕日も影淡く桐の一葉に秋風たちぬ　福島縣　夢の花

雨に明け雨に暮れゆく今日の日の秋は淋しきこほろぎの聲　群馬縣　岡崎その子

かへり來れば彼の石狩の初秋の野はなつかしきみのれる廣野　岐阜縣　北野浦子

野の乙女柴草籠を脊に負ひて稻田かくれにチラ〲と見ゆ　岐阜縣　不田岐登美子

今朝見れば葉ごと〲に玉の露待たぬ草なく秋は來にけり　福島縣　植野貴美子

芋の葉にやどれる露や銀水の靜かにこぼす秋の風かな　福島縣　横山節子

秋の夜に我が身に似たる小說をよみて思はず涙流しぬ　島根縣　柏木正造

天高く村雀飛ぶ其下に稻刈る我身幸の溢るゝ　靜岡縣　ヒヤシンス

虫の音を自然の樂とよろこびつひなの住ひを我は樂しむ　山梨縣　野中ゑとじ

まどぎはに故鄕の空を仰ぎ見つ神に祈らむ父母の幸　群馬縣　設樂さだ子

病む窓にしのびけるかな秋の夕故鄕の山に紅葉狩した　神奈川縣　由利濟枝

月出でぬ利根の流れに影うつしいづこに行くや一列の雁　群馬縣　北瓜とく子

古びたる建仁寺垣のかたはらに咲きし花こそ淋しかりけり　東京府　柴田白鷗

夕月のうすてる庭に虫の聲乙女心のかなしさの湧く　福島縣　齋藤とよき

絕え難き淋しき胸をいだきつゝ背戸を出でゆき小川邊に寄る　長野縣　導林はつゑ

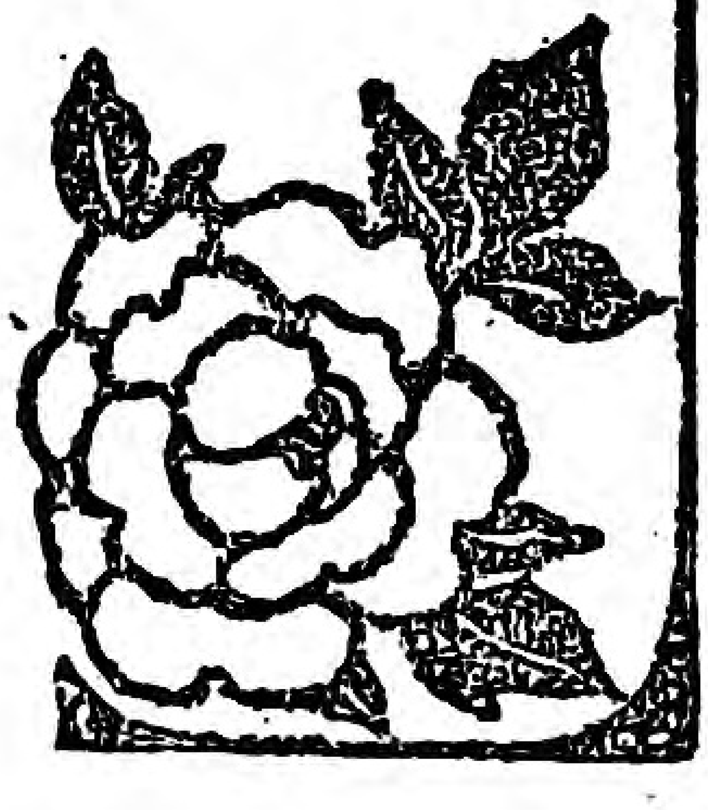
機織れる窓べに實る無花果に啞の乙女の物おもふらん　群馬縣　藤倉きん子

ほそりゆく虫の音にさへなみだぐむ姉は老ひたり嫁ぐ日も來ず　岐阜縣　北野浦子

病む母のために藥もとめてしみ〲ともの思ひつゝ歸る淋しさ　岐阜縣　加藤さかゑ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

誌友くらぶ



△誌友くらぶが盛んになるのは誠に結構な事とよろこんでゐます、それに就いて皆さんが誌友くらぶへ投書をなさる時にハガキか同じ大きさの紙に十六字詰七行位にして姓名は本文の次に書いて下さいませ、編輯部が大へん助りますから（記者）

御挨拶

○私は處女の友愛讀者となりましたどうぞ末永くお交り下さいませ神奈川縣津久井郡千木良村　長谷川光子、神奈川縣都筑郡都岡村　漆原喜代野、福島縣双葉郡長塚村大字上羽鳥　野村よし子、茨城縣新治郡九重村字大角立　岡野ふく、群馬縣大胡町北爪もと子、神奈川縣津久井郡千木良村　長谷川春、山口縣大島郡尾代町　若本美惠子、長野縣諏訪郡富士見村　小林政枝、神奈川縣津久井郡千木良村　鈴木ツルヨ、京都府熊野郡椰野村浦明　松本愛子、埼玉縣入間郡　母子草、岐阜縣武儀郡上麻生村一六八マ、長野縣上伊那郡長藤村　北原則夫、福島縣河沼郡勝常村　佐原シマ子、東京府藤本靜子、神奈川縣津久井郡千木良村一愛讀者、埼玉縣北埼玉郡騎西町關根いち、鳥取縣渡邊愛子、鳥取縣春日村　小原靜子埼玉縣兒玉郡東兒玉村　木村ヤイ、福島縣大沼郡西方村　木下とよ子、岐阜縣益田郡小坂町　土屋たけ子、福島縣河沼郡局內　吉田きよ子、山形縣東村山郡山寺村　成山なに、千葉縣鎌ケ谷局區內初富　田中ふで子福井縣三方郡十村倉見　大野とみ子愛媛縣春子、山梨縣中巨摩郡西條村花形かめ子、鳥取縣西伯郡渡村つばめ、福島縣大沼郡藤川村　矢澤いそ子、

○私は佐藤たか子樣の御すゝめにより本誌の九月號より愛讀者となりました、記者樣はじめ愛讀者の皆樣御交際下さい（埼玉縣北埼玉郡騎西町下崎　若林多喜子）

○私はこれで三度誌友くらぶには出して頂けませんが沒書かごを小さくして私の誌友になつた事を出して下さい（長野縣上伊那郡天龍川河畔にて淺川瓦造）

△沒書籠を小さくしたいとは記者も望んでゐますが、何しろ月々山のやうな投書ですので（記者）

○なつかしい北海道のみな樣當地に來て時々投書します、內地の皆樣もよろしくお交り下さい（岐阜縣本巣郡合渡村圓成寺　北野浦子）

○讀者の皆樣私は山里で工場生活をする淋しき一處女であります、よろしくお交り下さいませ（郡是長尾はる）

○私は宮城縣下の片田舍に住む淋しい處女です、毎月本誌を拜見して皆樣が眞面目に奮勵なさるのをつくづく感謝せずには居られません（宮城縣柴田郡槻木町　伊藤春代）

○記者樣私の友達は皆御誌を愛讀してゐます、誌友の皆樣どうぞ御見捨なく御指導下さい、埼玉の山崎千代子樣、新井やす江樣同縣でおなつかしうございます（埼玉縣北埼玉郡中村はつ子）

○記者樣私も四月號からの愛讀者です、此のあはれな乙女をお導き下さい（伊藤姉美子）

○毎月の御誌を拜見する度に愛讀者の多くなる事はよろこばしい事で蔭ながら御發展をいのつてゐます（福島縣　田村の花）

○導きて誌上の諸姉よ幾久しく
　利根の川邊にひれもす我を
湧出る泉の如き奮闘心に燃ゆる誌上の諸姉樣よ尙々賑々しう御年月と共にお振い遊ばせ
　尙ほ清き利根の流と共に
　諸姉樣の御健勝を祈ります
（群馬光香）

○京都府の喬子樣、操樣御變は有りませんか、私は大正十年の二月より本誌の愛讀者となつて片田舍に住む一處女で有ります記者樣始め誌友の皆樣御交り下さい（福島縣双葉郡長塚村大字上羽鳥　野村よし子）

○私は神奈川縣津久井郡の山間に暮してゐる淋しい靑年です、今度御誌の愛讀者の一人となりました、御誌の記事は誠に面白く有益で靑年にも老年にも男にも女にも處世上の導きとなるものです、我々田舍人は御誌の樣な雜誌で始めて向上發展が出來るのです、夕まで働いて疲れた足を伸し一人寂しく思ふ時御誌に慰められてゐます終りに望んで御誌の隆盛及び諸姉樣の御健康を祈ります。（神奈川縣津久井郡千木良村　石井信義）

○記者樣有益なる處女の友誠に有

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

難く拜讀致しました、神奈川縣の淋しい片田舍に住める私は、美しい處女の友により勉强致します（神奈川縣保土ケ谷工場　堀井のや子）

○私は農にいそしむ一青年であります、及ばず乍ら地方婦女の啓發に努力致して居るものです、七月號より讀者となりました、申迄もなく婦人と男子とは車の兩輪の樣な物ですお互いに手を取り合つて誠の道に進みませう（東京府南多摩郡恩方村上恩方　青木作治）

○秋風立ちし時候と相成りまして記者樣初め誌友の皆樣如何お過し遊ばしますか（福島縣河沼郡勝常村花見トミ）

○私は兎ある片田舍に住める一處女であります、誌友の皆樣不束な私を淸い誌上で御導き下さいませ（長崎縣　濱千鳥）

○記者樣初め誌友の皆々樣おなつかしうございます、私は安房の片隅に本誌を無二の友として働いてゐる一處女です、今後は何卒御指導下さいませ、終りに本誌の發展と、誌友皆樣の御健康とをお祈りいたします（千葉縣安房郡主基村　石井喜代子）

○私は號を雪堂と申します一青年であります、無才をもかへり見ず本月から本誌の文壇へ投書致して見ようと思ひます、賢明な皆樣の御指導を伏て御願致します。（熊本縣上益城郡名連川村下名連石　島井正人）

○心地よき秋も參りました、誌友の皆樣いつも御機嫌うるはしくおはたらきの事とうれしく存じ上げます隣村の藤口さわ子樣、坂東をと樣、製糸工場の親友にてほんとうに御なつかしう御座います、何卒淋しき私に暖い御便を給りませ（神奈川縣津久井郡內鄕村　山口いと子）

○私は片田舍に住む淋しい一處女であります私も昨年の四月より愛讀者となりましたから淸き誌上でおまじはり下さい（神奈川縣津久井郡千木良村　一處女）

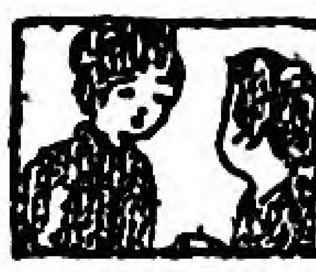
○記者樣私は田舍に住む一處女で御座います逸春先生の御世話に相成り本年の五月號より本誌の愛讀者となりました每月御寫眞や有益な記事を嬉く拜見致して居ます記者樣初め誌友の皆樣方御禮に何か一つ記事を作りたいと思ひますれども不才の私しゆゑ出來ませんどうぞよろしく御導き下さいませ（一處女）

○群馬縣の山百合樣、岐阜縣の山百合樣、おなつかしう御座います、私も昨年四月から御誌を愛讀する片田舍の山百合で御座います、何んだか山百合と聞けばなつかしいやうな氣がします何卒住所姓名お知らせ下さい（岐阜縣武儀郡上麻生村　山百合）

○西白川村の渡邊樣みお言葉を下され有難く御禮申します麻生村の藤子樣私しは遠い所へ行きますからお伯母さん御大切にして上げて下さい文通はどこまでも致しませう（三和の里・花蝶）

○御なつかしき諸先生樣には御變は御座いませんか私は片田舍に住む一處女ですが每月御誌の來るのを何よりの樂みにして働いて居りますどうぞよろしく誌上にて御導き下さいまし（岐阜縣　白菊）

○今泉あさ子樣、かげながらお慕ひ申して居ります。福島の江花浪子樣、其の後如何なさいました。なつかしきみ便り待ちわびて居ります。（埼玉縣北足立郡新鄕村峯　荒井ろく子）



お噂さ

○愛知滋賀は私にとつてはなつかしい思ひ出深い地です、二縣の皆樣拙ない子にお交り下さい、萩原樣、小原樣、大原樣、高本樣、淺川樣、對比地樣、白萩樣、益々お齊ひ遊ばせ（三重縣　鈴蘭）

○埼玉の新井やす江樣、山下猶子樣、同縣でおなつかしう御座いますどうぞお交り下さい、北海道の伊藤波津子樣御交際下さい（埼玉縣北埼玉郡騎西町　佐藤たか子）

○福島縣の横田美枝子樣、滋賀縣の邑川志壽子樣、久しく御無沙汰致しました、お赦し下さいませ、石川縣もと子樣、白蝶樣同縣でおなつかしう存じます（香川縣木田郡　安部信榮）

○竹腰樣兄は實地へ厄介に度々行きます、あなたの活動をきゝまして私の力なきを歎きます（岐阜縣加茂郡黑川村　藤井鈴代）

○日に月に愛讀者の多くなるのをよろこばしく思ひます、私は不愉快なる時は處女の友を思へば何事も快く出來ます。處女の友の來るのを何より樂しみにしてゐます（愛媛縣溫泉郡三內村　大野トメ子）

○私に一人の妹があります、怠け者です、けれども處女の友や皆さんの如き情操に接しさせまして、皆さんと同じ社會に進むやうに思つてゐますどうぞよろしく（岐阜縣　藤井收助）

○誌友の皆樣、あの優しいお姿にてお働きの事と思ひます。宮城のたかを樣卒岐あい子樣お咋支へなくば誌上にてお交りを（福島縣河沼郡新鄕村　齋藤喜代野）

○淺見まさゑ樣隣村でおなつかしうございます。どうぞお交りを願ひます（埼玉縣秩父郡國神村淺見ハマ）

○猪苗代のだりや樣、共鳴下さいまして有難うございます、私こそ末

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

永くお導きを（福島縣　富田美水）
○なつかしい處女の友よ、お前はほんとに私の愛する友よ、私のお友達も大勢お前を愛してくれるから私は何より嬉しい（岐阜縣武儀郡　錦野）
○私の村の杉田つれ子様は處女會の組長になりよくして下さいます（埼玉縣　岡田かれ子）
○今度隣村の古川春枝様が愛讀者なられましたからよろしくお導き下さるやう願ひます（島根縣簸川郡灘分村　常松さわの）
○藤倉きん子様おなつかしうございます、私も八月號より御誌の愛讀者になりました、何卒お交り下さいませ（群馬縣　小泉朝子）
○田口わか子様貴女のみ言ば御同情にたへません（枯小花）
○鳥取の小原しげ子様み言葉ありがとうございました、御さしつかへなくば御住所をおしらせ下さいませ（鳥取縣西伯郡渡村　松本的子）
○愛知の大原様お便り嬉しうございました、鳥取の新田様貴方が男子であるためお返事致しませんでした（長野縣東筑摩郡錦部村　本木りき子）
○至らぬ子をみ優しいみ心もておよび下さいました長谷川菊野様ほんとに有がたう存じます（神奈川縣　山下ゑみ子）
○いつも淋しい私を眞心もてお慰め下さる親子様、美代子様、登久子様、はろか信濃高原にて御玉章をお待ち申して居ます（長野縣東筑摩郡山田夕美歌）
○私は滋賀のものですが、四月から横濱に參りました、私は何といふ不幸なものでせう、市居様、柴田様御別れしてより早七月目になりますネ私は悲しい生活をつゞけて居ます（濱濱市福富町二丁目四四、石井様方清水うた子）
○群馬の愁花様み言葉有難う夢歌様やつぱり貴女でしたの、數日前にも拜見しました、私もやつぱり福日歌壇の一人です、お互に奮ひませう美代子姉様お奮ひ遊ばせ（福岡　行德奈緒香）
○長野の丸山様不束者の私に御同意下さるとやら誠に嬉しう存じます皆様御奮ひ遊ばせ（香川縣三豊郡大野原　石川もと子）
○新井菊壽様、中野政子様、清水磨津壽様、淺見まさゑ様同縣でおなつかしう御座います（埼玉縣秩父郡玉谷ナツ子）
○佐古かずゑ様同縣同郡にておなつかしうございます、誌友の皆様此より後お交り下さい（岐阜縣武儀郡坂東村　林ひさ子）
○詩の花様毎月貴女様のお上手なお作を拜見してお懐しう思つて居りました今度御住所御名前を承はりまして尙さらお懐しく思つて居ります不束者ですが妹と思つてお導き下さい（福島縣耶麻郡翁島村　鈴木きよい）
○秋が來た、あの空の色、風のそよぎ、私らの血潮はをどります、腕は、勇みます、私らはこの秋に蘇つて働きましよ、長野縣松澤淸子様、府の大久保よし子様淸き誌上で御言葉有難う埼玉縣原田とよ子様森川様に承はりました宜敷（東京府下西多摩郡檜原村二六〇三　岡部秀子）
○靜岡縣の牧田秋子様海邊の影色は何時も愉快に感ずるでせう、四方山で包まれた會津の一隅に生れた私はお恥しう御座いますがまだ海の朝日入日を見た事が御座いませんが海邊にお住ひなさる皆様方がお羨しう御座います、各所を荒したあの風雨にはおさわりありませんでしたか（兒島ゑい子）
○先月號でみ言葉下さいました、埼玉の母子草様、み言葉感謝いたして居りますの御差支えなくば不束な子に御住所御本名明し下さいな。會津のみな様益々御振ひ下さい。若き時代は刻々に過ぎて行きますものを……おゝ努力すべき時は今です、（三谷村夢の花）
○若松市の佐藤様御身の上同情に堪へません住所姓名くはしく御知らせを（福島縣河沼郡勝常村　高畑せき子）
○親友の岡崎その子様剛志の小泉朝子様私は今大洗の金波樓にて磯の大波をきゝ乍ら故郷の皆様のことを思つて居ますまあ!!　よせくる大波小波皆様の心にかなつた物づくめ樂しき旅行（旅行先磯濱町金波樓にて設樂貞子）
○天野先生には御病氣のよし、昨今の御様子は如何でございますか一日も早く御全快の程をお祈り申して居ります（和歌山縣伊都郡隅田村石井えい子）
○淋しい詩的な秋が訪れて參りました群居の大澤芳野様埼玉の母子草様福島の菊池秀子様み優しきみ言葉に感泣致しました今後共よろしく……同縣の増田政同様松田春枝様お交りの程を……そしてみ便惡んで下さいまし……（鳥取縣西伯郡渡村　築谷あや子）
○天野先生の病氣全快を神に念じて居ります同縣の二葉様夕月様野菊様御本名をどうぞ……鈴木靜子様御住所お知らせ下さいな（鳥取縣西伯郡　小原しげ子）
○丸山貞子様小澤やち子様先月號で御言葉有りがたう存じます、りん子様誌友に御なり遊はした由又あのすぐれた御文才を……益々誌上に御振ひ下さいませ、望月ひさ子様、藤

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

松様、其の後如何遊ばして終りに紫様の御幸を祈ります（長野縣東筑摩郡五常村　伴在たつ子）

○親子様、渡邊様、柴田様、今井様、萩原様、かれ子様、み優しの御玉章淋しい子のハートは何んなでしたか、何卒ともにお見捨無く（鳥取縣西伯郡渡村字上大澤　門脇みつ子）

○十月號誌上にてみ言葉下さいました葉山由良子様、おなつかしう御座います、其の後は如何で御座いますの、遠く信濃の高原よりお慕ひ申して居ります、お差支え御座いませんでしたら御住所を、……私五常で御座いますの、小原様其の後は如何…（信濃　夕美歌）

○高尾、丹澤の毅然として聳ゆる秀峰に雄大なる向上を訓られ朗漢たる武相平原には、清純な氣、臨やかな心持を養なゆる丶青年を御善導して下さい。誌友様。お互に自重してせう。

大澤川尻由井由木橋本の處女會の狀況お伺ひ申ます、蔭乍ら敬慕してゐる土の子（南多摩郡堺村丸山、青木利德）

○神奈川縣の熊坂みどり様、御優しき御言葉嬉しく、不束なる田舎處女水久に御見捨なく淸き誌上にて御交り下さい（神奈川縣津久井郡　角田いち）

○本持庄太郎様、北海道の白百合様、三和の花蝶様、誌上にて御言葉有難う、最早秋も更けて今年も幾許もなくなりました、諸姉様日々を有意義に生甲斐ある生活をする様に努めませうではありませんか（神奈川縣高座郡大和村下草柳　小菅伊太郎）

○天野先生御病氣如何樣ですか、一日も早く御全快になられんことを御祈りして居ます。誌友の皆々様尙御振ひ遊ばせ。（埼玉縣北埼玉郡騎西町　丹子草）

○前月は岡部ひで子様、御言葉有難う御座いました、なつかしき皆様秋は何となく淋しいのですれえどうぞ宜しく遠くあなた様の健康を祈ります何卒御交り下さい（東京府西多摩郡　大久保よし子）

○御親切に下さいます皆様のおとづれは淋しい子の胸にどんなに嬉しくひゞくでせう、今宵靜寂な中にも諸姉様方のおもかげをしのんでをります長きごぶさたをおゆるし下さいませ、天野先生の御健康をお祈り致します（香川　高木白蝶）

○同村の大館れん子様前號にみ言葉をありがたうございました。何卒今後よろしくお交り下さいませ（埼玉縣小手指　大館たけ子）

○惠那郡武並村の水色草様左記の地の者です私は去る四月に御地を踏みて太靈道總本院へ行き靈子法を研究して來ました、あなた樣は處女の友を拝讀致せば誌友ですな九月號五十八頁にて知りました何卒御姓名數へて下さい（福島縣河沼郡勝常村　津村慶永）

感想室

○此度感想室を設けてお互に理解を以て益々此の會を盛んにし度う御座います、私も大いに贊成です（福島縣大町　白衣女）

○本持庄太郎様の御盡力は實に感謝の至りでめります。感想室云々私も同感であります（北海道　石神新綠）

○九月號天野淸子様の女の美と心の記事感じました、私の支部では處女の友ではない指導の友なりと稱して熱心に愛讀して居ります。誌友の皆様此意義ある指導の友によつて誠意ある精神生活に滿足しやうではありませんか（埼玉縣兒玉郡東兒玉村原田とよ子）

○本持様の御希望と記者様の御努力で感想室をもうけられた事は實に喜ばしい事と思ひます、十月號の四十四頁「迷信の爲に失敗した嫁入りの實際談」私は幾度も讀みました（神奈川縣津久井郡千木良村　坂本なと）

○十月號廿八頁の二人の處女を拝見いたしましてほんとに共鳴を感じます（横濱の空にて　もゆるカーネーション）

○十月號處女の友美しく拝見致しました、挿畫中石岡町戀瀨川の月の圖、私は戀しい戀瀨川の夕陽を想ひ見ました、私は三村といふ所に孤々の聲をあげました（大橋一旦）

○十月號にて手拭を被つて働く女學校喜んで讀みました、私の女學校もこれと同じです、農村の娘を敎育するのではありませんが、農業、蠶業、養鷄など特に農大の先生方からよく敎へて頂きます、温床も造ります、又裁縫も一週に十時間乃至十二時間位あります（東京　白鷗）

○八月號「結婚する前に」はしみ〴〵と感じました（埼玉縣入間郡富岡村　粕谷貞子）

○十月號で篠田利子様の御身上拝讀しまして深く同情して居ます、今後よろしく御交際下さい、福島市内本町の病院に白衣を御纏ひになる御方何卒御住所お知らせ下さい（岐阜縣加茂郡西白川村字水戸野　渡邊富子）

○八月號の「二人の工女の運命」を讀みまして、しみ〴〵と感じました（福島縣耶麻郡翁島村　鈴木貞子）

○十月號の歌では地位（工場に稼がん）云々が一番親しみ深いと思ひました表現には隨分苦心なされたやうですが矢張力强い作です皆様御交

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

際を(秩父郡日野澤見有子)
○先生十月號につたない私の文を賞に入れて下さいまして有難うございます、とび立つほどうれしうございました、お魚を採るにいそがしい今日この頃、田畑には多く女の人が働いて居ります、山と海から歸つた夕の集りは、どんなに樂しいことでせう(宮城縣海の村より　月見草)
○物慇しい……そして淋しい秋は訪づれて參りました私は天野先生の女と美と心といふ趣味ある記事を御のせ下さいまして筆にも舌にも盡し難き程實に〳〵感んじ入りましたの(埼玉縣兒玉郡東兒玉村　下山類子)
○九月號處女の友に小説姉妹時子さんと美津子さんとしたしみの深いのに感心しました(富山縣東礪波小川はつの)
○十月號三十五頁の天野先生の平和、四十九頁の長尾樣の記事、生活改善の喧ましい時節柄、最も適切なお言葉ありがたく拜讀しました、二十頁も增して下さつてうれしうございます(近江能登川垣見　藤野力)
○數ならぬ不肖の希望を容れて、感想室を新設して下すつた記者樣に厚く御禮を申し上げます、願はくば誌友の諸兄姉に依つて此室を充分に賑はしめて下さい、そして互ひに修養に資し意義あるライフを樂しみ長へに淸き交りをつゞけませう(滋賀縣神崎郡八幡村　本持庄太郎)
○八月號の(すこやかに伸びし叢に乘やりてしみじみ聞けりその食む音を)の歌は大正十年七月號の主婦之友の長野縣大澤やす枝樣の歌です九月號の(草食みて仔馬遊べるかたはらに馬飼ひの子が思ふ故鄕)の歌は大正七年九月號の青年界の三重縣川口兵一樣の歌で一等に當選して居ます。十月號の(秋の夜の更くるも知らで泣く友を慰めかれて我も泣きたり)の歌は三年ばかり以前の少女畫報の友と云ふ題で二等に當選した歌です。必ず他人の作つたものとは言へませんけれど一文字もちがひませんから……(一讀者)
○天野先生の平和、丁度フイルムを拜見するやうに嬉しうございました貴き三行の標語、腦裡に深く刻んで愛誦しませう、誌友くらぶおゝ何といふ樂園だろう？　私もいつもこの淸きつどひによつて遠方のお友達の消息を聽くのを唯一の樂しみとしてゐます、お懷しい藥腐樣益々お奮ひ遊ばせ、熊坂みどり樣、篠田利子樣群馬すゞらん樣おなつかしうございます(群馬縣佐波郡剛志村　橋本美代子)
○十月號の本誌大變面白く拜見致しました、殊に俳壇和歌壇文壇等は餘りの心地よさに一息に讀みましたどれも〳〵皆んな共鳴させられるものばかり……皆樣の向上を蔭乍らお祈り致します末筆乍ら記者樣へ一「詩欄」を設けて下さいませ(白薔薇子)
○阿賀川河畔の淺月樣、私も阿賀川河畔です同じ河畔に居て淸き處女の友の愛讀者を聞いては御なつかしう御座います(會津阿賀川河畔　白百合)
○私は女と美と心との記事に感心致しました。成程其の通りで私の村の青年女子の中にもたくさんございます。私の兄さんは平素「女子は集合の場所や汽車等で他人の着物許り見てゐる美の心は男子の幾倍かわからない」……と(千葉縣　田中ふで子)

研究室

○石川もと子樣の仰せの通り、明らかに本名を名乘つて出ませう、至らぬ乍らかたくお守り致しませう、鳥取の渡邊あい子樣おふろひ遊ばせ(福島縣安達郡油井村　植野しん子)
○今度處女會文庫を設けたいと存じます、天野先生のご「都に憧れて」「大正處女新讀本」の定價をお知らせ下さい、又とりついで下さいますでせうか(埼玉縣北埼玉郡騎西町今泉豹吉)
「都に憧れて」は郵送料共壹圓參拾錢「處女讀本」は一冊六拾五錢で上下二冊あります(記者)
○記者樣私はペンで投書致しましたがよろしうございませうか(福島縣　大堀多壽美)
△よろしうございます(記者)
○おゝ黎明の鐘に醒め行く青年、嬉しく感じました、加藤武雄氏の「淸く正しく併して靜かに」を人生の縮圖と見られた愛子姉樣、加藤みさを姉樣、私共はまだ〳〵淋しい運命の道をたどらればなりません、でも永久に希望を失はずにね(詩の花)
○記者樣一寸お尋ねしますが九月號に工夫文が出て居りませんがなぜでせう(岐阜縣　山茶花)
△工夫文は毎月出しません(記者)
○群馬縣の皆樣、皆樣の中にもしや呑龍樣の御近くのお方はありませんか、ずつと以前親しき友と叔父につれられて一度參詣した事がございます(福島縣南會津郡朝日村　矢澤桑廼)
○記者樣私九月號へ和歌を出しました、でも紙上に見えませんでした(福島縣河沼郡勝常村　野の萩子)
○記者樣私も福島縣の喜美子樣の說にもとより共鳴します、憧憬しやすい若い人たちのために詩欄を設けて下さい(新潟縣　忘名草)
△どん〳〵投書なさい(記者)
○長野の鳥山秋香樣の仰せの通り

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

この誌友の方で交際を望むのに、自分の姓名を明かに記さないといふのは不都合ですネ、斯ふいふ人は眞實に交際を望むものでなく、人を弄ぶのではないでせうか。終りに東北の一寒村に住む私に御交り下さい（宮城縣黒川郡大松澤村　伊藤筋長）

○我町でも、今度中學校設置の爲去る十月五日、町民大會を開きました。今や勞働者にも、學問の必要を叫ばれて居る時です！。一日も早く設置されん事を望むと共に、多くの若き男女にも、勸めて、向上心を養なはれんことを、切に〳〵希望致します！。（福島縣　喜美子）

○誌に新らしい私が眞當にあつかましい樣で御座いますけれど誌友の諸兄姉樣私は誌友くらぶ内の研究室を見るにつけ今少し意義あるお心を持つて戴きたいのであります、お互に人から生れた人である私達にはなんの譯へだてがありましよう？　つまらない事に貴重なる紙面をけがさない樣に共に諸共に神聖なみ心を以つて本誌の爲否本誌の續く限り永久的御交際あらん事をお願ひするのであります（愛知　病める人）

○香川の石川もと子樣、長野の丸山貞子樣、貴女樣の御説妾も大賛成で御座います、この清い〳〵誌上を尋ね本名で、飾つたなら如何にりつばになるでせう（福島縣　岩東けさよ）

○記者樣看護婦會に入りたいのですが、どこでも同じでせうか、この會を卒へればすぐ赤十字社に入れるでせうか（福島縣　尾花）

△どこでも同じです、赤十字社は始めから入つた方がよろしいさうです（記者）

○記者樣本誌にも世界通用語とも云はるゝ英語を、半頁位いづゝ毎月載せて下さい、假令田園生活の處女野を守る乙女と云へども、多少の英語は現代否な將來良妻賢母として第二の國民を撫育するに當りても、是非必要かと思はれますから何卒英語會話樣のものを載せて下さい（山形縣　木村白花）

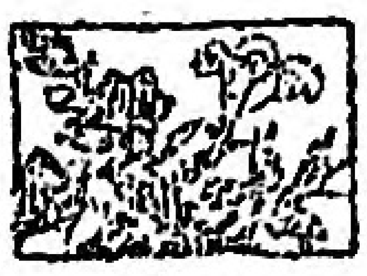
○草深き山里にも秋姫は訪れて、燈火に勉學の好シーズンとなりました、縣下の皆樣御互に掘ひませう（埼玉縣入間郡富岡村　野菊）

○記者樣私からの愛讀者ですの、けれど一度も投書した事ありませんから投書致します、諸姉樣方何卒御願ひ致します、猪苗代湖畔の詩の花樣私誰だか御存じでせう、何卒宜しく益々おふろひ遊ばせネ地方處女のために（猪苗代湖畔　小夜子）

○伊達郡靑木村の佐藤八重子樣、失禮乍ら誌上にて御尋ねいたします貴女は荒井光子樣の御友達で被居いますの、妾は只今會津若松に住むものですが、荒井光子樣は餘嫁きち子樣同樣無二の親友で御座いました、御住所御知らせ下さいまし（會津若松市川原町　山内美代子）

○交通機關の完備した都會と違つて、山間は中々道が險惡だ、少しの洪水にも急ぐ迂回せねばならぬ、併し若い者が重荷をする苦勞をするのは現代の當然の事だ、未だ足が軟弱な爲、何うしても坂にかかつて堪へ得られぬ、こゝを堪へ得て向上するのが我等の使命だ（靜岡縣　栗原思茅）

○堺の一處女樣十月號の誌友くらぶで妾を男子だと疑がはれましたれどうしてでせう、名前に不信をいだいていらつしやる理由を伺ひ度うございます（橋本町　みどり）



趣味のお室

○終日汗を拭ふ暇もない暑さも、夢の間に逝き……軒下を我天下と鳴き明すきり〳〵すも、秋を語るやうになりました、愈々天然の園内は黄金の花と化し、鮮やかな空氣の流るゝ好時機一層若々しい血肉を活用させませう（岐阜縣　舟戸たみ子）

○銀の鈴を轉がすやうな虫の音が讀書する窓へ流れ込んで、平和な自然の原野へ導いてくれます。又秋が來ました、私共處女の奮勵の好時期なる秋が（長野縣　辻田みどり子）

○「病む母に藥すゝむる眞夜中を庭の芭蕉に秋の雨降る」弱い母と共に住む私の今日此の頃は絶え入るばかりに淋しう御座います、誌友の皆樣おたより下さい（福島縣河沼郡上野尻村　土田カツ子）

○私は會津の片田舍に住む一處女です、惱める生活の中にも御誌により幸ある日を送つて居ます。愛讀の日まだ淺き者なれど、淸き誌上にてお導き下さい（福島縣河沼郡塔寺村爾國屋　蕙沼きく子）

○何時も乍らフリジヤさんは中々の御雄辯ですれ、「如何にも愛らしく佳香馥郁として高く鉢植として最も勝く愛せらる」とは氣高く美しい花フリジヤの廣告です、其淸き花の心を以てお交り致しませう（大井川の上流に咲く　ヒヤシンス）

○記者先生勉勵のシーズンが參りました、御無事ならんことを祈りますよろしくお導き下さい（田羽芳子）

○誌友の皆樣、讀書に親しむ時が來ましたれ、お互ひに修養しましよう世の人におくれないやうに（山梨縣中巨摩郡常永村　與石百合香）

○善い社會の創造、之はみんな靑年處女の務でせう、畢竟各々が己を大切に想ふて健實に進まるゝ方は、其理想社會の創造に盡す一端なので

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

すれ（東京府　宵木利德）

○あはれに虫のすだく秋は參りました、誌友の皆様如何お過しですか夢の花様、山櫻様ふたば様會津の里よりお慕ひいたしてゐます（福島縣大沼郡　河上久子）

○朝な夕なの凉しさ、日增〳〵にさびれゆく葉、伏戸の影に泣くこほろぎの聲、あゝもう秋だ、凉しい秋です、若き者の働くべき秋です、誌友の皆様私は赤城山下に住む一靑年であります、妹と共に愛讀してゐます、群馬の諸姉様の俳壇に歌壇に奮鬪ぶり活動ぶりを見ては唯々嬉しく思つて居ます（群馬縣　井出芳涯）

○たうたう暑さに打ちかつて此の何とも云へぬ詩的な秋が音づれました、好時節に自然の音樂を聞きつゝゆだんなく働きませう（群馬縣新田郡　すゞらん）

○東京にも秋は來ました、會津の郷里はもう美しい紅葉に彩られた事と思ひます、秋の山里に鋏とる皆さまが羨しうございます（帝都にて　齋藤八千代）

○春過ぎ夏も夢の間に打すぎ早山々も紅葉する初秋の候となりましたこれから我々處女の活動するとり入れとなります、一年中の働きが目の前に喜びとなつてあらはれます（福島縣　本名君子）

○夢み草様今宵も雨が降つて居ります、小窓に忘れな草の歌を口吟んで見ました（群馬縣　螢光）

○庭の梧桐の葉がぱたりと落ちました、柿の實が眼赤になりました、先生はじめ皆様おかはりありませんか、南國の伏屋に野を守る乙女は月々の處女の友を何よりの慰めとして居ります、貧しい子にお便りおめぐみ下さいませ（愛媛縣溫泉郡　土田須枝子）

○秋!!　あゝ何といふ人なつかしきシーズンでは有りませんか……そして心地よい此の頃のそよ風、[illegible]めく虫の音……には全く共鳴するではありませんか（群馬縣　ローズ）

○み優しの門脇様み便り有り難うよいづれ後よりお知らせ致します、本道の早苗波里子様、大刀川様へのお便りにて、優しきみ言葉有り難うございました、清き誌上にて御交際下さいませ、保土ヶ谷工場のなみ子様み言葉有り難う（北海道　荻原千代子）

○僕は處女會の方から御誌のある事を聞き讀んで見ますと、記事の充實と誌友諸姉の御發展に驚きました（埼玉縣　關根英二）

○埼玉の清水まつじ様、同縣でおなつかしうございます、身の上話拜見致しました、田園生活に養蠶に工場に機業になんと云ふ床しいお生活でせう、私も前には工場で糸取りもやりましたが、今は御同様家庭で四季別々の仕事を致して居ります（埼玉縣入間郡　內野きん）

○私は滔々と流れる荒川の溪流河畔に、新鮮な空氣を呼吸して、まめ〳〵しく田舍乙女の眞の貴さを味ふて居ります（埼玉縣秩父郡國神村　清水卿津齋）

○みどり濃きポプラの葉よ!　おゝ秋てふ名のもとに、ザア〳〵と風もないのに散る、なつかしい思ひ出多いポプラのもとにたゞづみて深い〳〵吐息した後に、悲しい淋しい氣がしてさみしき子は人知れず涙するので御座います、九月號にてみ言葉給りし大澤芳野様、チユーリツプは私ですの、私こそよろしく（群馬縣新田郡島之鄕村　堀越喜野）

○あゝ私の好きな秋は逝く……私は淋しい、この私の心を慰めてくれるのは「處女の友」の外に何があるでせう「處女の友」よ!　淋しい私を慰めてくれ（岐阜縣武儀郡中有知村　篠目利子）

○もう秋もたけました、木々の梢に哀れな虫の歌が聞えます、紅葉した一葉にも心引かるゝ今日此頃いつも胸に浮ぶのは誌友の皆様の事で御座います、皆様ふるつて下さいまし宮城の白島様!　御病氣は如何御案じ申して居ります、沖元鷗子様八重ざくら様十月號にてみ言葉有難う御座いました御地の御様子御洩し下さいよせ（島根縣簸川郡溫分村　山根ふさの）

○十月號から暫く御誌を拜見されまいと思つて居ました處女の友、なつかしい處女の友をふよ子さんが送つて下すつた、未知の友のおやさしいみ心、私は涙に咽び乍らむさぼる様に讀み耽つた。二とせあまり變らぬお交りを給はるさめ子様、白蝶様よそ枝様、いつまでもね、ではさようなら、皆様また讀む日まで（宮城白島）

○乙女子のすゝり泣く様な雨の音をきゝつゝ處女の友の誌友くらぶに目をやります。佐々木哀星様お言葉おなつかしう御座います。美しい和歌も拜見致しました、不束者で御座いますがどうぞよろしく御導き下さいまし（みはる町　さくら草）

○秋子様!　私が最も慕ひまつる秋子様、貴女はよくお出で下さいました無年々々訪れて下さいますのれ私は本當に嬉しいわ、貴女は?　廣い野原のあの稻も皆あなたの御力で豐かに熟らして下さいます、山の木の葉も紅に。全く嬉しう御座います（埼玉縣北埼玉郡騎西町　今泉あさ）

○美しい菜が落ち平和な稻が刈りとられるやうになりました、我市部處女會も創立八週年で御座います、會員數は僅ですが日夜奮鬪努力して

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

居ます。全國幾十萬の諸姉！我會の隆盛を祈つて下さい。終りに本縣の皆樣お奮ひ遊ばせ（島根　安部つぎ）

○男子志を立つて學窓に入り學もし成らずんば死すとも歸らず夜のしゞまを破つて遠き彼方から聞えて來る、ザット聞き入つて居ると急に淋しく皆樣が戀しくなつてまゐります、どうぞ御便り下さいませ（群馬縣佐波郡　大澤親子）

○わくらばがハラ〳〵と散つて秋風身にしむ頃となりました、咲き誇つて居た秋の七草も、もう見る影もなく枯れ果てゝ、淋しき夕にすゝり泣く樣なコホロギの鳴く音が聞えます。噫かうして秋は次第に更けて行くのですね、誌友の皆樣寒い〳〵冬の來ぬ間に、此の秋に充分に强くやさしくまじめに働きませう（靜岡縣林信枝）

○なやましい日をわすれた樣な光線は、大根畑のみどり葉を透して、輕い目まいを覺ゆる日、おゝ垣根に赤トンボが。夢の花樣いつもみ言葉嬉しく拜見しますの、色あせた紫蘇の葉、その下に鳴く虫の音、それらに知る凋落の秋、さら〳〵橋本好夢樣、お名が秋と親類ですね、風岡ふじ子樣、加藤みさを樣、この幼い子にもお交り下さいな（群馬縣橋本夢見草）

○記者樣はじめ誌友の皆樣御變り御ざいませんか、高く澄んだ秋の空野には女郎花咲き桔梗は紫に匂ひ、柿はほがらかに黄ばんで、つく〴〵ぼりし盤に、松虫鈴虫は夜々共に秋を語る、シーズンとなりました。皆樣、强くやさみく眞面目に働きませう（島根縣　荒瀬貞治）

○詩的な田園にも速々收穫の日が近づきました、私共の汗の結晶である美田の稻は黄金の波を漂はして居る。噫これ野に仕ふる人々の奮勵努力の賜物ならずして何ぞ……即ち恩賜草ならずして何ぞ……勉めよ處女勵めよ野を守る處女、私共の勞は今報いられんとして居る。次に同縣の齋藤きよの樣！精神的の友として御交際致しませう（會津勝常村　佐藤浩）

○大風に吹き折られ乍ら花咲き匂ふ庭のコスモス。自分の心の何處かで、折れても咲けと力强く囁きました。誌友の皆樣お互に務めませう夕美歌樣、たつ子樣、御振ひ遊ばせ（窪田小蝶子）

○淡い月光を浴び乍ら白萩が優しく微笑んで居りますの、神秘な泪ぐましい秋の宵で御座いますわ、松澤清子樣み言葉に甘えどうぞ御導きの程を（靜岡縣庵原郡内房村　風岡富士子）

○おなつかしい記者樣私は會津の草深き地に强くやさしく眞面目に働け主義のもとに田園生活を營なんで居ります皆樣御交りの程を（福島縣會賀阿津川河畔　白百合）

○果しなき空に舞狂ふ、ホドリとんぼの影も消えて、家々に夕煙の立昇る頃、私達は疲れた足で家にたどりつきます。それからの夜――私に取つては自由な時です。夕餉の後片づけが終ると私はいつも虫の音に耳をかたむけつゝ處女に親しむのでございます（しなの　野菊）

○萩の花がホロ〳〵散つて行きます。なく虫の音も何となく物かなしく寂しみにのみとらはれて居た子を濟き誌上より優しくお呼び下さいました愛媛の土田須枝子樣、幼い子は感激の涙にふるへてゐます（群馬縣高木登代子）

○おなつかしい誌友の皆樣私は修養の目的を以て、只一人さすらひの旅に出ました、暫くお便り出來ないのが何より淋しうございます。でも處女の友誌上にては相變らずお交り下さいまし（竹腰よさ枝）

○あゝ私の好な秋はゆく……私は淋しい、此の私の心を慰めてくれるのは「處女の友」の外に何があるでせう、「處女の友」よあくまで淋しい私を慰めて（篠田利子）

○みどり濃きポプラの葉よ、おゝ矢張り秋てふ名の下にザワ〳〵と風もないのに散る、なつかしい思ひ出多いポプラの下にたゞずみて深い深い吐息した後は、戀しい樣なさみしい樣な氣がして、さみしい子は人知れず涙するのでございます、九月號にてみ言葉給はりし大澤芳野樣チュトリップは私ですの（堀越芳野）

○美しい葉が落ち、平和な稻が刈りとられる樣になりました。我布部處女會も創立八ヶ年の昔となりました、會員數は僅かですが、日夜奮闘努力して居ます。本縣の皆樣お奮ひ遊ばせ（島根　安部つぎ）

○乙女のすゝり泣くやうな雨の音をきゝつゝ、處女の友誌友くらぶに目をやりました、佐々木哀星樣お言葉おなつかしう御座いました、美しい和歌も拜見いたしました、不束者ですが何卒よろしく（みはる町　さくら草）

○もう秋も深くなりました、木々の梢に哀れな秋の歌が聞えます、紅葉した一葉にも心引かるゝ今日此の頃いつも胸に浮ぶのは誌友の皆樣の事で御座います。益々有益な御誌をかざつて下さい。宮城の白鳥樣御病氣は如何ですか、お案じ申してゐます。沖元艶子樣、八重ざくら樣十月號にてみことば有難う（島根縣　山根ふさの）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

○編輯だより

△十一月號の編輯は講習會開催中で中央部一同目のまわるやうな忙がしさの中にやつと纒めました。

△ところが編輯を終ると同時に天野理事永眠の悲報に接し、俄かに天野理事哀悼の記事を集め、容易ならぬ苦心でありました。

△幾分例月より發行の遲れました事は皆さんに申し譯ない事ですが、我を忘れて皆さんを愛して下すつた天野理事永眠といふ非常時の際どうぞ許して下さい。

△久しい間心にかけて居た講習會も割合に都合よく終り、地方の指導者と中央部役員とも親しいお交りをする事も出來まして、本當に嬉しく思ひました。

△天野理事の靈魂も定めし滿足であつたでせうと中央部一同談し合つて居ます。

十月號考へ物解答

「野をまもる清き乙女を月々に音づれて行く處女の友かな」

といふのが正解でありましたが、たくさんの中から抽籤の結果左の方々が當選いたしました

岐阜縣武儀郡渡邊芳江、福島縣田村郡佐久間せつ、福島縣河沼郡岩下芳子、岐阜縣武儀郡長尾ふくゑ、靜岡縣富士郡植田とき、靜岡縣富士郡林信枝、群馬縣佐波郡池田榮子、香川縣三豐郡井下千代子、愛媛縣北宇和郡田中春惠、滋賀縣神崎郡市居房子、靜岡縣駿東郡宇津木ひさ、福島縣河沼郡佐藤浩、福島縣河沼郡長峯はるみ、福島縣大沼郡山下きやの、山形縣木村白花、福井縣敦賀郡加藤民惠、埼玉縣北足立郡荒井ろく子、長野縣諏訪郡小林政枝、廣島縣山縣郡三戸美よ子、鳥取縣日野郡生田初子、島根縣能義郡安部つぎ、長野縣諏訪郡西野なか子、長崎縣西彼杵郡畝中エイ、京都府何鹿郡藤本はるゑ、福島縣大沼郡角田さつき、靜岡縣富士郡加藤あき、靜岡縣駿東郡遠藤喜美代、長崎縣西彼杵郡南カヲ、神奈川縣津久井郡山口孝子、岐阜縣武儀郡山岡美登、靜岡縣富士郡齋藤かれ、福井縣三方郡田邊こと、北海道石狩郡早川房子、山梨縣北都留郡梶原とくゑ

考へ物新題

新題○○○○○啞の子を持つ親心

この句の○印に假名を入れ魚の名二つ

締切は十一月十日限り、宛名は東京市本郷區元町二ノ六六處女の友發行所、用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

毎月一回一日發行

定價表

冊數	定價	郵稅
一冊	貳拾錢	一錢
六冊	壹圓二十五錢	郵稅とも
十二冊	貳圓三十錢	同

註文規定

○註文はすべて前金のこと
○送金は振替が便利で安全ゆへなるべくこれによられたし
○郵券代用は必らず一割增のこと
○前金切の時は帶封に「前金切」と印しおくゆへ直に送金せられたし
○送金のときは第何月號より第何月號迄と明記せられたし

大正十年十月廿七日印刷
大正十年十一月一日發行

編輯兼發行人 東京市本郷區元町二ノ六六 田所楠猪
印刷人 東京市神田區小川町三十六
印刷所 東京市本郷區元町二ノ六六 成巧社印刷所
假事務所 處女會中央部 東京市本郷區元町二ノ六六
發行所 處女の友發行所 振替東京六一九〇番 電話小石川四三八四番
大賣捌 東京堂、北隆館、至誠堂 其他

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

宵に塗けて寢れば

夢の間に、美しくなる……

クリームの中で一番品質のよい

ホーカーオナー

三十五錢

寢白粉には……

ノリノビツキ共に申分のない　おしろい

ホーカー白粉

ホーカーオナーとホーカー白粉とは良く調和致しますからホーカーオナーで膚を調へましたら

ホーカー液本舗　東京神田和泉橋際　堀越嘉太郎商店　振替東京一五六

電燈の進歩に伴はざる笠の惱み！
電燈創始時代の單純偏平な笠は
時代後れを示します
形と色とは審美的に
配光は學理的に作り上げられたる
乳色硝子製
ベルリア反射笠！
之は夜間家庭平和の象徵です
三匠
神奈川縣川崎町
東京電氣株式會社
出張販賣所
東京市京橋區銀座尾張町一ノ一
大阪市西區阿波座通一ノ五
門司市西本町三ノ二九
出雜誌名及び商品名御報の方へは說明書謹呈
D-21

青年圖書

大久保四州著（第十四版）

青年訓話 軍神乃木

乃木將軍の感化の力の偉大なる事は本書が日に新に熱狂的大歡迎を受くるによりても知らる。

定價五拾錢＝送料四錢

月刊雜誌 帝國青年

青年の好伴侶▲指導者の研究舞臺▲修養研究向上娯樂▲青年團の連絡▲定價一部二十錢送料一錢▲半年分一圓廿錢▲一年分二圓三十錢稅共

青年團中央部編纂
第四回青年團講習會講習錄

新時代の青年團

新時代に處して青年團體を如何に指導すべきかの問題は二十有餘大家の權威ある講演に依り解決さる

定價一圓五十錢＝送料六錢

青年團員手牒

定價十二錢＝送料三部迄二錢

今や日本全國の青年團は益々結束を堅うして團員相互の連絡を圖り互ひに激勵修養する爲に團員各自に『青年團員手牒』を所持せしむ而して本手牒は當に天下を風靡しつゝあり。

帝國青年の歌

定價五錢＝送料九部迄二錢

緬羊の飼ひ方

定價六十五錢＝送料四錢

東京市赤坂區溜池町三十一
帝國青年發行所
振替口座東京二一一六八番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

親友

每月一日發行　定價一部金拾五錢　一ヶ年壹圓七拾錢

青年男女の提携親睦を計り、精神の修養。品性の保持。知識の啓發向上を目的とする帝國親愛團成立し今や各地に家族に等しき支部設置されつゝあり。本誌は其機關誌也眞に自己を愛する處女よ青年よ！　我が身の爲に本誌に接し見られよ

◎五厘切手廿枚封入申越へ見本に一部送る

發行所　東京神田美土代町三ノ十四　親愛社　振替東京四二四一四

改造と向上　青年處女の叫

床次內務大臣題字　中橋文部大臣題字

田子內務書記官　乘杉文部事務官　序

天野藤男　同清子　著

定價貳圓五拾錢　郵稅金拾五錢

忽再版

青年子女の問題は邦家社會の大問題にして、其誘導化育に力を注ぐべきは言を俟たざる所なるが、本書は全國地方青年男女の希望、不平、煩悶等を集輯分類し、之に一々著者の短評を加へたもので、地方青年團並處女會の讀物として必要缺くべからざる好著であり、又一般青年男女の修養書として推奨措く能はざる良書である。

內務省囑託　處女會理事　天野藤男先生著　山本鼎畫伯裝幀

修養小說

都に憧れて

再版

定價金壹圓參拾錢送料共　寫眞數葉洋裝函入頗美本

田園青年處女が確たる信念なくして花の帝都に憧憬する傾向を都市の誘惑を活ける背景として戒むると共に地方婦女の修養機關たる處女會の設立を慫慂する事を主眼として、天野先生が青年男女の善導啓發に努められた事實に基いた小說で家出の巻誘惑の巻復活の巻より成り敎訓的の意義大なるものである。

發行所　振替東京四二四一四番　東京神田區美土代町三　親愛社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は 處女の友 の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

全國町村長會機關（通報）

新民

十一月號

〔定價〕一部卅錢 一年三圓六十錢

□日本青年館の設立に就て……床次内相

□地方財政と教育費……湯淺倉平

□生活改善の諸問題……山本条太郎

□地租營業税の委讓問題……電柱生

□理想協調主義の實現……牧野虎次

□熊野村自治の美風……村田宇一郎

□支那通信……北斗老星

□天野藤男君を悼む……國府種德

□牀上瑣言……田子一民

□（民育講談）無筆の右筆……天野雉彦

□農業劇『地主の足跡』……森積藏

△北海道、東北（六縣）新潟、岐阜、山口各府縣の會員讀者諸君には特に地方版を配布す

天野雉彦先生新著

山本鼎畫伯裝幀

最新刊

民育講談 第一編 油島千本松

内容一班

一、活佛の手（京都所司代の公共的美談）

二、吳鳳の靈廟（身を殺して數百年來の惡習を根絕せる美談）

三、板倉の弓（老中板倉内膳正の敎訓）

四、油島千本松（薩摩武士の壯烈なる美談）

五、葡萄の碑（名産の影に潜める篤志家の苦心談）

六、出世の夕立（俳諧師の出世物語）

七、鯉の裁判（「正直の頭に神宿る」なる俚諺を具體化したる美談）

最新刊

民育講談 第二編 石川翁の山居

内容一班

一、石川翁の山居（天下の老農の山中に於ける活動談）

二、楢柴の茶入（天下の名器と剛骨なる茶人の美談）

三、役の三味（名優逸話）

四、遠州屋嘉兵衛（俠商美談）

五、一寸待て（柔道の達人の逸話）

六、三百石（大久保彦左衛門と伊達政宗の智慧競べ）

七、入道虎徹（名工の立志美談）

各冊價七十五錢 送料各冊四錢

發行所 東京市赤坂區溜池町三十一 中央報德會 振替東京九七〇〇

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

衣服改良

裁縫講習錄

洋服が家庭で出來ます

洋服が家庭で出來ぬは
女子の恥です

▼日本唯一の講習錄
▼入會の好時機！
▼見本申込次第進呈！

東京市小石川區大塚仲町卅六
大日本衣服改良研究會
高等裁縫通信學校
振替東京五七一〇九番
電話小石川五五四二番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

美容瘦身 やせる藥

(藥名ヨードチリン錠)（改正藥價）貳劑七圓七十錢 壹劑四圓二十錢 特別製拾壹圓廿錢

この藥は大森醫學士が、「今日、西洋で行はれてゐる、信用のあるやせる藥といへばヨードチリンである。」といはれた、その藥を主劑として創製した錠劑で、實に學理的の靈藥であります。見苦しい血ぶごりやあぶらぶごりの方が用ひられると、姿形が美くしく整つて參りますし、またふごり過ぎて病氣の虞のある方が用ひられると、多過ぎる血液や脂肪分を適度に減じて、誠に身輕で丈夫な身體と變る特效藥でありますから、ふとり過ぎてお困りの方は早く此靈藥を用ひて、すらつとした美容となつて下さい奏効頗る卓絶 偉大で毫も無害なるを保證致します

血塊流下 月やくの藥

(藥名通經劑)（改正藥價）試劑壹圓六拾錢 中劑七圓拾五錢 小劑參圓四拾五錢 頑固症用拾參圓拾五錢

この月やくおろしの藥は、當館が最も苦心して完成した、流經專門の靈藥で、これを創製して以來、もう參拾年になります。この藥の特點で最も優れてゐるところは、これをいか程服まれても、決して胃腸を害したり、子宮などに故障を起したりすることのないことであります。月經の不順な方や月やくの止つた方などが、服用なされば不通や重い頑固な血塊でも快よく速かに通じさせますから、月經から起る子宮病の方や血の道で、惡血や古血や毒血などに苦しむお方は、速かにこの藥效をお試み下さい。

腋臭靈藥 わきがの藥

(藥名腋臭必治劑)（改正藥價）試劑貳圓卅錢 輕症用六圓卅錢 小劑參圓卅錢 頑固症用拾壹圓卅錢

このわきがの藥は、當館の最近發見した特效藥物を主劑として、非常な苦心の末に創製した完全靈妙な、わきが症の適藥であります。この藥ならばわきがの病原となつてゐる汗腺や皮脂腺を、すつかり變質させることが出來ますから、どんな頑固な慢性のわきがでも、必ず完全に治すことが出來ます。これまで、どこの藥でも治らなかつた氣の毒なお方は、速くこの藥をお試みになり、永久にわきがの苦惱から脫れて下さい。

毛髮速生 毛はえ藥

(藥名ヘアーグロース)（改正藥價）試劑壹圓三十錢 中劑五圓三十錢 小劑貳圓三十錢 特別製拾圓卅錢

この毛はへ藥は、本館が多年の苦心研究と種々な實驗を積んで發見した、毛髮速生の靈藥であります。はえぎわやまゆげの薄い方や、腫物やその他の病氣のために、頭の髮の無い方や薄い方又はやけどの痕にて毛のない方などには不思議な位によく效きます。そこで總べて毛のあるべきところに毛の生えない方には、この上のない特効藥でありますす。口ひげや腋の下の毛などのない方などはどうか速かにお試み下さい

以上四藥 專賣 日新館製劑部

東京北品川町百五拾四番地及貳百參拾六番地

（振替東京參貳壹貳貳番）（電話高輪壹〇八參番）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

女子技藝材料並に器具

袋物。造花。刺繍。絽差。摘細工。編物。組紐。
果實。壜細工。裁縫。絞り用具及染料。履物用布並ニ器具

女子高等師範學校
女子美術學校御用
共立女子職業學校

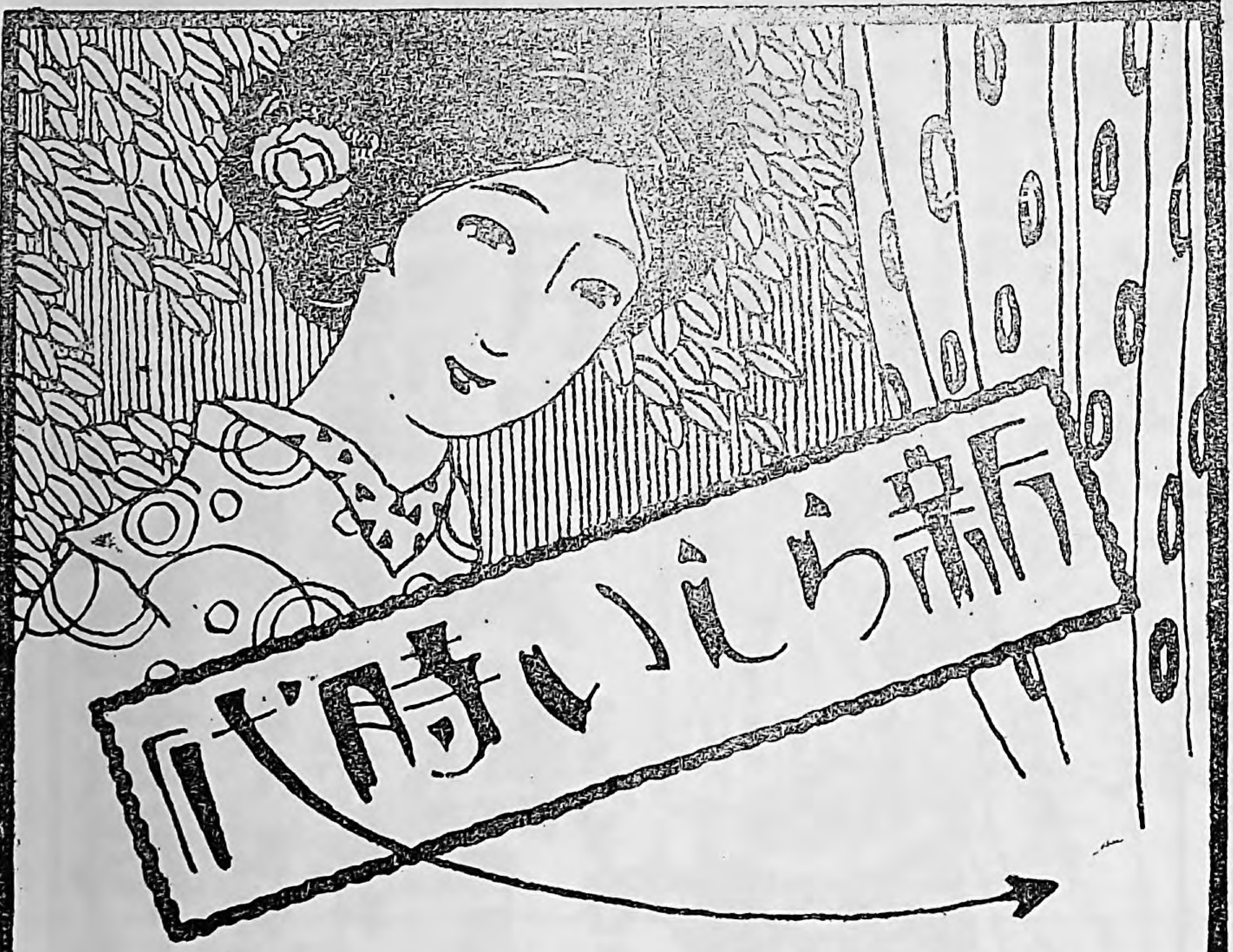
倉持本店

東京本郷區弓町二丁目
電話小石川二四二五番

地方部　振替東京壹七壹壹壹番
出版部　振替東京貳七七九貳番

無代進呈
定價表は御申込次第無代進呈します

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN



に遅れない丈の修養は是非必要であります。高等女學校に行けない方々の爲に拵へたのがこの

新制高等女學校講義錄

（十五ヶ月で卒業出來る）

であります。內容見本規則等はお申越し次第無代でお送りします。

會長　貴族院議員子爵 菊花高等女學校長　清岡長言

顧問　實踐女學校長　下田歌子

顧問　女子醫學專門學校長 東京至誠病院長　吉岡彌生

學監　日本女子商業學校長　嘉悅孝子

講師　專門の大家先生　三十八名執筆

月謝　壹圓貳拾錢　每月二回發行

東京市麹町區土手三番町廿壹番地
日本女子商業學校內

大日本婦女教育會

電話番町四三四八番　振替東京五三八六四番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

男女日用書式
總裁小野鵞堂　會長神郡晩秋
かな專習講義録
名譽顧問　尾上柴舟　岡山髙蔭
内容見本　無代進呈
東京四谷左門町十　大日本かな專習會
六ヶ月卒業

内務省囑託　天野藤男著
親愛なる農村青年へ
好評嘖々既に十二版を重ぬ地方青年にとりては唯一の指針盤たり敢て之を奬む
定價八十錢　送料六錢
東京市本郷元町　丙辰出版社
振替東京三三三〇〇番

賜天覽台覽
天野藤男著　内務文部兩大臣其他序
指導經營研究實績　青年團處女會
定價二圓五十錢　送料十二錢
◎好評六版◎
―著者が多年の苦心になれる著述にして青年會處女會の好參考書―
東京本郷元町二丁目　振替東京三三三〇〇番
丙辰出版社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

大正七年十二月二十五日第三種郵便物認可
大正十年十月二十七日印刷納本
大正十年十一月一日發行（毎月一回一日發行）

一部定價 金二十錢

處女會中央部
東京市本郷區元町二ノ六六
處女之友發行所

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

復刻版 処女の友 全5巻＋別冊1

2014年11月1日発行
揃定価（本体90、000円＋税）

編集・発行者 細田哲史
発行所 不二出版
東京都文京区向丘1－2－12
☎03（3812）4433
印刷所 富士リプロ
製本所 青木製本
乱丁・落丁はお取り替えいたします。

第4巻 ISBN978-4-8350-7663-8
全6冊 分売不可 セットコードISBN978-4-8350-7659-1

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

UNIVERSITY OF
ILLINOIS LIBRARY
AT URBANA-CHAMPAIGN
BOOKSTACKS

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN